令和９年度
(2027年度)

入 学 者 選 抜 要 項

目 次

募集人員・選抜日程……2
入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）……7
選抜制度・区分及び「学力の３要素」の評価方法……11
個人情報の取扱いについて……12
出願手続確認事項……必ずお読みください……12
「マイページ登録」から「入学手続」までのご案内
……必ずお読みください……15
（マイページ登録方法……16
インターネット出願方法……20）
入学検定料……併願される方は必ずお読みください……21
受験票について……23
合否確認方法……24
入学手続……25
奨学制度……29
教育ローン……31
入学者選抜Ｑ＆Ａ……必ずお読みください……32
本学試験会場案内図……35
各選抜概要……40
受験注意事項……必ずお読みください……41
［総合型選抜］……43
AO 選抜……44
スポーツ・武道選抜……47
［学校推薦型選抜］……49
一般公募制推薦選抜……50
［一般選抜］……52
前期選抜……56
デリバリー選抜……59
中期選抜……62
後期選抜……64
大学入学共通テスト利用選抜……67
英語外部試験の活用について……70
［その他の選抜制度］……71
（一般選抜）
社会人選抜……72
海外帰国生徒選抜……74
外国人留学生選抜……78
（編入学・転入学選抜）
編入学・転入学選抜……84
外国人留学生編入学・転入学選抜……89

各種様式記入（入力）例……95

……様式１～９
出願基準証明書、学修計画書、推薦書、面接票、スポーツ活動調書、運動能力証明書、運動技能優秀奨学生願書、在職証明書、武道活動調書、補完様式

……様式Ａ～Ｅ
志願書（外国人留学生選抜用）、志願書（海外帰国生徒選抜用）、志願書（編入学・転入学選抜、外国人留学生編入学･転入学選抜用）、面接票、在留カード等更新証明書

受験生のみなさまへ

○本要項に記載している選抜方法等に変更が生じた場合は、本学ホームページにて公表します。
○本要項は、出願から入学手続完了までのすべての事項を記載しています。
よく読み理解納得の上、出願してください。必要に応じて、保護者の方にも目を通してもらってください。

令和９年４月、文学部文学科日本文学・文化コースから文学部日本文学文化学科に名称変更予定です。
本要項は、最新のブラウザで AcrobatReader© を利用してご覧いただくと、目次（しおり）がご利用いただけます。

夢をあきらめない

国士舘大学
Kokushikan

募集人員・選抜日程（令和９年度）

本学の入学者選抜は、インターネット出願です。出願手続は、まず「マイページ登録」を行い、出願期間内に「インターネット出願登録」「入学検定料納入」を行い、所定の期日までに「出願書類の郵送」を行うことにより完了します。（p.15 参照）

選抜の種類	AO 選抜 Ⅰ 期	一般公募制 推薦選抜	社会人選抜 Ⅰ 期	スポーツ・武道 選抜Ⅰ期	AO 選抜 Ⅱ 期
インターネット出願期間	令和８年 ９月30日(水)～ 10月７日(水)	令和８年 11月１日(日)～ 11月６日(金)			令和８年 11月25日(水)～ 12月３日(木)
出願書類郵送期限	インターネット出願期間最終日の翌日消印有効。				
試 験 日	令和８年 10月24日(土)	令和８年 11月21日(土)			令和８年 12月13日(日)
合格発表日	令和８年 11月１日(日)	令和８年 12月１日(火)			令和８年 12月19日(土)
入学手続完了日	２段階 （１次）令和８年 11月15日(日) （２次）令和９年 １月31日(日)	２段階 （１次）令和８年12月16日(水) （２次）令和９年１月31日(日)			２段階 （１次）令和９年 １月５日(火) （２次）令和９年 １月31日(日)

学部	学科等		募集人員（名）					
政経学部	政治行政学科		175	30	70		5	(30)
	経済学科		360	50	140		10	(50)
体育学部	体育学科		212	54			100	(54)
	武道学科		82	36			30	(36)
	スポーツ医科学科		146	65			6	(65)
	こどもスポーツ教育学科		72	25			8	(25)
理工学部	理工学科	機械工学系 電気電子システム工学系 建築学系 まちづくり学系 人間情報学系 基礎理学系 情報理工学系	335	50	150		10	(50)
法学部	法律学科		200	15	88		3	(15)
	現代ビジネス法学科		200	20	81	2	5	(20)
文学部	教育学科		120	60	20	若干名		(60)
	史学地理学科	考古・日本史学コース	100	30	30	若干名		(30)
		地理・環境コース	70	24	16	若干名	1	(24)
	日本文学文化学科		100	30	30	若干名		(30)
21アジア世紀学部	21世紀アジア学科		350	90	110	若干名	30	(90)
経営学部	経営学科		270	88	70		2	(88)

＊募集人員（名）が空欄の学部・学科等は、募集しないことを表しています。
＊「一般公募制推薦選抜」の募集人員は、「内部推薦選抜」「指定校推薦選抜」を含みます。
＊「AO 選抜」の募集人員における（ ）は、Ⅰ～Ⅳ期の合計です。このため、Ⅱ～Ⅳ期の募集人員は（ ）で表記してあります。
＊「スポーツ・武道選抜」の募集人員における（ ）は、Ⅰ～Ⅲ期の合計です。このため、Ⅱ～Ⅲ期の募集人員は（ ）で表記してあります。
＊体育学部の募集人員は、「内部推薦選抜」「指定校推薦選抜」を除いた人数です。

募集人員・選抜日程（令和９年度）

本学の入学者選抜は、インターネット出願です。出願手続は、まず「マイページ登録」を行い、出願期間内に「インターネット出願登録」「入学検定料納入」を行い、所定の期日までに「出願書類の郵送」を行うことにより完了します。（p.15 参照）

選抜の種類	大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期	AO 選抜 Ⅲ 期	スポーツ・武道選抜Ⅱ期	社会人選抜 Ⅱ 期	前期選抜		デリバリー選抜
インターネット出願期間	令和９年 1月５日(火)～ 1月15日(金)	令和９年 1月５日(火)～ 1月13日(水)		令和９年１月５日(火)～１月22日(金)			
出願書類郵送期限	インターネット出願期間最終日の翌日消印有効。ただし、「大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期」については、インターネット出願期間最終日の当日消印有効。						
試 験 日	令和９年度大学入学共通テストを受験	令和９年 1月31日(日)	令和９年２月２日(火)		令和９年２月 1日(月)	2日(火)	令和９年 2月３日(水)
合格発表日	令和９年２月12日(金)						
入学手続完了日	２段階 （１次）令和９年２月18日(木) （２次）令和９年３月４日(木)						

学部	学科等		募集人員（名）							
政経学部	政治行政学科		175	15	(30)	(5)		A日程	B日程	(35)
								35		
	経済学科		360	30	(50)	(10)		85		(85)
体育学部	体育学科		212	5		(100)		A日程	B日程	(45)
								45		
	武道学科		82	3		3		10		(10)
	スポーツ医科学科		146	4		3		62		(62)
	こどもスポーツ教育学科		72	4		6		22		(22)
理工学部	理工学科	機械工学系 電気電子システム工学系 建築学系 まちづくり学系 人間情報学系 基礎理学系 情報理工学系	335	20	(50)	(10)		A日程	B日程	(70)
								70		
法学部	法律学科		200	19	(15)			A日程	B日程	(64)
								64		
	現代ビジネス法学科		200	20	(20)			61		(61)
文学部	教育学科		120	6	(60)			A日程	B日程	(30)
								30		
	史学地理学科	考古・日本史学コース	100	4	(30)			32		(32)
		地理・環境コース	70	4	(24)			21		(21)
	日本文学文化学科		100	4	(30)			32		(32)
21アジア学部	21世紀アジア学科		350	15	(90)	10	若干名	A日程	B日程	(40)
								40		
経営学部	経営学科		270	20				A日程	B日程	(70)
								70		

＊募集人員（名）が空欄の学部・学科等は、募集しないことを表しています。
＊「AO 選抜」の募集人員における（ ）は、Ⅰ～Ⅳ期の合計です。このため、Ⅱ～Ⅳ期の募集人員は（ ）で表記してあります。
＊「スポーツ・武道選抜」の募集人員における（ ）は、Ⅰ～Ⅲ期の合計です。このため、Ⅱ～Ⅲ期の募集人員は（ ）で表記してあります。
＊「大学入学共通テスト利用選抜」の募集人員における（ ）は、Ⅰ・Ⅱ期の合計です。このため、Ⅱ期の募集人員は（ ）で表記してあります。
＊「前期選抜」の募集人員は、A・B 日程の合計です。
＊「デリバリー選抜」の募集人員は、両選抜の合計です。このため、「デリバリー選抜」の募集人員は（ ）で表記してあります。
（体育学部武道学科は「中期選抜」「後期選抜」も含む）
＊体育学部の募集人員は、「内部推薦選抜」「指定校推薦選抜」を除いた人数です。

募集人員・選抜日程（令和９年度）

本学の入学者選抜は、インターネット出願です。出願手続は、まず「マイページ登録」を行い、出願期間内に「インターネット出願登録」「入学検定料納入」を行い、所定の期日までに「出願書類の郵送」を行うことにより完了します。（p.15 参照）

選抜の種類	中期選抜	大学入学共通テスト利用選抜Ⅱ期	後期選抜	AO 選抜 Ⅳ 期	スポーツ・武道選抜Ⅲ期	社会人選抜 Ⅲ 期
インターネット出願期間	令和９年 ２月１日㈪～ ２月15日㈪	令和９年 ２月16日㈫～２月23日㈫		令和９年 ２月16日㈫～２月19日㈮		
出願書類郵送期限	インターネット出願期間最終日の翌日消印有効。					
試 験 日	令和９年 ２月20日㈮	令和9年度大学入学共通テストを受験	令和９年３月２日㈫			
合格発表日	令和９年 ２月27日㈮	令和９年３月８日㈰				
入学手続完了日	一括 令和９年 ３月４日㈬	一括 令和９年３月13日㈮				

学部	学科等		募集人員（名）						
政経学部	政治行政学科		175	10	(15)	5	(30)		
	経済学科		360	15	(30)	10	(50)		
体育学部	体育学科		212	5		3		(100)	
	武道学科		82	(10)		(10)			
	スポーツ医科学科		146	2	(4)	3		1	
	こどもスポーツ教育学科		72	2	(4)	3		2	
理工学部	理工学科	機械工学系 電気電子システム工学系 建築学系 まちづくり学系 人間情報学系 基礎理学系 情報理工学系	335	10	(20)	10			
法学部	法律学科		200	6	(19)	5			
	現代ビジネス法学科		200	6	(20)	5			
文学部	教育学科		120	2	(6)	2			
	史学地理学科	考古・日本史学コース	100	2	(4)	2			
		地理・環境コース	70	2	(4)	2			
	日本文学文化学科		100	2	(4)	2			
21アジア世紀学部	21世紀アジア学科		350	10	(15)	5	(90)		若干名
経営学部	経営学科		270	10	(20)	10			

＊募集人員（名）が空欄の学部・学科等は、募集しないことを表しています。
＊「AO 選抜」の募集人員における（ ）は、Ⅰ～Ⅳ期の合計です。このため、Ⅱ～Ⅳ期の募集人員は（ ）で表記してあります。
＊「スポーツ・武道選抜」の募集人員における（ ）は、Ⅰ～Ⅲ期の合計です。このため、Ⅱ～Ⅲ期の募集人員は（ ）で表記してあります。
＊「大学入学共通テスト利用選抜」の募集人員における（ ）は、Ⅰ・Ⅱ期の合計です。このため、Ⅱ期の募集人員は（ ）で表記してあります。
＊体育学部の募集人員は、「内部推薦選抜」「指定校推薦選抜」を除いた人数です。
＊体育学部武道学科の「中期選抜」「後期選抜」の募集人数は、「前期選抜」「デリバリー選抜」の合計です。このため、体育学部武道学科の「中期選抜」「後期選抜」の募集人数は（ ）で表記してあります。

募集人員・選抜日程（令和９年度）

本学の入学者選抜は、インターネット出願です。出願手続は、まず「マイページ登録」を行い、出願期間内に「インターネット出願登録」「入学検定料納入」を行い、所定の期日までに「出願書類の郵送」を行うことにより完了します。（p.15 参照）

選抜の種類	海外帰国生徒選抜Ⅰ期		外国人留学生選抜Ⅰ期		編入学・転入学選抜		外国人留学生編入学・転入学選抜	
インターネット出願期間	令和８年９月20日(日)～９月28日(月)							
出願書類郵送期限	インターネット出願期間最終日の翌日消印有効。							
試験日	令和８年11月		令和８年11月		令和８年11月		令和８年11月	
	20日(金)	21日(土)	20日(金)	21日(土)	20日(金)	21日(土)	20日(金)	21日(土)
合格発表日	令和８年12月１日(火)							
入学手続完了日	２段階 （１次）令和８年 12月16日(水) （２次）令和９年 １月31日(日)		２段階 （１次）令和８年 12月16日(水) （２次）令和９年 １月５日(火)		２段階 （１次）令和８年 12月16日(水) （２次）令和９年 １月31日(日)		２段階 （１次）令和８年 12月16日(水) （２次）令和９年 １月５日(火)	

学部	学科等		募集人員（名）								
政経学部	政治行政学科		175		5※1		(5)※1		若干名		若干名
	経済学科		360		20※1		(20)※1		若干名		若干名
体育学部	体育学科		212	若干名		若干名		若干名		若干名	
	武道学科		82	若干名		若干名		若干名		若干名	
	スポーツ医科学科		146	若干名				若干名			
	こどもスポーツ教育学科		72	若干名		若干名		若干名		若干名 （2年次のみ）	
理工学部	理工学科	機械工学系 電気電子システム工学系 建築学系 まちづくり学系 人間情報学系 基礎理学系 情報理工学系	335	若干名			15※2	若干名※4		若干名※4	
法学部	法律学科		200	若干名		若干名		若干名		若干名 （2年次のみ）	
	現代ビジネス法学科		200	若干名		若干名		若干名		若干名 （2年次のみ）	
文学部	教育学科		120	若干名		若干名		若干名※4		若干名※4	
	史学地理学科	考古・日本史学コース	100	若干名		若干名		若干名		若干名	
		地理・環境コース	70	若干名		若干名		若干名		若干名	
	日本文学文化学科		100	若干名		若干名		若干名		若干名	
21アジア世紀学部	21世紀アジア学科		350	若干名		40※3		若干名		若干名	
経営学部	経営学科		270		若干名		若干名※2		若干名		

＊募集人員（名）が空欄の学部・学科等は、募集しないことを表しています。

※１　政経学部の「海外帰国生徒選抜」Ⅰ期の募集人員は「海外帰国生徒選抜」Ⅱ期と「外国人留学生選抜」Ⅰ期･Ⅱ期の合計です。このため､「外国人留学生選抜」Ⅰ・Ⅱ期、「海外帰国生徒選抜」Ⅱ期の募集人員は（　）で表記してあります。

※２　理工学部、経営学部の「外国人留学生選抜」の募集人員はⅠ期･Ⅱ期の合計です。このため、Ⅱ期の募集人員は（　）で表記してあります。

※３　21世紀アジア学部の「外国人留学生選抜」の募集人員はⅠ期・Ⅱ期の合計です。このため、Ⅱ期の募集人員は（　）で表記してあります。なお、国外実施分を含みます。

※４　「編入学･転入学選抜」及び「外国人留学生編入学･転入学選抜」は、募集している理工学部の学系、文学部の学科やコースが異なります。詳細は各選抜のページをご確認ください。

注）国外実施分については別に要項を定めます。

募集人員・選抜日程（令和９年度）

本学の入学者選抜は、インターネット出願です。出願手続は、まず「マイページ登録」を行い、出願期間内に「インターネット出願登録」「入学検定料納入」を行い、所定の期日までに「出願書類の郵送」を行うことにより完了します。（p.15 参照）

選抜の種類	海外帰国生徒 選抜Ⅱ期		外国人留学生 選抜Ⅱ期	
インターネット出願期間	令和９年１月５日㈫～１月13日㈬		令和８年12月１日㈫～12月６日㈰	
出願書類郵送期限	インターネット出願期間最終日の翌日消印有効。			
試験日	令和９年１月	令和９年２月	令和９年１月	令和９年２月
	31日㈰	２日㈫	31日㈰	２日㈫
合格発表日	令和９年２月12日㈮			
入学手続完了日	２段階 （１次）令和９年２月18日㈬ （２次）令和９年３月４日㈬			

学部	学科等		募集人員（名）				
政経学部	政治行政学科		175		(5)※1		(5)※1
	経済学科		360		(20)※1		(20)※1
体育学部	体育学科		212		若干名		若干名
	武道学科		82		若干名		若干名
	スポーツ医科学科		146		若干名		
	こどもスポーツ教育学科		72		若干名		若干名
理工学部	理工学科	機械工学系 電気電子システム工学系 建築学系 まちづくり学系 人間情報学系 基礎理学系 情報理工学系	335			(15)※2	
法学部	法律学科		200				若干名
	現代ビジネス法学科		200				若干名
文学部	教育学科		120	若干名		若干名	
	史学地理学科	考古・日本史学コース	100	若干名		若干名	
		地理・環境コース	70	若干名		若干名	
	日本文学文化学科		100	若干名		若干名	
21アジア世紀学部	21世紀アジア学科		350		若干名	(40)※3	
経営学部	経営学科		270	若干名		(若干名)※2	

＊募集人員（名）が空欄の学部・学科等は、募集しないことを表しています。

※１　政経学部の「海外帰国生徒選抜」Ⅰ期の募集人員は「海外帰国生徒選抜」Ⅱ期と「外国人留学生選抜」Ⅰ期･Ⅱ期の合計です。このため、「外国人留学生選抜」Ⅰ・Ⅱ期、「海外帰国生徒選抜」Ⅱ期の募集人員は（　）で表記してあります。

※２　理工学部、経営学部の「外国人留学生選抜」の募集人員はⅠ期･Ⅱ期の合計です。このため、Ⅱ期の募集人員は（　）で表記してあります。

※３　21世紀アジア学部の「外国人留学生選抜」の募集人員はⅠ期・Ⅱ期の合計です。このため、Ⅱ期の募集人員は（　）で表記してあります。なお、国外実施分を含みます。

注）国外実施分については別に要項を定めます。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

国士舘大学

国士舘大学は、建学の精神及び教育理念・教育指針に基づいた人材養成を行うにあたって、以下のような素養と能力等を備えた学生を受け入れます。また、このような入学者を適正に判定するために、多様な方法による入学者選抜を実施します。

国士舘大学が求める学生像

1．国士舘精神への共感
国士舘大学が掲げる建学の精神、教育理念・教育指針、教育研究上の目的に共感し、世のため、人のために尽くせる人材「国士」になろうとする意欲がある者。

2．学問への意欲
志望する学問分野に関心を有し、幅広い教養と高い専門性を身に付けることを目標に、努力を惜しまずやり通す意欲がある者。

3．多様性と主体性への姿勢
人間としての感性を高く持って多様な価値観を理解し、主体的に行動して公共に尽くそうとする姿勢がある者。

4．国士舘教育への理解
日本文化の伝統技術とその基盤にある礼儀・作法、身を守り社会の要請に応える防災力、困難な時代を生き抜く持続的な就業力を身に付けようとする意欲がある者。

また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

AP1. [知識・理解・技能]
(AP1-1) 高等学校卒業相当の知識を習得し、大学での学修に必要な基礎学力を有しているか。
(AP1-2) スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後もスポーツ活動を継続する意志と、学部が定める卒業条件を達成する意志を有しているか。

AP2. [思考力・判断力・表現力]
社会の様々な問題について、知識や情報をもとに論理的に考え、その結果を他者にわかりやすく説明できるか。

AP3. [主体性・多様性・協働性]
グループ学習や課外活動、ボランティア活動などを通じて、多様な人たちと協力して課題や目標に取り組む姿勢を有しているか。

政経学部

政経学部は、激動する現代社会において、人間性に富み、政治、経済分野の学際的知識を活用できる力を備え、トップマネジメントおよびミドルマネジメントの中心的役割を担う人材になりたいとの強い意欲を持つ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、政治行政学科・経済学科のそれぞれにおいて、学科ごとに掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

[政治行政学科]

政治行政学科は、激動する現代社会において、人間性に富み、特に政治行政分野の学際的知識を活用できる力を備え、トップマネジメントおよびミドルマネジメントの中心的役割を担う人材になりたいとの強い意欲を持つ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

AP1. [知識・理解・技能]
政治行政学科の教育を受けるのに必要な基礎学力としての知識、あるいは秀でた実技能力を有している。
(AP1-1) 英語、国語、地理歴史、公民、数学、理科などについて、高等学校などで身に付けるべき標準的な知識を有している。
(AP1-2) スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後、スポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. [思考力・判断力・表現力]
社会、国家、国際社会のあるべき姿や課題について、これまでに学んだ知識や情報をもとに論理的に考え、その結果を他者にわかりやすく説明できる。

AP3. [主体性・多様性・協働性]
主体性と公共の精神をもって多様な人々と協働する態度や、人間性と専門性をともに自ら育む意欲を有している。
(AP3-1) 高等学校等在学期間に、生徒会等委員会、芸術文化、ボランティア、文化・スポーツクラブ等の諸活動を通じて、主体性と協働性を涵養している。
(AP3-2) 幅広い教養と、学際的専門性を身につけることを目標とし、公徳心を持って社会を取り巻く諸問題を解決しようとする意欲を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 基本的な言語（母語・外国語）理解、表現能力および数理的思考能力を有していること。
2. 社会の動きに興味を持ち、日常的にニュースを読み、自らの考えや意見が述べられるようにすること。
3. 文章読解能力および記述能力を有すること。

[経済学科]

経済学科は、激動する現代社会において、人間性に富み、特に経済分野の学際的知識を活用できる力を備え、トップマネジメントおよびミドルマネジメントの中心的役割を担う人材になりたいとの強い意欲を持つ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

AP1. [知識・理解・技能]
経済学科の教育を受けるのに必要な基礎学力としての知識、あるいは秀でた実技能力を有している。
(AP1-1) 英語、国語、地理歴史、公民、数学、理科などについて、高等学校などで身に付けるべき標準的な知識を有している。
(AP1-2) スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後、スポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. [思考力・判断力・表現力]
社会、国家、国際社会のあるべき姿や課題について、これまでに学んだ知識や情報をもとに論理的に考え、その結果を他者にわかりやすく説明できる。

AP3. [主体性・多様性・協働性]
主体性と公共の精神をもって多様な人々と協働する態度や、人間性と専門性をともに自ら育む意欲を有している。
(AP3-1) 高等学校等在学期間に、生徒会等委員会、芸術文化、ボランティア、文化・スポーツクラブ等の諸活動を通じて、主体性と協働性を涵養している。
(AP3-2) 幅広い教養と、学際的専門性を身につけることを目標とし、公徳心を持って社会を取り巻く諸問題を解決しようとする意欲を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 基本的な言語（母語･外国語）理解、表現能力および数理的思考能力を有していること。
2. 社会の動きに興味を持ち、日常的にニュースを読み、自らの考えや意見が述べられるようにすること。
3. 文章読解能力および記述能力を有すること。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

体育学部

体育学部では、将来、スポーツや教育、さらには救急医療の分野に進みたいと願う情熱と協調性に富んだ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、体育学科·武道学科·スポーツ医科学科・こどもスポーツ教育学科のそれぞれにおいて、学科ごとに掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。なお、一般選抜では、筆記試験に加え基本的運動技能についての実技試験（一部の学科においては運動能力証明書の審査）を実施します。

［体育学科］

体育学科では、将来、スポーツ界や教育界の分野に進みたいと願う情熱と協調性に富んだ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。一般選抜では、筆記試験に加え基本的運動技能についての実技試験を実施します。

AP1. ［知識・理解・技能］
体育学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識と、優れた体育実技能力及び体育理論、保健に関する知識を有している。
(AP1-1) 国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語などについて、高等学校などで身に付けるべき標準的な知識を有する。
(AP1-2) 優れた体育実技能力及び体育理論、保健に関する知識を有している。
(AP1-3) 積極的にスポーツ活動に取り組み、優秀な成績を収めるとともに、入学後もスポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
体育・スポーツ活動等において、自他の課題を発見、分析するとともに、創意工夫しながら、課題解決を図ろうとする意欲を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
授業や実技において、他者と協調して真摯に取り組み、自ら進んで行動する姿勢を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語などについて、高等学校などで身に付けるべき標準的な知識を有していること。
2. 自ら課題を発見し、論理的に説明できるプレゼンテーション力を補強すること。

［武道学科］

武道学科では、将来、武道を主としたスポーツや教育の分野に進みたいと願う情熱と協調性に富んだ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。一般選抜では、筆記試験に加え基本的運動技能についての実技試験を実施します。

AP1. ［知識・理解・技能］
武道学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識と、優れた武道実技能力及び体育理論、保健に関する知識を有している。
(AP1-1) 国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語などについて、高等学校などで身に付けるべき標準的な知識を有する。
(AP1-2) 優れた武道実技能力及び体育理論、保健に関する知識を有している。
(AP1-3) 武道・スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後もスポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
武道・体育・スポーツ活動において、問題点を分析し、自ら工夫することで知能・技能を向上させる意欲を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
授業や実技において、他者と協調して真摯に取り組み、自ら進んで行動する姿勢を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1．国語、地理歴史や公民、数学、理科、英語などについて、高等学校などで身に付けるべき標準的な知識を有していること。
2．自ら課題を発見し、論理的に説明できるプレゼンテーション力を補強すること。

［スポーツ医科学科］

スポーツ医科学科では、将来、救急救命医療に関連する分野に進みたいと願う情熱と協調性に富んだ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。一般選抜では、筆記試験に加え運動能力証明書の審査を実施します。

AP1. ［知識・理解・技能］
スポーツ医科学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識と、健全な心身を有している。
(AP1-1) 英語、国語、地理歴史、公民、数学、理科などについて、高等学校などで身につけるべき標準的な知識を有する。
(AP1-2) 健全な心身を有している。
(AP1-3) スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後、勉学とスポーツ活動を両立させる強い意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
救急救命医療において、問題点を分析し、自ら工夫することで知能・技能を向上させる意欲を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
授業や実技において、他者と協調して真摯に取り組み、自ら進んで行動する姿勢を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 主に数学、理科、文書作成について、高等学校などで身に付けるべき標準的な知識を有していること。
2. 自ら課題を発見し、論理的に説明できるプレゼンテーション力を補強すること。

［こどもスポーツ教育学科］

こどもスポーツ教育学科では、将来の教員志望者やスポーツを基盤とした総合教育の分野に進みたいと願う情熱と協調性に富んだ学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げるような観点から多様な方法による入学者選抜を実施します。一般選抜では筆記試験に加え、運動能力証明書の審査（前期）、基本的運動技能についての実技試験（後期）があります。

AP1. ［知識・理解・技能］
こどもスポーツ教育学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識と、優れた体育実技能力を有している。
(AP1-1) 国語、数学、地理歴史、公民、理科、英語などについて、高等学校などで身につけるべき標準的な知識を有している。
(AP1-2) 優れた体育実技能力を有している。
(AP1-3) スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後、スポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
体育・スポーツ・初等教育および中等教育において、問題点を分析するとともに、自ら工夫することで知能・技能を向上させる意欲を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
授業や実技において、他者と協調して真摯に取り組み、自ら進んで行動する姿勢を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 国語、数学、地理歴史、公民、理科、英語について、高等学校などで身に付けるべき標準的な知識を有していること。
2. 自ら課題を発見し、論理的に説明できるプレゼンテーション力を補強すること。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

理工学部

理工学部では、理工学に強い興味を持ち、高等教育により知識と倫理観を身に付けて社会に貢献しようとする学生を受け入れます。
理工学部は、希望する専門に応じた教育を機械工学系・電気電子システム工学系・建築学系・まちづくり学系・人間情報学系・基礎理学系・情報理工学系で行います。学系にまたがる教育を行うために、入学者を学科として適正に判定します。そのために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

［理工学科］

AP1. ［知識・理解・技能］
理工学部の教育を受けるために必要な基礎学力、あるいは秀でた実技能力を有している。
(AP1-1) 数学、理科、英語、国語などについて、中等教育で身に付けるべき標準的な知識を有している。
(AP1-2) スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後にスポーツ活動を継続する意欲と卒業要件を達成する強い意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
積極的に新しい知見を吸収する向上心と、入学後に学修する知識を活かして、社会に貢献する意欲を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
様々な考えを持つ多くの人々と協調的な関係を築くことができる。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 数学については、基本的な概念や原理・法則を理解し、ものごとを論理的に考察し、処理できる能力を有していること。
2. 理科については、様々な科目に興味を持ち、自然現象の規則性、法則性を理解していること。
3. 論理的に理解し、表現できる国語力を持ち、理工学分野での共通言語である英語の素養を身に付けていること。

法 学 部

法学部では、法律学を通じて豊かな人間性を確立し、主体的に個人の徳性の修養に取り組むとともに、法律知識をもって国や社会に貢献することを目指す学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、法律学科・現代ビジネス法学科のそれぞれにおいて、学科ごとに掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

［法律学科］

法律学科では、法律学を通じて豊かな人間性を確立し、主体的に個人の徳性の修養に取り組むとともに、法律知識をもって国や社会に貢献することを目指す学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

AP1. ［知識・理解・技能］
法律学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識、あるいは秀でた実技能力を有している。
(AP1-1) 国語、外国語、地理歴史、公民、数学など、高等学校などで身に付ける標準的知識を有している。
(AP1-2) スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後、スポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
社会の諸問題を発見・理解するために、積極的に学習に取り組む意欲と、自分が考えたことを、他者に対してわかりやすく表現できる能力を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
法にかかわる諸問題について関心をもち、自ら進んで調べ、また他者と協力してその解決方法を探ろうという姿勢を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 英語、国語、地理歴史、公民など、現代社会の理解のために高等学校の求める学習を理解しておくこと。
2. 司法書士・行政書士などの法律専門職のほか、公務員、企業の法務などに関心を持つこと。

［現代ビジネス法学科］

現代ビジネス法学科では、現代ビジネス法学を通じて豊かな人間性を確立し、主体的に個人の徳性の修養に取り組むとともに、法律知識をもって国や社会に貢献することを目指す学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

AP1. ［知識・理解・技能］
現代ビジネス法学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識、あるいは秀でた実技能力を有している。
(AP1-1) 国語、外国語、地理歴史、公民、数学など、高等学校などで身に付ける標準的知識を有している。
(AP1-2) スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後、スポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
社会の諸問題を発見・理解するために、積極的に学習に取り組む意欲と、自分が考えたことを、他者に対してわかりやすく表現できる能力を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
法にかかわる諸問題について関心をもち、自ら進んで調べ、また他者と協力してその解決方法を探ろうという姿勢を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 英語、国語、地理歴史、公民など、現代社会の理解のために高等学校の求める学習を理解しておくこと。
2. 国際・国内ビジネスや知財ビジネスに関連する仕事のほか、公務員、民間企業の法務などに関心を持つこと。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

文学部

文学部では、教育学、歴史学および地理学、文学と関連諸科学の知識・技能を習得し、それを基礎とする思考力、判断力と表現力を身に付け、さらに主体性を持って広く社会に貢献することを目指す学生を受け入れます。

また、このような入学者を適正に判定するために、教育学科・史学地理学科・日本文学文化学科のそれぞれにおいて、学科ごとに掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

【入学前に身に付けておくべきこと】

1. 英語、国語、地理歴史、公民、数学、理科など、高等学校等で身に付けるべき基礎的な能力を身に付けていること。
2. 教育に関する時事情報を得る習慣、地理や歴史に関して興味を持った事柄を調べる習慣や小説や随筆などの文学作品を読む習慣を身に付けていること。

［教育学科］

教育学科では、教育学と関連諸科学の知識・技能を習得し、それを基礎とする思考力、判断力と表現力を身に付け、さらに主体性を持って広く社会に貢献することを目指す学生を受け入れます。

また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

AP1. ［知識・理解・技能］

教育学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識、あるいは、秀でた実技能力を有している。

(AP1-1) 高等学校等で身に付ける標準的な知識･技能を有している。特に、国語、英語、地理歴史、公民、数学、理科などの基礎的な能力を有している。

(AP1-2) スポーツ活動や文化的な活動、資格･検定の取得等の経験をいかし、入学後も学内外の学習活動等を行っていく意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］

人文・社会の諸問題について関心を持ち、学んだ知識や得られた経験から思考し、判断し、自分の考えを的確に表現できるようになるための、人間としての成長に対する真摯な姿勢を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］

自ら進んで行動する能力を有するとともに、多様な価値観を受け入れ尊重し、他者とともに生きることの大切さを理解している。

［史学地理学科］

史学地理学科では、歴史学および地理学と関連諸科学の知識・技能を習得し、それを基礎とする思考力、判断力と表現力を身に付け、さらに主体性を持って広く社会に貢献することを目指す学生を受け入れます。

また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

AP1. ［知識・理解・技能］

史学地理学科の教育を受けるために必要な基礎学力を有していること、あるいは秀でた実技能力を有している。

(AP1-1) 考古・日本史学コース：高等学校等で身に付ける標準的知識を有している。特に考古学を含む歴史に興味関心があり、実習や研修に積極的に参加し、知見を深めていく意欲を持っている。

地理・環境コース：高等学校等で身に付ける標準的知識を有している。特に地理や環境問題に興味関心があり、実習や研修に積極的に参加し、知見を深めていく意欲を持っている。

(AP1-2) スポーツ活動や文化的な活動、資格・検定の取得等の経験をいかし、入学後の学習活動を行っていく意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］

人文・社会の諸問題について関心を持ち、学んだ知識や得られた経験を活かして思考し、判断し、自分の考えを的確に表現できるようにするための、人間としての成長に対する真摯な姿勢を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］

自ら進んで行動する能力を有するとともに、他者の多様な価値観を受け入れ尊重し、他者とともに生きることの大切さを理解している。

［日本文学文化学科］

日本文学文化学科では、文学と関連諸科学の知識・技能を習得し、それを基礎とする思考力、判断力と表現力を身に付け、さらに主体性を持って広く社会に貢献することを目指す学生を受け入れます。

また、このような入学者を適正に判定するために、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

AP1. ［知識・理解・技能］

日本文学文化学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識を有している。あるいは秀でた実技能力を有している。

(AP1-1) 高等学校等で身に付ける標準的知識を有している。特に小説や随筆などの文学作品を読む習慣を身に付けている。

(AP1-2) スポーツ活動や文化的な活動、資格・検定の取得等の経験をいかし、入学後も学内外の学習活動等を行っていく意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］

人文・社会の諸問題について関心を持ち、学んだ知識や得られた経験から思考し、判断し、自分の考えを的確に表現できるようになるための、人間としての成長に対する真摯な姿勢を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］

自ら進んで行動する能力を有するとともに、他者の多様な価値観を受け入れ尊重し、他者とともに生きることの大切さを理解している。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

21 世紀アジア学部

常に自らを向上させ、自律した自己を確立しようとする意志をもち、世界で活躍することを目指す学生を歓迎します。このような姿勢をもつ入学希望者を適正に判定するために、次の観点から入学者選抜を実施します。

［21 世紀アジア学科］

AP1. ［知識・理解・技能］
21 世紀アジア学部の教育を受けるのに必要な基礎学力や秀でた実技能力を有している。
(AP1-1) 高等学校などで身につけるべき標準的な知識を有している。
(AP1-2) スポーツ活動等において優秀な成績を収めている。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
自らの知識や技能を用いて、ものごとを多面的に捉え、根拠に基づいた判断を行い、その結果を他者にわかりやすく説明できる力を有している。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
グローバル化する社会において、自ら積極的に学び、多様な人々と協調して生きる姿勢を有している。

【入学前に身に付けておくと望ましいこと】
1. 日本やアジアの歴史や地理、政治や経済などの分野に関する知識。
2. 外国語でコミュニケーションができる基礎能力。

経営学部

経営学部では、企業や組織の行動に関心を持ち、これからの経済・社会・文化における諸問題の解決に取り組むことができるビジネス人としての志を持ち、人格の向上と形成を目指して真摯に学修する気概ある学生を受け入れます。
また、このような入学者を適正に判定するために、経営学科において、次に掲げる観点から、多様な方法による入学者選抜を実施します。

［経営学科］

AP1. ［知識・理解・技能］
経営学科の教育を受けるために必要な基礎学力としての知識を有していること、あるいは秀でた実技能力などを有している。
(AP1-1) 英語、国語、数学、地理歴史、公民、理科、情報、時事などについて、高等学校などで身につけるべき標準的な知識を有している。
(AP1-2) スポーツ活動において優秀な成績を収め、入学後、スポーツ活動を継続する意欲と卒業条件を達成する強い意志を有している。

AP2. ［思考力・判断力・表現力］
企業の経済活動や社会使命に関わる諸問題に関心を持ち、自ら求めて学び、自分が考えたことを、他者に対してわかりやすく表現することができる。

AP3. ［主体性・多様性・協働性］
グループ活動や協働作業の意義を理解し、多様な課題を解決するため、意見や立場の違いを尊重しつつ、自ら進んで行動する態度を有している。

【入学前に身に付けておくべきこと】
1. 英語、国語、数学、地理歴史、公民、理科、情報などをしっかり学習しておくこと。
2. 社会、特に企業の活動に興味を持ち日常的にニュースを読み、自らの考えや意見が述べられるように社会の動きに興味を持ち調べるようにしておくこと。
3. 文章読解能力および記述能力と計算能力が重要となるので、読み書きや演算などに習熟しておくこと。

選抜制度・区分及び「学力の３要素」の評価方法

本学では、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に基づき、学力の３要素「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」を多面的・総合的に評価する入学者選抜を行います。

選抜制度・区分		「学力の３要素」の評価方法
総合型選抜	AO 選抜	出願書類として「調査書」「学修計画書」等を提出していただきます。小論文については中等教育における「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力等」、面接及び書類審査については「思考力・判断力・表現力等」と「主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度」を評価します。
	スポーツ・武道選抜	
学校推薦型選抜	一般公募制推薦選抜	
一般選抜	前期選抜	試験科目に「書類審査」を課し、調査書等を活用します。また、出願時に主体性・多様性・協働性に関する経験等を入力していただきます。ただし、合否判定には利用せず、アドミッション・ポリシーに適合しているかの確認や入学後の教育指導等に活用します。
	デリバリー選抜	
	中期選抜	
	後期選抜	
	大学入学共通テスト利用選抜	

個人情報の取扱いについて

出願及び入学手続きにおいて本学が取得した個人情報は①入学者選抜実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、④学部からの課題研究（入学前教育）、⑤個人を特定することができない方法、形式による統計的集計、⑥入学後の学籍管理、学修指導及び学生支援関係業務、これらに付随する事項等を行うために利用します。

上記の業務は、その一部の業務を国士舘大学入試部より当該業務の委託を受けた業者（以下、「委託業者」という。）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。予めご了承ください。なお、委託業者にはその委託業務を越えた利用はありません。

出願手続確認事項

1. 出願に際して

出願手続は、事前に本学ホームページにある＜インターネット出願ガイダンスサイト＞より「マイページ登録」を行い、各選抜制度の出願期間内に「インターネット出願登録」「入学検定料の納入」を行い、所定の期日までに「出願書類の郵送」を行うことにより完了します。なお、出願書類に不備がある場合は受験できません。

(1) **１日程１出願**が基本となります。試験日が重ならなければ複数の学部学科等を受験できます。
デリバリー選抜・中期選抜においては**１回の試験で複数学部の併願（最大７学部）**ができます（p.22 参照）。

(2) 出願書類は所定の期日までに市販の角形２号封筒（Ａ４が折らずに入るサイズ）に宛名ラベルを貼付し、**「簡易書留速達」**で郵送してください。

(3) 入学検定料納入後の選抜制度・日程・学部・学科等、第２志望選択・試験会場及び選択科目の変更はできません。また、出願書類の返還はいたしませんので、出願資格から入学手続にいたる諸要件を十分注意、確認し、理解納得の上出願してください（入学検定料の返還については p.23 参照）。

(4) 各種様式に記入（または入力）した志願学部・学科等が、インターネット出願確認票記載のものと相違がないことを確認してください。

(5) 故意に虚偽の内容を登録、提出した場合は、不正行為となります。不正行為と認定された場合、受験は認められません。なお、試験当日以降に不正行為が判明した場合は、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。

※障害等のある方への受験・修学上の配慮

・申請方法は本学ホームページ「受験上の配慮を必要とする方の出願について」
（https://www.kokushikan.ac.jp/admission/undergraduate/support/）をご確認ください。
・本学の受験・修学に際し、病気・負傷や身体機能の障害等のために、受験及び修学上特別の配慮を希望する者は出願前に申請が必要です。申請に基づき、審査の上、配慮内容を通知します。なお、審査には時間を要することもあるので、できるだけ早い時期に問い合わせてください（試験日間近のお問い合わせには対応できない場合があります。また、申請内容に応じてヒアリングを行う場合があります。予めご了承ください）。
・日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している者で、試験当日も同様に使用する場合は試験場設定等の関係から、配慮を希望する者として、必ず申請してください。
・デリバリー・中期選抜において受験時に配慮を希望する場合、原則として世田谷(本学)会場での受験となります。
・大学入学共通テスト利用選抜の受験者も修学上配慮を希望する場合は、必ず事前に問い合わせてください。

2. 出願書類

(1) 出願書類早見表

書類 / 選抜制度	インターネット出願確認票	調査書等	様式１ 出願基準証明書	様式２ 学修計画書	様式３ 推薦書	様式４ 面接票	様式５ スポーツ活動調書	様式６ 運動能力証明書	様式８ 在職証明書	様式９ 武道活動調書	英語外部試験結果証明書
Ａ Ｏ 選 抜	●	●	●	●	―	●	―	―	―	―	―
一般公募制推薦選抜	●	●	―	●	●	●	―	―	―	―	―
スポーツ・武道選抜	●	●	―	●	―	●	●	―	―	―	―
社 会 人 選 抜	●	●	―	●（法・文学部のみ）	―	●	―	―	●	―	―
前期/デリバリー/後期選抜	●	●	―	―	―	―	―	●（体育学部のみ）	―	●（武道学科のみ）	●（希望者のみ）
中 期 選 抜	●	●	―	―	―	―	―	―	―	●（武道学科のみ）	●（希望者のみ）
大学入学共通テスト利用選抜	●	●	―	―	―	―	―	―	―	―	―

※上記に記載の無い選抜制度は、該当の選抜要項ページをご確認ください。

出願手続確認事項　（前ページからの続き）

（2）各書類について

・様式については、本学ホームページに掲載している「**令和９年度**」の様式を使用してください。作成にあたり「記入する」か「入力する」かは自由です。
「入力する」場合は字数制限があります。全角で１行に入力できる文字数は各様式に記載しています（※最初や最後の文字に促音・拗音・長音符・括弧・記号が含まれる場合は、この限りではありません。文字数には、空白（スペース）、改行および半角も１文字として扱われます。また、氏名に外字（JIS 第１・第２水準以外の漢字）を使用している場合、正しく印字されないことがあります。この場合、氏名欄は手書きでご記入ください。）
入力に関するその他の注意事項は p.95 以降に掲載している「記入（入力）例」でご確認ください。
「記入する」場合は消えない黒のボールペンを使用してください。それ以外で記入されたものは一切受け付けません。
・全て「Ａ４サイズ」「片面印刷」で作成してください。
・１回のインターネット出願登録で複数の選抜制度に出願した場合、それぞれの出願書類は選抜ごとに作成し、１つの封筒にまとめて郵送してください。

●「インターネット出願確認票（大学提出用）」

インターネット出願登録後、入学検定料を納入すると、インターネット出願確認票が印刷できるようになります。マイページメニューの「STEP４　出願確認」より、ダウンロードを行い印刷してください。

●「調査書」（出願３ヶ月以内に出身学校長により作成されたもの。開封無効です。）

令和９年１月以降に出願する場合、調査書の提出は１通で構いません。
以下の①～③に該当する者は、調査書の代わりに指定された書類を提出してください。
①　高等学校卒業程度認定試験の合格（見込み）者（大学入学資格検定合格者を含む）→「合格（見込）成績証明書」
②　外国における 12 年の課程を修了した（修了見込み）者→「卒業（見込）証明書」と「成績証明書」
（※日本と外国の双方の高等学校に在籍した者は、日本の高等学校在学中の「調査書」も併せて提出）
③　被災・その他事情により調査書の入手が不可能な場合→出願前に入試部に連絡の上、「卒業証明書」等を提出してください。

●「様式１　出願基準証明書（1/2、2/2）」

①　所定の様式を用いて本人が作成してください。
②　高等学校等の諸活動・行事として開催された大会等（体育祭や合唱コンクールなど）は、出願基準 ②（Ｂ）に記入（または入力）してください。出願基準 ②（Ｃ）に記入（または入力）された場合は、無効となります。
③　**出願基準 ②（Ｂ）スポーツ・諸活動で出願する場合は**、記入内容の証明として必ず所定欄に**学校長からの証明、公印が必要**です。※出願基準証明書は、厳封する必要はありません。
④　**出願基準 ①（Ａ）資格・検定、②（Ｃ）芸術・スポーツ等活動の大会結果・受賞等、③（Ｄ）同窓生子女等、④（Ｅ）外国籍の祖父母または両親を持つ者（Ｆ）家族滞在・永住者・定住者等で出願する場合**は、以下のような**客観的な証明書類を必ず添付**してください。紛失等により証明書類が添付できない場合は、出願基準の項目の内容を無効とします。

（Ａ）資格・検定の証明書類	主催団体発行の合格（取得）証明書の写し（Ａ４判に拡大・縮小コピーのこと）。 ※**高等学校等在学期間に取得、合格したものに限る（当該期間外のものは無効）**。 **高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者は、大学入学資格取得年度から逆算して３年以内に資格・検定を取得あるいは合格し、証明の得られるものに限る**。
（Ｃ）芸術・スポーツ等活動の大会結果・受賞等の証明書類	①大会名、②大会実施日、③大会結果、④本人氏名が記載されている書類（例 大会プログラム、賞状、メンバー表の写し）。 ※トーナメント表を提出する場合は、大会全体（ブロックに分かれている場合は全てのブロック）の記録が確認できるよう提出してください。 ※団体の場合は、必ず本人氏名の入った資料として「メンバー表」等も併せて提出してください。 ※トーナメント表やメンバー表は、本人氏名や自身の所属団体名、高等学校名をマーカー等で強調してください。 ※**高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者は、大学入学資格取得年度から逆算して３年以内の諸活動に限ります**。 ※①～④の書類が揃わない場合は【補完様式　出願基準等内容証明書】を作成し、提出してください。
（Ｄ）同窓生子女等の証明書類	(1) 祖父母、両親、兄弟、姉妹のいずれかが学校法人国士舘の運営する学校の卒業生または在学生であることを証明できる書類（「卒業証明書」または「在籍証明書」の原本）。 なお、「卒業証明書」と「在籍証明書」は**オンライン申請**によりコンビニエンスストアでの発行が可能です（中学・高等学校を除く）。ただし、卒業等離籍年月によってはコンビニエンスストアでの発行ができない場合があります。この場合は、郵送での対応のみとなりますので、出願期間には十分ご注意ください。詳しくは、本学ホームページ「各種証明書の手続」をご覧ください。 (2) 志願者との関係が２親等以内の血族であることを証明でき、氏名が併記されている書類（「住民票」または「戸籍謄本」など）。 ※ (1)、(2) のいずれも提出すること。 ※学校法人国士舘が運営する学校の教職員子女の場合は、(1) の代わりに「在職証明書」を提出すること。

出願手続確認事項

（前ページからの続き）

●「様式１　出願基準証明書（1/2、2/2)」	
(E) 外国籍の祖父母または両親を持つ者の証明書類	志願者との関係が２親等以内の血族であることを証明でき、氏名が併記されている書類（「住民票」または「戸籍謄本」など)。
(F) 家族滞在・永住者・定住者等の証明書類	在留期間の満了日が試験日以降である在留カード等の表面と裏面。マイナンバーが記載されている場合は、その部分を隠すこと。 ※在留期間の満了日が試験日以前である場合は「更新中」であることがわかる書類を併せて提出してください（【様式Ｅ　在留カード等更新証明書】を使用しても構いません)。
●「様式２　学修計画書（1/2、2/2)」	
所定の様式を用いて本人が作成してください。	
●「様式３　推薦書」（開封無効です。）	
所定の様式を用いて高等学校等の先生に作成してもらってください。提出の際は、厳封の上、提出してください。	
●「様式４　面接票」	
所定の様式を用いて本人が作成してください。	
●「様式５　スポーツ活動調書」	
所定の様式を用いて本人が作成し、必ず所定欄に学校長の署名及び証明、公印をうけてください。 また、必ずスポーツ活動調書下部「注意」事項に指示した書類（Ａ４判に拡大・縮小コピーのこと）も出願ごとに忘れずに添付してください。	
●「様式６　運動能力証明書」	
①　以下の1.～3.を必ず記載してください。また、全く記録がない場合は、先生立ち会いの上、記録を計測してください。 1.「走力」から少なくとも１種目　　2.「ボール投げ」　　3.「跳力」から少なくとも１種目 ②　証明書所定欄には、必ず学校長からの証明、公印をうけてください。	
●「様式８　在職証明書」	
所定の様式を用いてください。	
●「様式９　武道活動調書」	
所定の様式を用いて本人が作成してください。 段位または級位の証明書類等（Ａ４判に拡大・縮小コピーのこと）を添付してください（賞状等の写しもしくは証明書等の写し)。	
●「英語外部試験結果証明書」	
出願時に英語外部試験の活用を選択した場合、証明書類の提出が必要です。 詳細は p.70 をご確認ください。	
●「補完様式　出願基準等内容証明書」	
「様式１　出願基準証明書」に添付する証明書類を提出できない場合は、所定の様式を用いて作成してください。 なお、出願基準①（A）資格・検定について使用する場合は、出願前に入試部へご連絡ください。	

※上記に記載の無い様式は、該当の選抜要項ページと巻末の「記入（入力）例」をご確認ください。

「マイページ登録」から「入学手続」までのご案内

マイページより、［出願登録・受験票印刷・合否結果確認・入学手続］を行うことができます。

1 マイページ登録

pp.16～19参照

出願期間前でもマイページ登録ができます。

2 インターネット出願

p.20参照

各選抜の出願期間になると、該当する選抜制度の出願ができるようになります。

3 入学検定料の納入

pp.21～23参照

インターネット出願期間内にお支払いができなかった場合、受験はできません。

4 出願書類の郵送

p.20参照

インターネット出願期間最終日の**翌日消印有効**です。
※「大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期」については、**当日消印有効**です。

5 「受験票」の印刷

p.20、p.23参照

※「受験票」の郵送は行いません。
試験日の３日前を目安に公開します。試験当日は印刷したものを持参してください。
なお、大学入学共通テスト利用選抜は受験票を発行いたしません。「受験番号」がマイページに表示されます。
（表示期間　Ⅰ期：１月末～　Ⅱ期：２月末～）

6 受験

pp.41～42参照

【受験注意事項】と出願した選抜の日程・試験場を必ずご確認ください。

7 オンライン合否照会

p.24参照

※郵送・掲示等での発表、電話やメールでの合否照会は行いません。
マイページの合否結果メニューよりご確認ください。

8 入学手続

pp.25～28参照

※「合格通知書」「入学手続の手引」等の郵送は行いません。
各種書類はマイページの入学手続メニューよりダウンロードしてください。

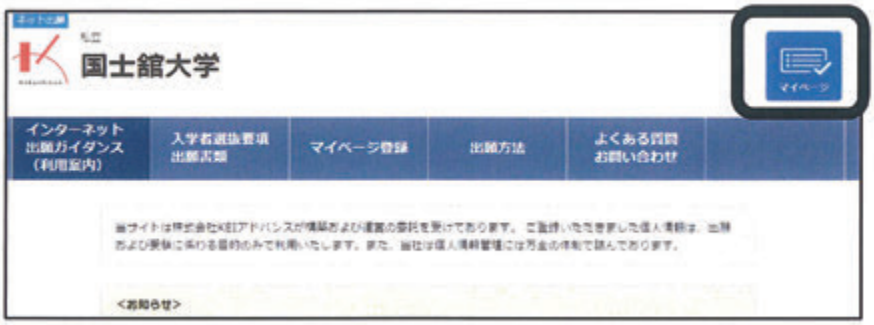
マイページ登録方法

マイページ登録は「メールアドレスの登録」「パスワードの設定」「個人情報の入力」「証明写真の登録」を行うことで完了します。
出願登録の前に、以下の手順でマイページへ登録をおこなってください。
※マイページ登録は、令和８年９月１日（火）午前 10 時より可能となります。

①登録画面へアクセス

国士舘大学ホームページ（https://www.kokushikan.ac.jp/admission/）より、インターネット出願ガイダンスサイトへ進みます。

ガイダンスページ内の「利用案内」や「個人情報の取り扱いについて」を確認の上、画面上部または下部の「マイページ」をクリックしてください。

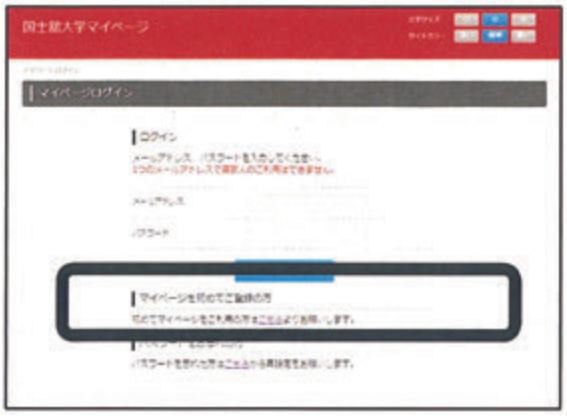


または

マイページのログイン画面が開きますので、メールアドレスの登録及びパスワードの設定を行ってください。

②メールアドレスの登録

「マイページを初めてご登録の方」から「利用規約」に進みます。



「利用規約」を確認し、「同意する」をクリックしてください。

出願手続から入学手続まで今後使用するメールアドレスを入力し、「登録」をクリックしてください。

入力したメールアドレスに「利用登録者確認メール」が送信されますので、各自のメールアプリ・ブラウザ等で開いてください。

③パスワードの設定

「利用登録者確認メール」本文内の URLから「パスワード設定」に進んでください。

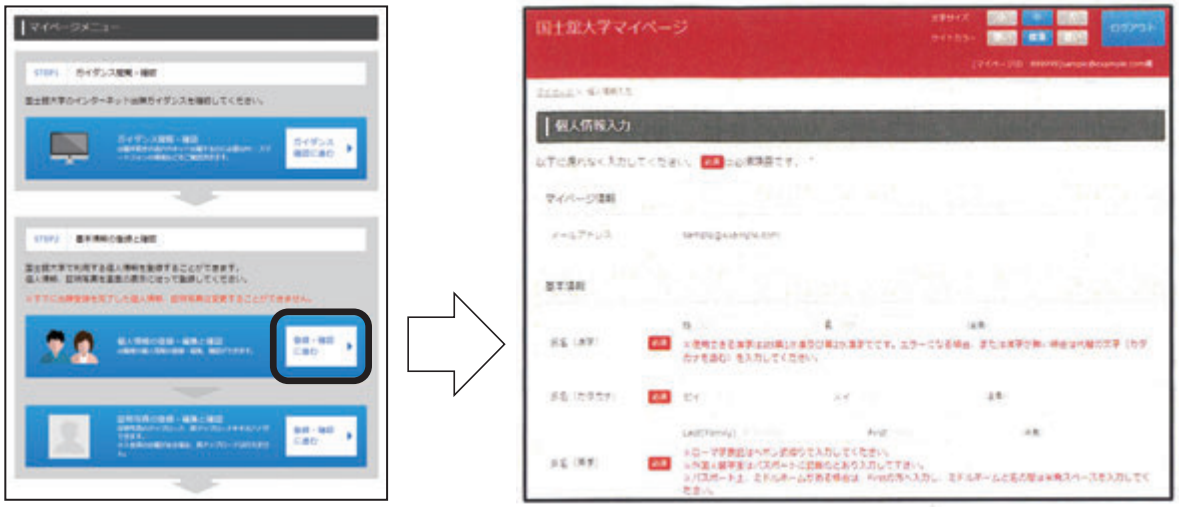
今後マイページへのログイン時に使用するパスワードを入力し、「パスワードを設定」をクリックしてください。

設定したメールアドレスとパスワードは、メモ等に必ず控えておいてください。

引き続き「個人情報の登録」「証明写真の登録」を行ってください。

④個人情報の入力

マイページの「個人情報登録」から、画面のガイドに従って氏名・生年月日・住所等を入力してください。



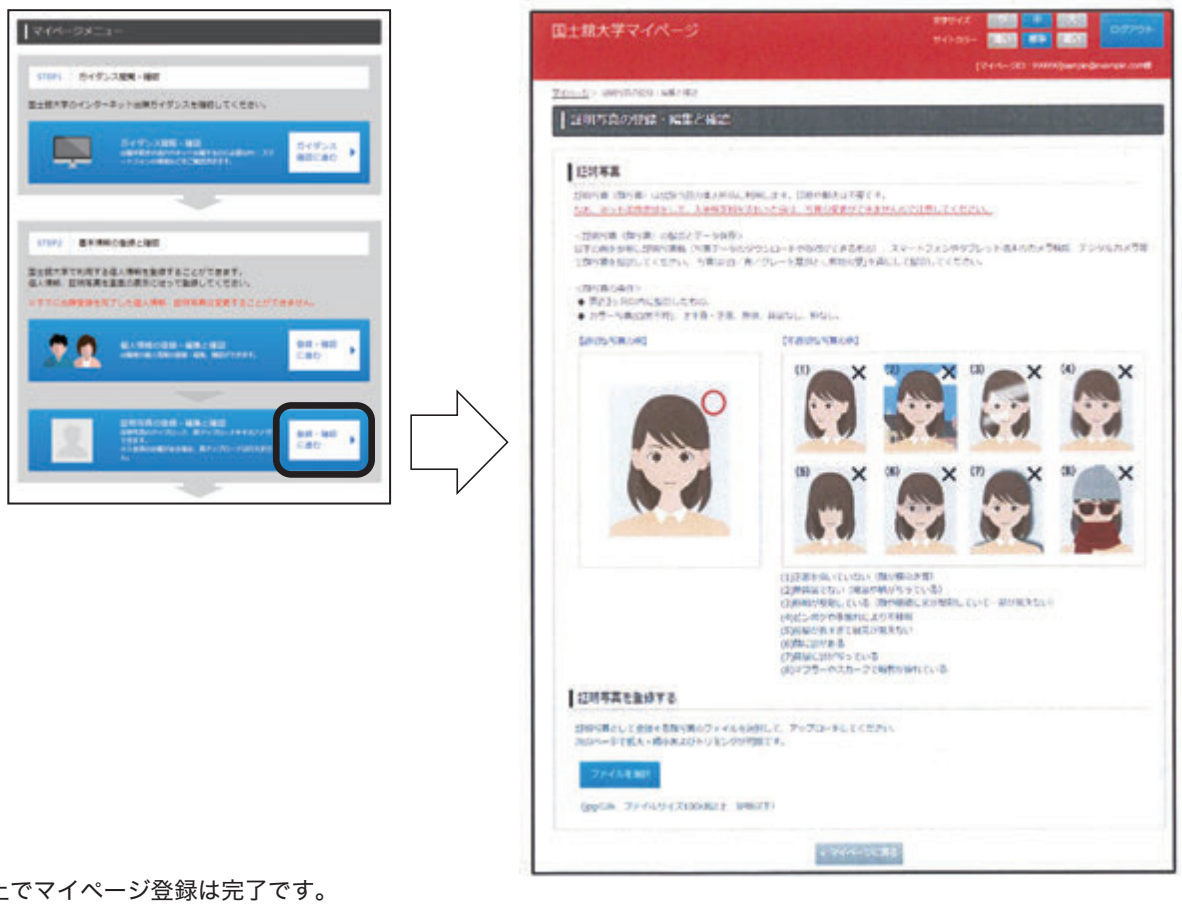
⑤証明写真の登録

マイページの「証明写真の登録」から画面のガイドに従って登録してください。写真の郵送は不要です。

●証明写真の撮影

・jpgファイルのみ。ファイルサイズ100KB以上５MB以下。

・直近３ヶ月以内に撮影したもの（白黒不可）。



以上でマイページ登録は完了です。

出願期間になると該当する選抜制度の出願ができるようになります。

インターネット出願方法

インターネット出願は、出願期間内に［マイページ］より［インターネット出願登録］［入学検定料納入］を行い、所定の期日までに「出願書類の郵送」を行うことで完了します。

※事前に［マイページ登録］を完了してください。

①出願登録

マイページメニューの「STEP３　出願登録」より、出願登録を行います。
画面の指示に従い、出願する選抜制度、志望学部・学科、選択科目等及びアンケートを入力してください。
なお、共通の出願期間内に限り、１回の登録で複数の選抜制度に出願できます。

②登録内容の確認

マイページメニューの「STEP４　出願確認」より、登録内容の確認を行います。
※登録内容の変更（再登録）は、入学検定料納入前に限り、出願期間内に再登録が可能です。
再登録する場合は、マイページメニューの「STEP４　出願確認」より、該当の出願について「出願取消」ボタンで削除を行い、新たに再登録してください。
入学検定料納入後は、登録内容の変更（再登録）及び出願の取り消しができませんので、納入前に選抜制度や出願学科等を今一度ご確認ください。

③入学検定料納入とインターネット出願確認票の印刷

所定の期日までに入学検定料を納入してください（サービス利用料がかかります）。納入期限内にお支払いがなかった場合、受験はできませんので、注意してください。また、納入に際し、利用する金融機関、施設によっては営業時間が異なりますので、出願最終日は特に注意してください。
※入学検定料の支払方法は以下サイトをご確認ください。
https://www.guide.52school.com/guidance/shared/pay-pattern/paygent-03.html
※入学検定料のお支払いや支払いに必要な番号等の発行は、「STEP３　出願登録」の「登録完了」画面または「STEP４　出願確認」より行うことができます。
入学検定料の納入が完了すると、インターネット出願確認票が印刷できるようになります。
マイページの「STEP４　出願確認」より、ダウンロードを行い印刷してください。

④出願書類の郵送

出願書類を所定の期日までに市販の角形２号封筒（A4が折らずに入るサイズ）に宛名ラベルを貼付し、「簡易書留速達」で郵送してください。所定の期日を過ぎて提出された書類は受領できません。この場合、受験することができませんので、ご注意ください。

⑤受験票の印刷

大学での出願受付処理後、公開期間になりましたら「受験票」のダウンロードが行えます。「受験票」は原則、試験日の3日前を目安に公開します。
※大学入学共通テスト利用選抜については画面表示のみとなります。
「受験票」の郵送は行いませんので公開期間になりましたら「受験票」をダウンロードし A4タテで印刷し、試験当日に持参してください。

入学検定料

1. 入学検定料（受験する選抜制度により異なります）

大学入学共通テスト利用選抜を除く各選抜	大学入学共通テスト利用選抜
35,000 円 ◎併願検定料について 以下の選抜制度内及び制度間で併願する場合 ２受験以上の併願は、40,000 円で受験できます。 （p.22 参照） Ⓐ. AO 選抜Ⅲ期、前期選抜、デリバリー選抜 Ⓑ. 中期選抜 Ⓒ. 後期選抜 ※Ⓐ・Ⓑ・Ⓒ間の併願並びに上記に記載されていない選抜制度との併願の場合には減額対象外となります。 １受験　35,000 円 ２受験（２併願）以上　40,000 円	**15,000** 円 ◎併願検定料について 大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ・Ⅱ期の各期内で併願する場合、２受験以上の併願は、20,000 円で受験できます。 （p.22 参照） ※Ⅰ期、Ⅱ期間の併願並びに他の選抜制度との併願の場合には、減額対象外となります。 １受験　15,000 円 ２受験（２併願）以上　20,000 円

※サービス利用料を除いた金額です。
※第２志望登録は無料です（p.33 参照）。

2. 入学検定料納入方法

入学検定料の納入は、銀行ＡＴＭ［Pay-easy］、コンビニエンスストア、クレジットカード、外国送金をご利用いただけます。インターネット出願のガイダンスに従って、納入してください。

3. 外国送金の利用方法（日本国外に居住している方）

以下の①・②を必ず行ってください。①・②の受付完了後に、提出が必要な「インターネット出願確認票」のダウンロードが行えるようになります。

① 以下の URL または QR コードから［Flywire］の支払手続きサイトにアクセスして、支払い手続き（支払金額・支払方法・支払人情報入力等）を進めてください。

［Flywire］支払手続きサイト：
https://kokushikan-app-lp.flywire.com

なお、［Flywire］に関する不明な点については、Flywire ヘルプセンターまでお問い合わせください。
以下 URL からメール・電話・ライブチャット・Wechat（中国）でサポートを受けられます。

［Flywire］ヘルプセンター：https://help.flywire.com/hc/en- us
E-mail　：support@flywire.com
※手数料は全て依頼人負担（APPLICANT）でお願いします。検定料と手数料をお支払いください。手数料で検定料が不足しないように注意してください。

② 振込後、電子データにした振込控えをメールで送ってください。
送り先のメールアドレス　**ad1@kokushikan.ac.jp**
送る際の内容　件名：○○選抜　入学検定料振込控えの送付
本文：①名前　②登録番号（127 ～始まる 11 桁の番号）

入学検定料

（前ページからの続き）

4. 入学検定料の割引について

（1）AOⅢ期、前期選抜、デリバリー選抜での併願及び併願検定料（試験日：1/31 ～ 2/3）

複数の日程等を受験（併願）する場合、検定料は 40,000円で２受験以上、**最大 13 受験**ができます。

１日程で１受験のみ受験する場合、検定料は 35,000円です。なお、政経学部の一般選抜（大学入学共通テスト利用選抜を除く）では、１日程で「総合評価方式」と「トップワン方式」の２受験が、検定料 40,000円で可能です（p.54 参照）。

（13 受験の例）

1/31 AO Ⅲ期		2/1 前期(A日程)		2/2 前期(B日程)		2/3 デリバリー選抜
①経済学科 ※ 35,000 円	＋	②経済学科 （総合評価） ③経済学科 （トップワン） ※ 40,000 円	＋	④経済学科 （総合評価） ⑤経済学科 （トップワン） ※ 40,000 円	＋	⑥経済学科 （総合評価） ⑦経済学科 （トップワン） ⑧体育学科 ⑨理工学科機械工学系 ⑩法律学科 ⑪教育学科 ⑫21世紀アジア学科 ⑬経営学科 ※ 40,000 円

※１日程のみ受験する場合の検定料

検定料 40,000 円で最大 13 受験可能

[早見表]

日程	政経学部 総合評価	政経学部 トップワン	体育学部	理工学部	法学部	文学部	21世紀アジア学部	経営学部	受験方法	検定料（円）	
1/31 AO Ⅲ期	○	―	―	○	○	○	○	―	○から１受験	35,000	40,000
2/1 前期（A 日程）	●	●	○	○	○	○	○	○	●または○から１受験	35,000	
									●から２受験	40,000	
2/2 前期（B 日程）	●	●	○	○	○	○	○	○	●または○から１受験	35,000	
									●から２受験	40,000	
2/3 デリバリー選抜	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎から１受験	35,000	
									◎から２～８受験	40,000	

（2）中期選抜での併願及び併願検定料（試験日：2/20）

検定料 40,000 円　で　**最大７学部に出願**　ができます（政経学部では「総合評価方式」と「トップワン方式」の併願ができます。その他の学部は同一学部につき１学科等の出願となります）。

（3）後期選抜での併願及び併願検定料（試験日：3/2）

政経学部後期選抜では検定料 40,000 円　で　「総合評価方式」と「トップワン方式」の併願ができます。

（4）大学入学共通テスト利用選抜での併願及び併願検定料

検定料 20,000 円　で　**Ⅰ期は最大 18 出願、Ⅱ期は最大 16 出願**　ができます。（政経学部・経営学部は３教科型・２教科型で併願することも可能です（p.67 参照）。）

※　上記（1）～（4）での選抜期間の異なる併願や、（1）～（4）とそれ以外の選抜（推薦選抜等）との併願は、試験日が重ならなければできます。
検定料は、1 受験につき 35,000 円となります。大学入学共通テスト利用選抜での１受験は 15,000 円となります（以下参照）。
（例）①　スポーツ・武道選抜と前期選抜（１受験）の受験の場合、それぞれ 35,000 円が必要となり、計 70,000 円となります。
②　前期選抜（１受験）と後期選抜（１受験）の受験の場合、それぞれ 35,000 円が必要となり、計 70,000 円となります。
③　前期選抜（１受験）と大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期（１受験）の受験の場合、35,000 円と 15,000 円が必要となり、計 50,000 円となります。

入学検定料 （前ページからの続き）

５. 入学検定料の返還について

一度納入された入学検定料は原則として返還はいたしません。ただし､次の返還事由 (1) ～ (5) のいずれかに該当し、返還請求が受理された場合は､入学検定料を返還します。なお､出願時の振込手数料は返還の対象となりません。また、Flywire で納入された入学検定料は Flywire を用いて返還します。

(1) 定められた期間内に出願書類を提出しなかった場合
(2) 出願書類が受理されなかった場合
(3) 適正な額より多く納入した場合
(4) 学校保健安全法に基づく感染症罹患を理由に試験当日受験できない場合
(5) その他本学が認める特別な理由がある場合

返還事由に該当する場合は､以下の期日までに返還請求フォームへの回答を完了してください。**ただし､返還事由 (4) ～ (5) により試験当日欠席した場合については、試験当日の 15 時を過ぎてからの申し出には対応できません。**期限内に手続きが完了しない場合は、返還に応じることができません。また、期日経過後の請求には一切応じません。

なお、返還事由 (4) ～ (5) により、一般公募制推薦選抜を試験当日欠席した場合は、追試験を実施しますので、入学検定料の返還はいたしません（p.42「8. 試験当日の欠席について」参照)。

返還請求期限：選抜制度の実施時期ごとに請求期限が異なります。

実施時期	請求期限
10月実施試験	**令和８年10月25日** まで
11月実施試験	**令和８年11月22日** まで
12月実施試験	**令和８年12月15日** まで
１月 31 日～２月３日実施試験 及び 大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期	**令和９年２月４日** まで
２月 20 日実施試験	**令和９年２月21日** まで
３月実施試験 及び 大学入学共通テスト利用選抜Ⅱ期	**令和９年３月３日** まで

返還請求フォーム：

https://forms.office.com/r/ig3GsE9WVJ

「５. 入学検定料の返還について」の返還事由「(4) 学校保健安全法に基づく感染症罹患を理由に試験当日受験できない場合」による返還請求については、上記リンクより必要事項を入力後、医療機関等で発行された診断書の提出が必要です。請求期限内に以下の通りご対応ください。

【医療機関等で発行された診断書の提出について】
メールにて、診断書の写真データをご提出ください。
送付先：**ad1@kokushikan.ac.jp**
件　名：入学検定料の返還について
本　文：①受験番号（受験することができなかった全ての選抜の受験番号）
　　②受験者氏名

受験票について

(1)「受験票」の郵送は行いません。予めマイページの＜受験票＞よりダウンロードを行い印刷してください。試験当日は、印刷した「受験票」を持参してください。大学での出願受付処理の後、公開期間になりましたらダウンロードすることができます。「受験票」は原則、**試験日の３日前**を目安に公開します。
(2)**「受験票」の記載内容が、インターネット出願で登録した内容と相違がないか、必ず確認してください。**試験当日に選択科目等を変更することはできません。
(3) 記載内容に相違がある場合は、直ちに入試部（03-5481-3211）までご連絡ください。登録の内容を確認します（本学の大学入学共通テスト利用選抜受験票は、画面表示のみとなります（表示期間　Ⅰ期：１月末～　Ⅱ期：２月末～)。大学入学共通テスト当日には必要ございません。大学入学共通テスト利用選抜の出願内容及び合否の確認等に必要となります)。
(4) **第２志望登録に関する記載（受験番号等）はありません。**

合否確認方法

1. 発表方法及び合格通知

合格発表は、発表日の 11：00 からマイページで行います。
なお、合格通知書等の郵送は行いません。合格通知書及び「入学手続の手引」をマイページに掲載します。

■マイページログイン画面 URL
https://exam-entry.52school.com/kokushikan/my/session/create
※学内掲示や郵送等での発表は行いません。また、電話による問い合わせは、受験生本人であることが確認できませんので、いかなる理由があろうとも、一切応じません。

2. 追加合格

前期選抜、デリバリー選抜、中期選抜、後期選抜、大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期・Ⅱ期では追加合格者を出す場合があります。

前期選抜、デリバリー選抜、大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期では、合格発表時に候補者であることの通知を行い、追加合格の対象者に対しマイページの［合否結果］において改めて通知します。なお、入学予定数に満たない場合はさらに電話連絡にて追加合格発表を行う場合があります。

中期選抜、後期選抜、大学入学共通テスト利用選抜Ⅱ期では合格発表時に候補者であることの通知を行い、指定日に電話連絡にて入学意思の確認を行います。電話連絡時に入学意思の確認ができない場合は入学意思がないものとみなし、次順位の候補者に追加合格の連絡をします。

また、上記方法によって入学意思確認後、入学予定数に満たない場合はさらに追加合格発表を行う場合があります。

3. 成績開示

成績開示については、マイページをご確認ください。

入学手続

1. 入学手続についての注意事項

(1) 入学手続の詳細は、マイページに掲載する「入学手続の手引」に掲載しておりますので確認してください。
(2) 本学が定めた所定の期日を過ぎてからの、納入金振込及び学籍関連情報登録等は一切受け付けません。したがって、この場合は入学を許可できませんので、十分にご注意ください。
(3) 一度本学に提出された書類は、いかなる事情があっても返還しません。
(4)「２段階納入手続方法」による入学手続の場合、２次手続完了をもって入学許可となります。

2. 入学手続の概要

入学手続は、以下の①～④すべてを行うことで完了となります。
合格者は、本学が定める所定の期日までに、すべての手続を完了してください。

【マイページ上での手続】
① **納入手続**（入学金・学費等の支払い）
② **学籍関連情報の登録**（学生本人・保証人情報等）
③ **学生証用写真のアップロード**

【郵送手続】
④ **提出書類の郵送**（在学保証書 兼 入学誓約書・卒業証明書等）
※詳細は、「入学手続の手引」をご確認ください。

3. 納入方法

本学では、選抜制度によって「入学手続納入金」の納入方法を以下のとおり定めています。

納 入 方 法	一括納入手続方法	２段階納入手続方法
対象選抜制度	中期選抜（追加合格者を含む） AO選抜Ⅳ期 スポーツ・武道選抜Ⅲ期 後期選抜（追加合格者を含む） 社会人選抜Ⅲ期 大学入学共通テスト利用選抜Ⅱ期（追加合格者を含む） （※前期選抜、デリバリー選抜、大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期の追加合格者）	一般公募制推薦選抜 AO選抜Ⅰ期、Ⅱ期、Ⅲ期 スポーツ・武道選抜Ⅰ期、Ⅱ期 前期選抜 デリバリー選抜 大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期 社会人選抜Ⅰ期、Ⅱ期 海外帰国生徒選抜Ⅰ期、Ⅱ期 外国人留学生選抜Ⅰ期、Ⅱ期 編入学・転入学選抜 外国人留学生編入学・転入学選抜

※上記に記載のない選抜制度は、該当の選抜要項ページをご確認ください。

【一括納入手続方法】（※納入金額は pp.26～27 で確認してください。）
一括手続完了日までに、「前期納入金」または「年間納入金」（共に入学金含む）を一括納入し、「学籍関連情報登録及び学生証用写真アップロード」を同完了日までに完了してください。

【２段階納入手続方法】（※納入金額は pp.26～27 で確認してください。）
１次手続締切日までに、「入学金￥200,000」の納入を完了してください。
次に、入学意思の最終決定となる**２次手続完了日**までに、「**前期納入金**」または、「**年間納入金**」（共に入学金を除く）の**納入**と「学籍関連情報登録及び学生証用写真アップロード」を完了してください。
なお、「入学金」の納入が確認できない場合、「前期納入金」または「年間納入金」を納入していても、１次手続は完了したものとはみなしません。

※手続日は各学部・選抜制度・期別に記載されています。必ずご確認ください。
※**成績優秀奨学生採用者**、**運動技能優秀奨学生採用者**は、奨学生区分が「A」の場合であっても、**諸費**や**実験・実習費等**は減免範囲に含まれませんので、期日までに納入を完了してください。また、「学籍関連情報登録及び学生証用写真アップロード」について、２段階納入手続方法の場合は**「１次手続締切日」までに登録を完了してください。**

4. 納入金額一覧

（1）1年次入学者用

（単位：円）

学部等		年次	納入金内訳					前期納入額	後期学費	年間合計※
			入学金	学費			諸費			
				授業料	施設設備費	実験実習費				
政経学部	政治行政学科 経済学科	1	200,000	790,000	292,000	0	10,000	746,000	546,000	1,292,000
		2		790,000	292,000	0	10,000	546,000	546,000	1,092,000
		3		790,000	292,000	0	10,000	546,000	546,000	1,092,000
		4		790,000	292,000	0	10,000	546,000	546,000	1,092,000
体育学部	体育学科	1	200,000	888,000	429,000	75,000	5,000	898,500	698,500	1,597,000
		2		888,000	429,000	80,000	5,000	701,000	701,000	1,402,000
		3		888,000	429,000	30,000	5,000	676,000	676,000	1,352,000
		4		888,000	429,000	30,000	5,000	676,000	676,000	1,352,000
	武道学科	1	200,000	888,000	429,000	30,000	5,000	876,000	676,000	1,552,000
		2		888,000	429,000	30,000	5,000	676,000	676,000	1,352,000
		3		888,000	429,000	70,000	5,000	696,000	696,000	1,392,000
		4		888,000	429,000	30,000	5,000	676,000	676,000	1,352,000
	スポーツ医科学科	1	200,000	899,000	499,000	150,000	5,000	976,500	776,500	1,753,000
		2		899,000	499,000	200,000	5,000	801,500	801,500	1,603,000
		3		899,000	499,000	250,000	5,000	826,500	826,500	1,653,000
		4		899,000	499,000	200,000	5,000	801,500	801,500	1,603,000
	こどもスポーツ教育学科	1	200,000	888,000	433,000	100,000	5,000	913,000	713,000	1,626,000
		2		888,000	433,000	105,000	5,000	715,500	715,500	1,431,000
		3		888,000	433,000	55,000	5,000	690,500	690,500	1,381,000
		4		888,000	433,000	55,000	5,000	690,500	690,500	1,381,000
理工学部	理工学科	1	200,000	1,045,000	305,000	97,000	0	923,500	723,500	1,647,000
		2		1,045,000	305,000	97,000	0	723,500	723,500	1,447,000
		3		1,045,000	305,000	97,000	0	723,500	723,500	1,447,000
		4		1,045,000	305,000	97,000	0	723,500	723,500	1,447,000
法学部	法律学科	1	200,000	790,000	292,000	0	10,000	746,000	546,000	1,292,000
		2		790,000	292,000	0	10,000	546,000	546,000	1,092,000
		3		790,000	292,000	0	10,000	546,000	546,000	1,092,000
		4		790,000	292,000	0	10,000	546,000	546,000	1,092,000
	現代ビジネス法学科	1	200,000	790,000	292,000	0	10,000	746,000	546,000	1,292,000
		2		790,000	292,000	0	10,000	546,000	546,000	1,092,000
		3		790,000	292,000	0	10,000	546,000	546,000	1,092,000
		4		790,000	292,000	0	10,000	546,000	546,000	1,092,000
	（現代ビジネス法学科） 社会人入学生	1	200,000	450,000	247,000	0	10,000	553,500	353,500	907,000
		2		450,000	247,000	0	10,000	353,500	353,500	707,000
		3		450,000	247,000	0	10,000	353,500	353,500	707,000
		4		450,000	247,000	0	10,000	353,500	353,500	707,000
文学部	教育学科	1	200,000	840,000	302,000	50,000	8,000	800,000	600,000	1,400,000
		2		840,000	302,000	50,000	8,000	600,000	600,000	1,200,000
		3		840,000	302,000	50,000	8,000	600,000	600,000	1,200,000
		4		840,000	302,000	50,000	8,000	600,000	600,000	1,200,000
	史学地理学科 地理・環境コース	1	200,000	840,000	302,000	40,000	8,000	795,000	595,000	1,390,000
		2		840,000	302,000	40,000	8,000	595,000	595,000	1,190,000
		3		840,000	302,000	40,000	8,000	595,000	595,000	1,190,000
		4		840,000	302,000	0	8,000	575,000	575,000	1,150,000
	史学地理学科 考古・日本史学コース 日本文学文化学科	1	200,000	840,000	302,000	0	8,000	775,000	575,000	1,350,000
		2		840,000	302,000	0	8,000	575,000	575,000	1,150,000
		3		840,000	302,000	0	8,000	575,000	575,000	1,150,000
		4		840,000	302,000	0	8,000	575,000	575,000	1,150,000
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	1	200,000	840,000	299,000	0	10,000	774,500	574,500	1,349,000
		2		840,000	299,000	0	10,000	574,500	574,500	1,149,000
		3		840,000	299,000	0	10,000	574,500	574,500	1,149,000
		4		840,000	299,000	0	10,000	574,500	574,500	1,149,000
経営学部	経営学科	1	200,000	790,000	292,000	0	8,500	745,250	545,250	1,290,500
		2		790,000	292,000	0	8,500	545,250	545,250	1,090,500
		3		790,000	292,000	0	8,500	545,250	545,250	1,090,500
		4		790,000	292,000	0	8,500	545,250	545,250	1,090,500

※年間納入額は、「年間合計」に「国士舘大学教育後援会費 10,000 円（代理徴収）」、「同窓会費 5,000 円（代理徴収）」を加えた金額となります。

(2) 編入学・転入学選抜者用

（単位：円）

学部等		年次	納入金内訳						前期納入額	後期学費	年間合計※
			入学金	学費				諸費			
				授業料	施設設備費	教材費	実験実習費				
政経学部	政治行政学科	2	200,000	790,000	292,000	0	0	10,000	746,000	546,000	1,292,000
	経済学科	3	240,000	770,000	245,000	10,000	0	14,940	761,390	518,550	1,279,940
体育学部	体育学科	2	200,000	888,000	429,000	0	80,000	5,000	901,000	701,000	1,602,000
		3	240,000	880,000	369,000	30,000	30,000	9,940	915,890	643,050	1,558,940
	武道学科	2	200,000	888,000	429,000	0	30,000	5,000	876,000	676,000	1,552,000
		3	240,000	880,000	369,000	30,000	70,000	9,940	955,890	643,050	1,598,940
	スポーツ医科学科	2	200,000	899,000	499,000	0	200,000	5,000	1,001,500	801,500	1,803,000
		3	240,000	920,000	418,000	30,000	250,000	10,120	1,180,570	687,550	1,868,120
	こどもスポーツ教育学科	2	200,000	888,000	433,000	0	105,000	5,000	915,500	715,500	1,631,000
		3	240,000	910,000	369,000	30,000	55,000	9,940	955,890	658,050	1,613,940
理工学部	理工学科	2	200,000	1,045,000	305,000	0	97,000	0	923,500	723,500	1,647,000
		3	240,000	1,004,000	265,000	10,000	97,000	4,940	980,390	640,550	1,620,940
法学部	法律学科	2	200,000	790,000	292,000	0	0	10,000	746,000	546,000	1,292,000
		3	240,000	770,000	245,000	10,000	0	14,940	761,390	518,550	1,279,940
	現代ビジネス法学科	2	200,000	790,000	292,000	0	0	10,000	746,000	546,000	1,292,000
		3	240,000	770,000	245,000	10,000	0	14,940	761,390	518,550	1,279,940
文学部	教育学科	2	200,000	840,000	302,000	0	50,000	8,000	800,000	600,000	1,400,000
	教育学コース	3	240,000	826,000	247,000	10,000	0	12,940	789,390	546,550	1,335,940
	教育学科初等教育コース	3	240,000	826,000	247,000	10,000	25,000	12,940	814,390	546,550	1,360,940
	史学地理学科	2	200,000	840,000	302,000	0	20,000	8,000	785,000	585,000	1,370,000
	地理･環境コース	3	240,000	826,000	247,000	10,000	20,000	12,940	809,390	546,550	1,355,940
	その他	2	200,000	840,000	302,000	0	0	8,000	775,000	575,000	1,350,000
		3	240,000	826,000	247,000	10,000	0	12,940	789,390	546,550	1,335,940
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	2	200,000	840,000	299,000	0	0	10,000	774,500	574,500	1,349,000
		3	240,000	826,000	242,000	10,000	0	14,940	787,890	545,050	1,332,940
経営学部	経営学科	2	200,000	790,000	292,000	0	0	8,500	745,250	545,250	1,290,500
		3	240,000	770,000	245,000	10,000	0	13,440	760,640	517,800	1,278,440

※年間納入額は、「年間合計」に「国士舘大学教育後援会費 10,000 円（代理徴収）」、「同窓会費 5,000 円（代理徴収）」を加えた金額となります。

1.「（1）1年次入学者用」、「（2）編入学・転入学選抜者用」（2年次入学）の諸費は研究費・学会費をいい、金額が変更になる場合があります（体育学部は研究費を、理工学部は研究費・学会費を徴収しません）。
2.「（2）編入学・転入学選抜者用」（3年次入学）の諸費は研究費・学会費・新聞広報費・通信費・健康管理費・学生保険料をいい、金額が変更になる場合があります（体育学部は研究費を、理工学部は研究費・学会費を徴収しません）。
3.「（1）1年次入学者用」、「（2）編入学・転入学選抜者用」（2年次入学）の前期納入額は、入学金に学費・諸費のそれぞれ半額を加えた金額となります。
4.「（2）編入学・転入学選抜者用」（3年次入学）の前期納入額は、入学金と授業料・施設設備費・教材費のそれぞれ半額と実験実習費及び諸費のうち研究費・学会費・新聞広報費・通信費のそれぞれ半額と健康管理費・学生保険料を加えた金額となります。
5.「（1）1年次入学者用」、「（2）編入学・転入学選抜者用」（2年次入学）の後期学費は、学費・諸費のそれぞれ半額で、10 月に分納する場合の納入金額をいいます。
6.「（2）編入学・転入学選抜者用」（3年次入学）の後期学費は、10 月に分納する場合の納入金額をいいます。
7. 体育学部の編入学・転入学者は、メディカル検査料 5,800 円を別途徴収します。

5. 入学辞退について

入学手続者が、入学を辞退する場合は、マイページより入学辞退手続を行ってください。

入学辞退受付期間……令和９年３月 31 日（水）　午後４時まで

詳細は、「入学手続の手引」を熟読し、手続きを行ってください。

令和９年３月 31 日（水）午後４時までに手続した者については、入学金を除くその他の納入金を返還いたします。なお、入学手続時の振込手数料は返還の対象となりません。

※本学を第一志望とした「総合型選抜」「学校推薦型選抜」については、入学金及びその他の納入金の返還はいたしません。

6. 寄付金等について

本学では、入学後に寄付金等を募集する場合がありますが、応募は任意であり、また入学前の募集は行っておりません。

奨学制度

1. 入学者選抜に係る学内奨学生

(1) 制度一覧

名　　称	資　　格	募集時期	採用時期	減　免　範　囲（※）	審査方法
(ア) 成績優秀奨学生	デリバリー選抜及び大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期合格者の成績上位者（総得点80%以上を得点した50名）	デリバリー選抜及び大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期	合格発表日	奨学生A　入学金、授業料、施設設備費（原則4年間、1年に1度、継続の審査有り）	デリバリー選抜及び大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期の成績により選考
(イ) 運動技能優秀奨学生	入学を希望する者の中で、本奨学制度に出願し、各種スポーツの全国大会もしくは国民体育大会において、優勝または入賞した者及びこれと同等の技能を有する者の中から選考	AO選抜、スポーツ・武道選抜、内部推薦選抜における入学志願時（本人出願）	合格発表日	奨学生A　入学金、授業料、施設設備費 奨学生B　授業料、施設設備費 奨学生C　授業料 奨学生D　授業料の5割	競技成績等により選考

※奨学生区分が「A」の場合であっても、**諸費**や**実験・実習費等**は減免範囲には含まれません。入学手続で示す所定の期日までに納入を完了してください。

(2) 出願について

(ア) 成績優秀奨学生は、デリバリー選抜及び大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期の出願が自動的に成績優秀奨学生への出願となります。

入学金、授業料、施設設備費が免除になります。（原則4年間：1年に1度、継続の審査有り）

お問い合わせ先：学生部　学生・厚生課　TEL 03－5451－8114

(イ) 運動技能優秀奨学生出願希望者は、インターネット出願確認票、調査書等提出書類とともに運動技能優秀奨学生願書〈様式7 (1/2、2/2)〉を出願期間内に提出してください。

(3) 結果通知

(ア) 成績優秀奨学生採用者には、マイページの入学手続メニューにて、合格通知書とともに成績優秀奨学生採用通知書が出力されます。

(イ) 運動技能優秀奨学生採用者には、当該入学者選抜の合否発表後、採用通知書等を別途郵送します。

2. 在学生に係る奨学金（参考）

(1) 学内奨学生

名　　称	資　　格	募集時期(予定)	採用時期(予定)	減　免　範　囲	返済の有無
学業優秀奨学生	本学に1年以上継続して在学する者で、学業成績が特に優秀な者から選考（外国人留学生を除く）	4月中旬（学部選考）	5月下旬	奨学生D　授業料の5割	無し
修学援助奨学生	家計支援者が、死亡又は後遺障害のため納入金の支払いが困難と認められる者とし、その事由が入学手続き後に生じた者の中から選考（外国人留学生を除く）	春期 4月中旬（本人出願）	7月上旬		無し
		秋期 9月中旬（本人出願）	11月下旬		
外国人留学生奨学生	在留資格「留学」(注) で別の定めに基づき、経済的事由により修学が困難であると認められ、学業及び人格が優れた者	5月上旬（本人出願）	7月上旬	奨学生A　月額7万円 奨学生B　月額5万円 奨学生C　月額3万円 ※	無し

(注) 在留資格「留学」の査証を受けて入学した者、又は入学後、在留資格を「留学」に変更できる者で、本学に在学している間、同査証の継続的な更新が可能な者の内、「国費外国人留学生制度実施要項（文部大臣裁定昭和29年3月31日）」に該当しない外国人留学生

※　(2025年度実績)

(→次ページにつづく)

奨学制度 （前ページからの続き）

（2）学外奨学生（日本学生支援機構）

名　　称	資　　格	募集時期	採用時期	貸与または給付金額（月額）	返済の有無
（貸与型） 第一種奨学金	特に優れた学生で経済的理由により著しく修学に困難があり、別に定める貸与基準（学力・家計・人物）を満たす者	4月上旬	7月上旬 （予定）	自宅通学者 2万円、3万円、4万円、5万4千円から選択 自宅外通学者 2万円、3万円、4万円、5万円、6万4千円から選択	有り （無利子）
（貸与型） 第二種奨学金	優れた学生で経済的理由により修学に困難があり、別に定める貸与基準（第一種奨学金より緩やか）を満たす者（外国人留学生を除く）			2万円～12万円の間で1万円単位で選択	有り （有利子）
（給付型） 給付奨学金	優れた学生であって、住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯の者（外国人留学生を除く）			自　宅：第Ⅰ区分　38,300円 第Ⅱ区分　25,600円 第Ⅲ区分　12,800円 第Ⅳ区分（多子世帯）　9,600円 自宅外：第Ⅰ区分　75,800円 第Ⅱ区分　50,600円 第Ⅲ区分　25,300円 第Ⅳ区分（多子世帯）　19,000円 ※採用区分により異なります（選べません）	無し （原則返還不要）

・入学時特別増額貸与奨学金〔有利子　利率：原則として、基本月額に係る利率に0.2%を上乗せした利率とします。〕
　※入学時に係る一時的な経費に対応するため、入学月又は機構が定める月の貸与月額に定額10万円、20万円、30万円、40万円、50万円の増額貸与を選択できます。入学前の貸与ではありませんので、ご注意ください。
・日本学生支援機構奨学生の申し込み機会は、進学前（予約採用）と進学後（在学採用）があります。
　詳しくは、日本学生支援機構ホームページをご覧ください。

（3）国の高等教育の修学支援新制度について（文部科学省）

名　　称	資　　格	募集時期	採用時期	減免金額（年間）
授業料等減免	日本学生支援機構給付奨学金に採用された者	4月上旬	7月上旬 （予定）	第Ⅰ区分　：入学金 200,000円、授業料 700,000円 第Ⅱ区分　：入学金 133,400円、授業料 466,700円 第Ⅲ区分　：入学金　66,700円、授業料 233,400円 第Ⅳ区分（理工農系）：入学金　66,700円、授業料 233,400円 第Ⅰ区分（多子世帯）：入学金 200,000円、授業料 700,000円 第Ⅱ区分（多子世帯）：入学金 200,000円、授業料 700,000円 第Ⅲ区分（多子世帯）：入学金 200,000円、授業料 700,000円 第Ⅳ区分（多子世帯）：入学金 200,000円、授業料 700,000円 多子世帯　：入学金 200,000円、授業料 700,000円

（本要項掲載時点）

大学等における修学支援に関する法律（令和2年4月1日施行）に関する授業料等減免制度については、文部科学省において実施される機関要件の確認の後、令和8年8月下旬以降に予定されている対象機関の公表を以て最終決定します。本学ホームページを確認してください。（※本学は、前年度において減免制度の対象機関です。）

給付型奨学金の申込みについては、在学する高等学校等を通じて行ってください。詳細は、高等学校等または日本学生支援機構ホームページをご確認ください。

[高等教育の修学支援新制度に伴う令和9年度入学手続について]

日本学生支援機構『給付型奨学金』採用候補者の方は、入学手続に必要な費用（入学金、前期納入金）を所定の期日までに納入していただきます。（減免後の請求ではありません。）入学後、『給付型奨学金』の採用候補者にかかる手続き及び授業料等減免の申請を行い、授業料等減免額対象者に認定された後、入学金・前期分授業料減免額を還付いたします。

■還付時期：9月下旬（予定）

※『給付型奨学金』採用候補者の方で、入学手続に必要な費用（入学金、前期納入金）を所定の期日までに納入が困難な場合は、お問い合わせ先にご相談ください。

※後期学費については、支援区分に応じた後期分授業料減免額を減額して請求しますので、所定の期日までに納入してください。
　詳細は、授業料減免対象者に認定された際にお知らせします。

お問い合わせ先：学生部　学生・厚生課　TEL 03－5451－8114

教育ローン

1. 国士舘大学提携教育ローン

本学には、入学予定者や在学生を対象とした、「国士舘大学提携教育ローン」制度があります。
詳しくは以下にお問い合わせください。
手続き（審査等含む）には、日数を要する場合がありますので、お早めにご相談ください。
ご相談の際は、必ず「国士舘大学提携教育ローン」である旨をお申し出ください。
［問い合わせ先］

三井住友銀行　ネットローンプラザ（経堂支店担当）	0120-523-605
オリコ　「学費サポートプラン」	0120-517-325
ジャックス　「教育ローン」	0120-338-817

2. 国士舘大学ふれあい特別教育ローン（世田谷信用金庫）

本学には、入学予定者や在学生を対象とした、国士舘大学ふれあい特別教育ローンがあります。
詳しくは、**世田谷信用金庫（ローンプラザ用賀 0120－71－2703）**にお問い合わせください。
手続き（審査等含む）には、日数を要する場合がありますので、お早めにご相談ください。
ご相談の際は、必ず「国士舘大学ふれあい特別教育ローン」である旨をお申し出ください。

3. 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

日本政策金融公庫が取り扱う、入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。
詳しくは、「国の教育ローン」コールセンター（0570－008656［ナビダイヤル］または 03－5321－8656）までお問い合わせください。

ホームページのご案内

○日本政策金融公庫 国民生活事業
ホームページアドレス
http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html
※ホームページからもお申込いただけます。

入学者選抜Q&A

本学ホームページ上にチャットボットを設置しておりますので、Q&A とあわせてご参照ください。

Q 本学を第一志望とするとはどのような意味合いですか。

A 合格した場合、入学意志があることを意味します。

Q AO 選抜の出願基準①（A）「資格・検定系」とは、どのようなものが該当しますか。

A 高等学校等在学期間に取得した資格あるいは、合格した検定になります。資格の種類、級位は問いません。なお、高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者は、大学入学資格取得年度から逆算して 3 年以内に資格・検定を取得あるいは合格し、証明の得られるものとなります。講習等についても、証明が得られれば対象になります。

Q AO 選抜の出願基準②（C）「芸術・スポーツ等活動の大会結果・受賞等」で出願したいのですが、どのような書類が必要ですか。

A ［出願手続確認事項］(p.13)「様式 1　出願基準証明書」の項目（C）を確認してください。項目（C）で示す①～④は全て揃えて提出してください。①～④の書類が揃わない場合は【補完様式】を作成し、提出してください。

Q 理工学部理工学科の AO 選抜では、どのようなことをプレゼンテーションすればよいですか。またどのようなものを持参すればよいですか。

A 高等学校等在学期間中における芸術文化活動等であれば、どのようなものをアピールしても構いません（例：高等学校等の芸術文化活動における作品、本学理工学部主催「高校生建築アイデアコンテスト」のコンテスト出品物、本学理工学部主催「高校生プロジェクト　デジタル映像制作体験」の作品など）。成果物の写真、模造紙、配付資料等、受験生自身で試験室に持ち込むことが可能なもので、試験時間中は、受験生自身で管理・保管できるものにしてください。また、電子機器類等の持ち込みは禁止しています。
※なお、プレゼンテーションは必須ではありません。

Q 面接・口頭試問の順番や終了時刻は事前に分かりますか？

A 原則、受験番号順に実施します。受験番号は、出願書類を受理した順に付与します。志願者数が多い場合は、複数のグループに分けて面接試験を実施しますので、面接の順番が前後する可能性があります。また、面接の順番によっては終了時刻が遅くなる可能性があるため、昼食を準備することをお勧めします。昨年度 AO 選抜 I 期では、最終のご案内時刻が体育学部スポーツ医科学科で 16 時 00 分頃となりました。

Q デリバリー選抜とは何ですか。

A 2 月 3 日に全国 21 会場で行う入学者選抜です。試験会場の選択は自由です。ただし、収容人数が定員に達した場合は選択できません。
全学部統一の試験科目（2 科目）で実施し、他学部の併願（最大 7 学部）も可能です。また、成績優秀奨学生選抜を兼ねて実施します（p.29 参照）。

Q 中期選抜とは何ですか。

A 2 月 20 日に関東圏を中心に 13 会場で行う入学者選抜です。試験会場の選択は自由です。ただし、収容人数が定員に達した場合は選択できません。
全学部統一の試験科目（2 科目）で実施し、他学部の併願（最大 7 学部）も可能です。

入学者選抜Q&A

Q　一般選抜で、他の学部を併願することはできますか。また、調査書は何通必要ですか。

A　１日程１出願が基本となります。試験日が重ならなければ、複数の学部学科等を受験できます。デリバリー選抜・中期選抜においては１回の試験で他学部の併願もできます（政経学部においては総合評価方式とトップワン方式があり、どちらか一方、または両方に出願することができます）。なお、その場合でも提出する調査書は一通で構いません（p.13 参照）。

Q　第２志望選択制度とは、何ですか。

A　同一学部内に複数の学科等がある場合、その学科等間の合格最低点に開きが生じないように一定の合格者で抑えて、第２志望の登録がある受験者を、他の学科等に振り分けて合格にすることがあります。したがって、第１志望が不合格であっても、第２志望の学科等で合格することがあります。なお、第２志望選択ができる学部は選抜制度ごとに異なります（第２志望選択は無料で登録することができます）。

Q　出願後に出願内容の変更はできますか。

A　入学検定料納入後は理由の如何にかかわらず変更できません。選抜制度、日程、志願学科等、試験会場、選択科目等は慎重に選んで出願してください。なお、転居等による住所等の変更については、郵便局へ転居届を提出した上、本学入試部（03－5481－3211）にも連絡してください。

Q　「受験票」が届かないのですが。

A　「受験票」は郵送いたしません。試験日３日前を目安にマイページからダウンロードすることができます。「受験票」は印刷して持参してください。大学入学共通テスト利用選抜の「受験票」は画面表示のみとなります。詳細は p.23 をご確認ください。

Q　「受験票」を紛失、あるいは忘れてしまったのですがどうしたらよいですか。

A　試験当日に紛失、あるいは忘れてしまった場合は、受付にて係員に申し出てください。また、本人確認ができるものを持参してください。

Q　試験会場の下見は、どの程度できますか。

A　試験会場内に入ることはできませんので、所在地の確認だけにとどめてください。

Q　上履きは必要ですか。

A　各試験会場とも上履きは必要ありません。
※実技試験（運動適性）受験者は、屋内用のトレーニングシューズの持参が必要です（p.41 参照）。

Q　一般選抜での選択科目による有利・不利がありますか。

A　各選択科目間で難易差がつかないよう十分検討し出題しています。本学では、出願時に選択科目を指定することになります。なお、出願完了後に選択科目を変更することはできません。

入学者選抜Q&A

Q 合否はどのように決まるのですか。

A 一般選抜の合否は、基本的に合計得点で判定しますので、苦手な科目があっても他の科目で得点を補うことが可能です。ただし、一部の科目の得点が著しく低い場合は不合格となることがあります。なお、政経学部の一般選抜において、受験した科目のうち、最も得点の高い科目によって合否判定を行う「トップワン方式」を導入しています。また、理工学部の前期選抜では選択科目２科目のうち高得点の１科目と必須科目の合計 200 点満点で合否判定を行います。
一般選抜を除く選抜制度は試験科目の総合評価によって合否判定を行います。

Q 各選抜の合格者は募集人員数のとおりですか。

A 本学では、各選抜ごとに募集人員を設けていますが、この数は募集人員であり、合格者数とは異なります。

Q 一般選抜の学科試験の解答方式を教えてください。

A 解答方式については、「2．出題科目・解答方式・選抜方法・選抜形態等について」（p.53）をご確認ください。

Q 体育学部の体育実技（運動適性）「アジリティテスト」はどのようなことをするのですか。

A 方向転換を含む走力テストであり、走能力、方向転換能力、スピード調整能力を評価するものです。

Q 大学入学共通テスト利用選抜では、個別試験はないのですか。

A 大学入学共通テストの得点を利用した選抜制度です。本学独自試験は実施しません。

Q 試験当日は、遅刻しても受験できるのでしょうか。

A 第１時限目の試験開始後 20 分以内であれば受験は可能ですが、試験当日は時間に余裕を持って行動するようにしてください。自家用車、バスでの来校は、交通渋滞が予想されますので、電車での移動をおすすめします。なお、試験当日の電車のダイヤが乱れる等、不測の事態が起きた場合は入試部（03－5481－3211）までお問い合わせください。

Q 父母及び付き添いの方の控室はありますか。

A 試験会場で控室の開放や食堂の営業等は行いません。

Q 理工学部のフレキシブル出願制度で合格した場合、どのように入学する学系を決めるのですか。

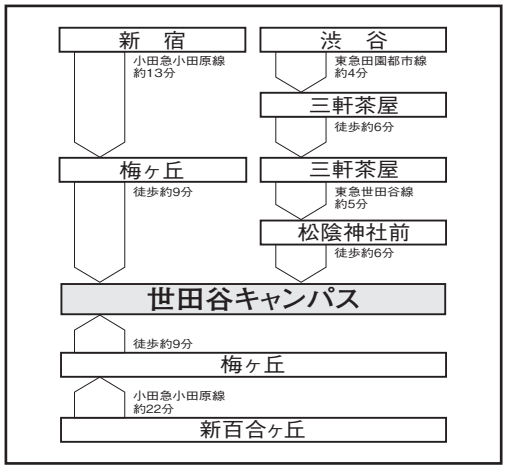
A 最後の入学者選抜が終了する３月後半までに希望学系調査を行って決定します。希望調査の方法等は、12月までの合格者には１月上旬頃に、１月以降の合格者には入学手続確認後に電子メールで連絡する予定です。希望者には各学系の教員による専門分野の説明や施設見学などを行います（選抜の状況によって上限学生数に達した学系にはフレキシブル出願者を受け入れられないことがあります）。

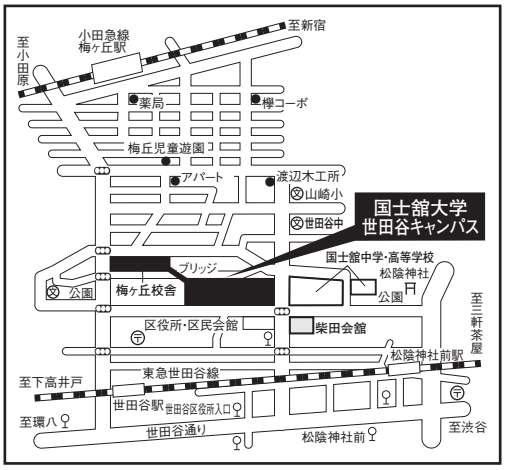
本学試験会場案内図

主要駅から各キャンパスまでの所要時間と道順

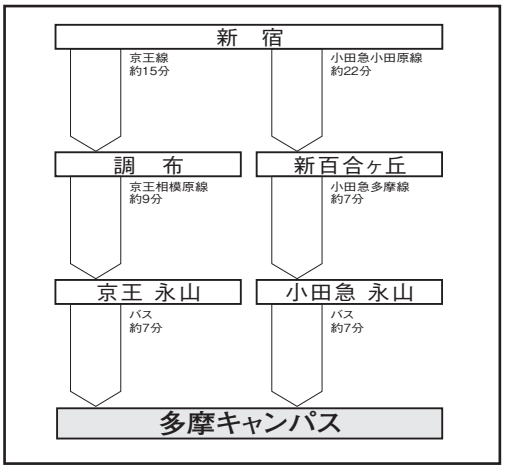
※所要時間には、待ち時間・乗り換え時間は含みません。

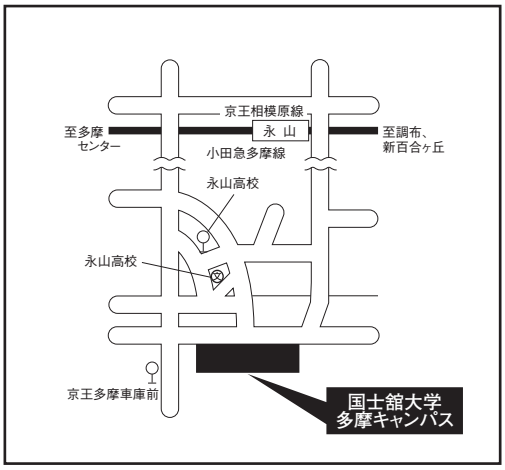
■世田谷キャンパス（政経学部、理工学部、法学部、文学部、21世紀アジア学部、経営学部の受験者）





■多摩キャンパス（体育学部受験者）試験当日永山駅～大学間の送迎バスを用意しています。

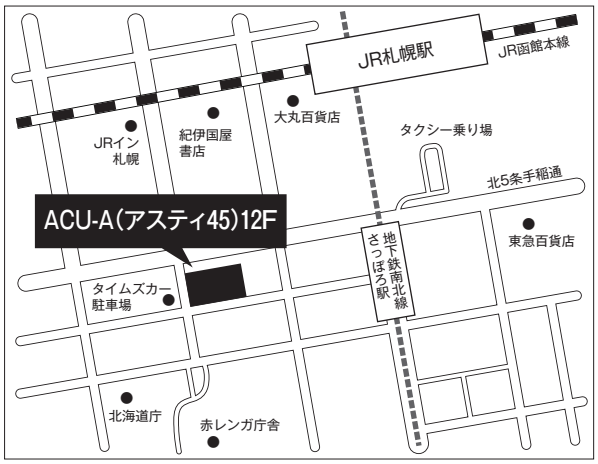




【送迎バス運行時間】

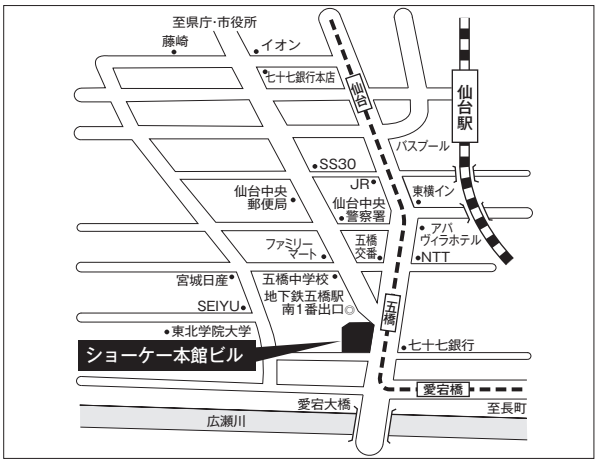
	★永山駅発	★大学前発
〔A O 選 抜 Ⅰ 期〕	8:30～10:00	11:30～
〔スポーツ・武道選抜Ⅰ期〕	8:30～10:00	11:30～
〔A O 選 抜 Ⅱ 期〕	8:30～10:00	11:30～
〔スポーツ・武道選抜Ⅱ期 前 期 選 抜〕	8:30～10:00 10:30～12:00	11:30～ 15:00～
〔スポーツ・武道選抜Ⅲ期 後 期 選 抜〕	8:30～10:00	13:00～

札幌・仙台・郡山・水戸・宇都宮・高崎 案内図



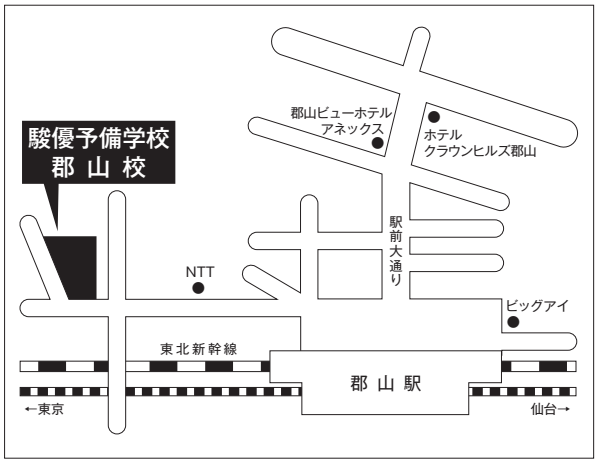
札幌会場

【所在地】
北海道札幌市中央区北4条5丁目アスティ45
【交通機関】
JR「札幌駅」より徒歩5分
地下鉄「さっぽろ駅」より徒歩3分



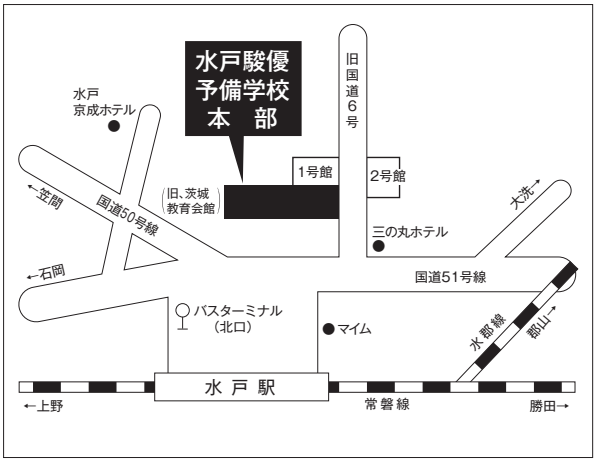
仙台会場

【所在地】
宮城県仙台市青葉区五橋2-11-1
【交通機関】
JR「仙台駅」より徒歩15分
地下鉄「五橋駅」より徒歩1分



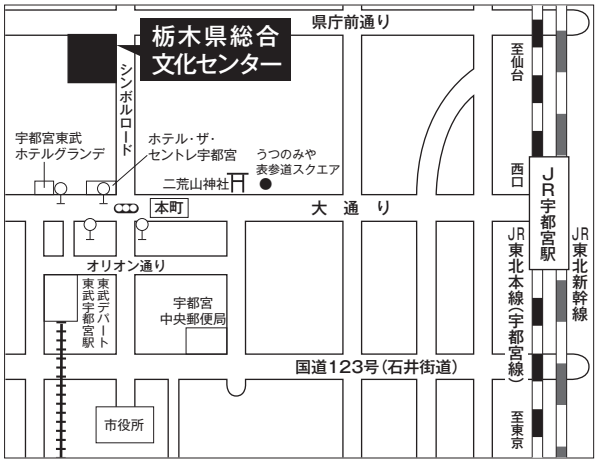
郡山会場

【所在地】
福島県郡山市駅前1-12-6
【交通機関】
JR「郡山駅」西口より徒歩5分



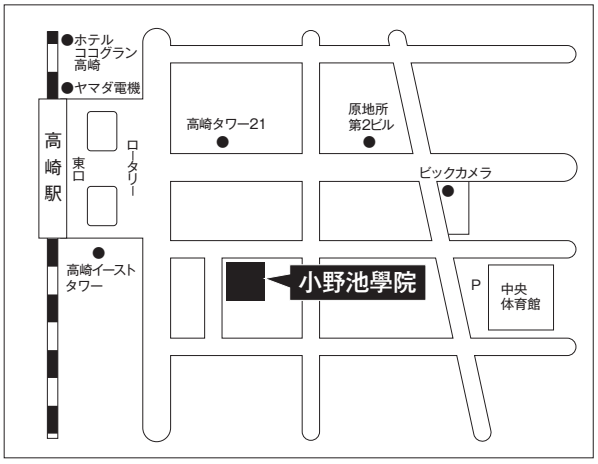
水戸会場

【所在地】
茨城県水戸市三の丸1-1-42
【交通機関】
JR「水戸駅」北口より徒歩3分



宇都宮会場

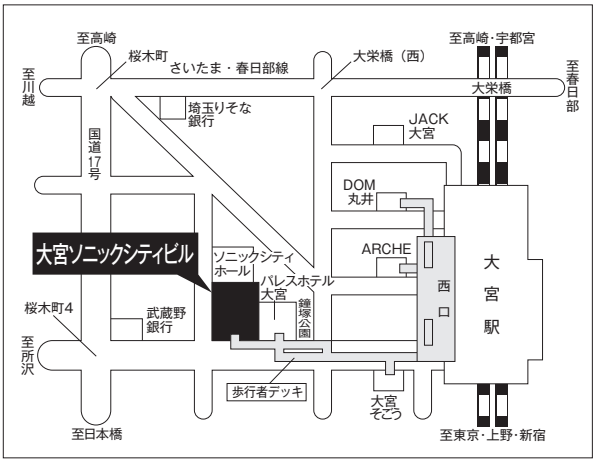
【所在地】
栃木県宇都宮市本町1-8
【交通機関】
JR「宇都宮駅」西口よりバス「県庁前」または
市内循環バス「総合文化センター前」より徒歩3分
東武宇都宮線「東武宇都宮駅」より徒歩10分



高崎会場

【所在地】
群馬県高崎市栄町15-3
【交通機関】
JR「高崎駅」東口より徒歩2分

大宮・柏・千葉・池袋・世田谷・立川 案内図



大宮会場

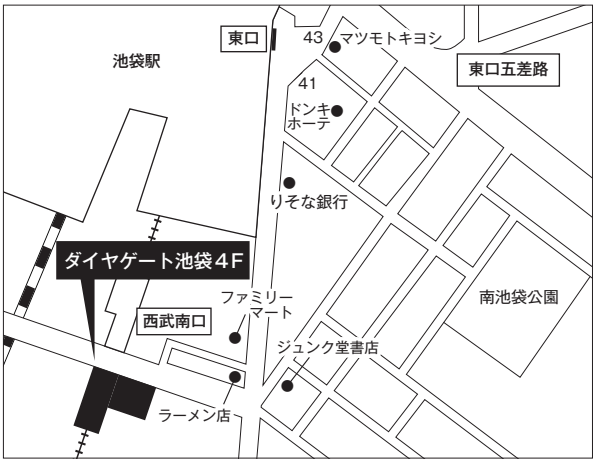
【所在地】
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5
【交通機関】
JR「大宮駅」西口より徒歩3分

柏 会 場

【所在地】
千葉県柏市東上町7-18
【交通機関】
JR「柏駅」東口より徒歩7分

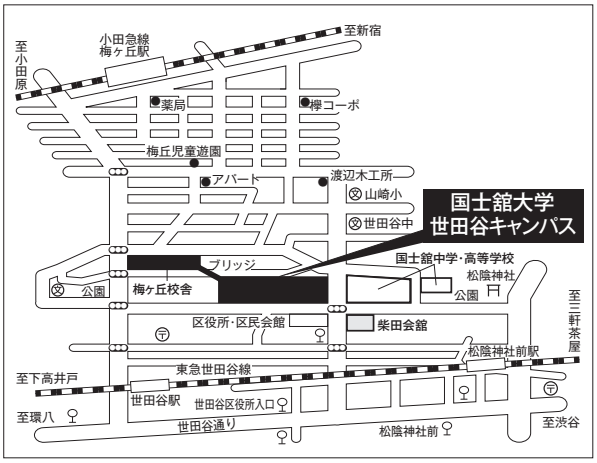
千葉会場

【所在地】
千葉県千葉市中央区中央2-5-1
千葉中央ツインビル2号館
【交通機関】
JR「千葉駅」より徒歩10分
京成電鉄「千葉中央駅」より徒歩8分



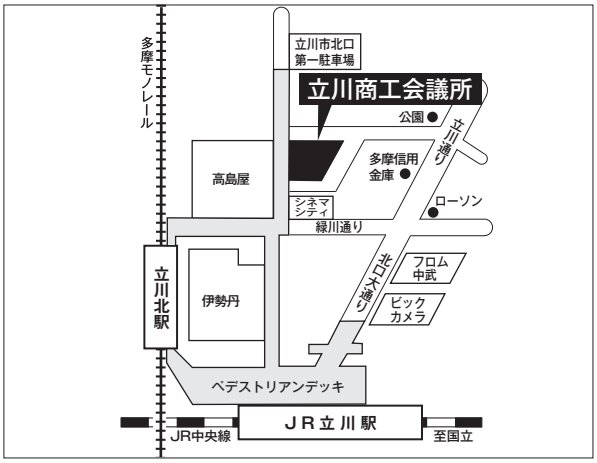
池袋会場

【所在地】
東京都豊島区南池袋1丁目16-15
ダイヤゲート池袋
【交通機関】
JR山手線・東京メトロ「池袋駅」東口より徒歩5分
西武池袋線「池袋駅」西武南口より徒歩1分



世田谷会場

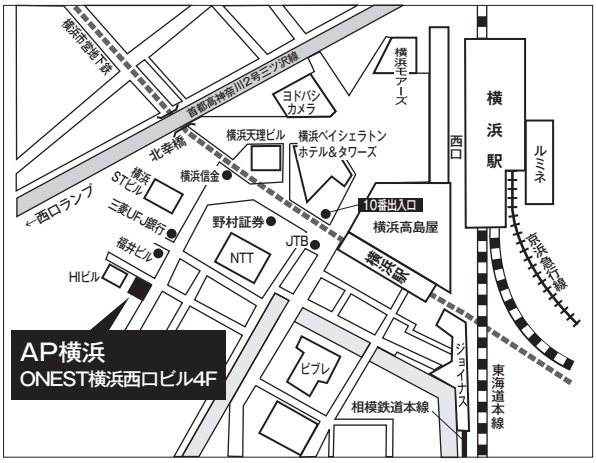
【所在地】
東京都世田谷区世田谷4-28-1
【交通機関】
東急世田谷線「松陰神社前駅」または「世田谷駅」より徒歩6分
小田急線「梅ヶ丘駅」より徒歩9分



立 川 会 場

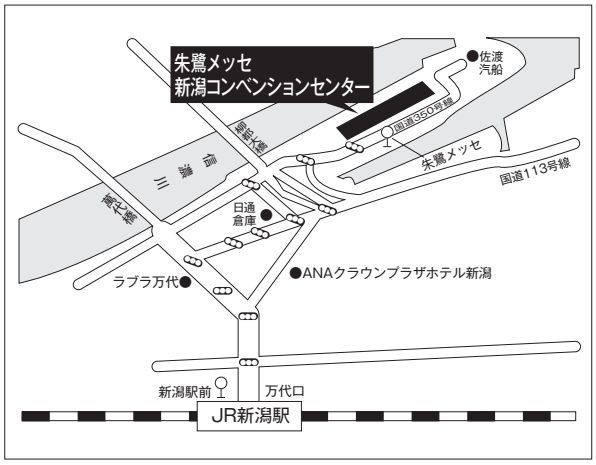
【所在地】
東京都立川市曙町2-38-5
立川ビジネスセンタービル
【交通機関】
JR「立川駅」北口より徒歩5分
多摩都市モノレール
「立川北駅」より徒歩5分

横浜・新潟・金沢・甲府・松本・静岡　案内図



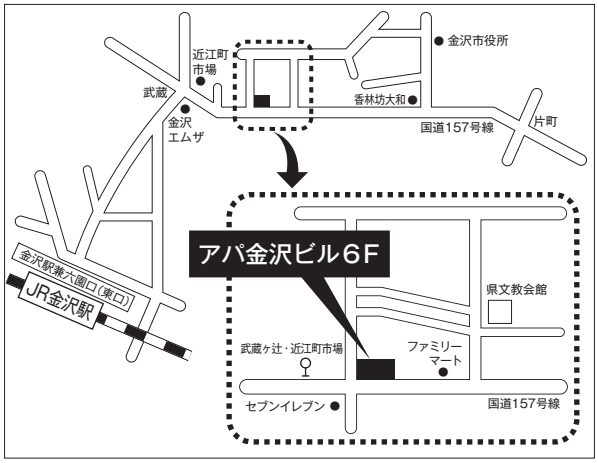
横浜会場

【所在地】
神奈川県横浜市西区北幸2-6-1ONEST横浜西口ビル
【交通機関】
JR東海道線・JR京浜東北線・JR横須賀・総武線
「横浜駅」西口より徒歩6分
東急東横線・みなとみらい線「横浜駅」より徒歩6分
京浜急行線「横浜駅」より徒歩6分
横浜市営地下鉄「横浜駅」より徒歩3分
相模鉄道線「横浜駅」より徒歩5分



新潟会場

【所在地】
新潟県新潟市中央区万代島6-1
【交通機関】
JR「新潟駅」よりバス15分
新潟駅万代口バスターミナル3番線・
新潟交通「佐渡汽船線」「朱鷺メッセ」停留所下車
JR「新潟駅」よりタクシー5分
JR「新潟駅」より徒歩20分

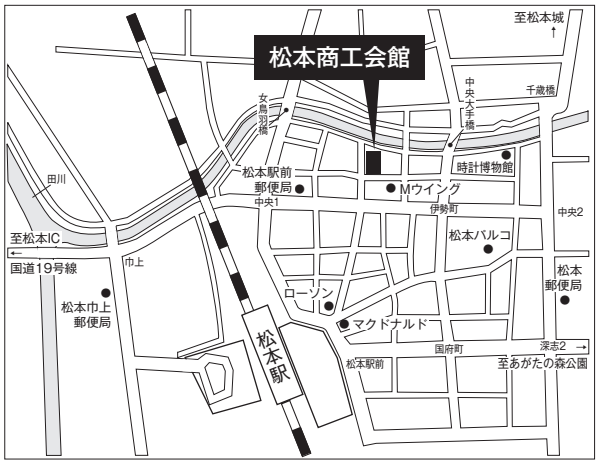


金沢会場

【所在 地】
石川県金沢市上堤町1-33アパ金沢ビル
【交通機関】
JR北陸本線「金沢駅」兼六園口(東口)より徒歩15分
JR北陸本線「金沢駅」兼六園口(東口)よりバス
「武蔵ヶ辻・近江町市場」より徒歩3分

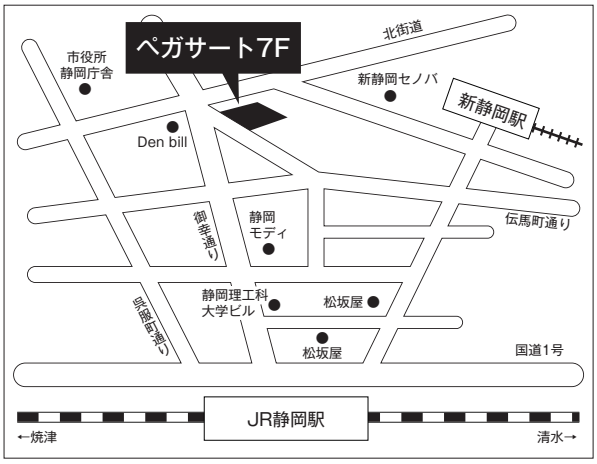
甲府会場

【所在地】
山梨県甲府市丸の内2-29-1小松屋ビル2階
【交通機関】
JR「甲府駅」南口より徒歩6分



松本会場

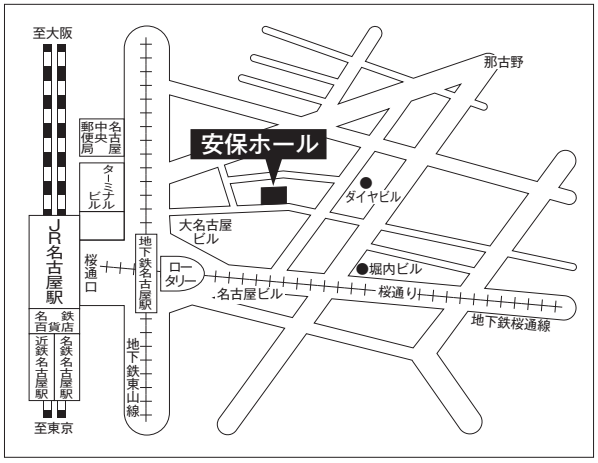
【所在地】
長野県松本市中央1-23-1
【交通機関】
JR篠ノ井線「松本駅」より徒歩5分



静岡会場

【所在地】
静岡県静岡市葵区御幸町3番地の21
【交通機関】
JR「静岡駅」より徒歩5分
静岡鉄道「新静岡駅」より徒歩1分

名古屋・広島・福岡　案内図

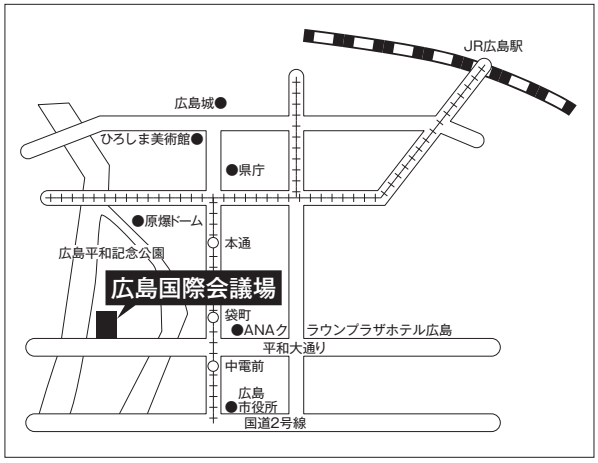


名古屋会場

【所在地】
愛知県名古屋市中村区名駅3-15-9
【交通機関】
JR「名古屋駅」桜通口出口より徒歩3分
近鉄「名古屋駅」より徒歩4分
名鉄「名古屋駅」より徒歩4分
地下鉄各線「名古屋駅」より徒歩2分

福岡会場

【所在地】
福岡県福岡市博多区博多駅前2-9-28
【交通機関】
「博多駅」博多口から徒歩10分
地下鉄空港線「祇園駅」５番出口から徒歩３分
地下鉄七隈線「櫛田神社前駅」から徒歩３分



広島会場

【所在地】
広島県広島市中区中島町1-5（平和記念公園内）
【交通機関】
JR「広島駅」から市内電車にて25分
「広島港①」行き「袋町」下車、徒歩10分、または「西広島②、江波⑥、宮島」行き「原爆ドーム前」下車、徒歩10分

Kokushikan

各　選　抜　概　要

受験注意事項

1. 受験票

(1)**「受験票」に印字されている志願学科等を必ず確認してください**（第２志望登録に関する記載はありません）。
(2) 試験当日は受験票を常時携帯してください。
(3)「受験票」を忘れた場合は、集合時間前までに「受験票再発行窓口」にて再発行の手続きを行ってください。
※大学入学共通テスト利用選抜は受験票を発行いたしません。「受験番号」がマイページに表示されます。
（表示期間　Ⅰ期：１月末～　Ⅱ期：２月末～）

2. 試験当日の持参用具等

(1) 筆記用具は、HB 以上の黒鉛筆、シャープペンシル（HB・0.5㎜以上の芯）を使用してください。
ボールペン、万年筆、色鉛筆、ラインマーカー等の使用は認めません。
(2) 消しゴムはプラスチック消しゴムを使用してください。
(3) 本学では、筆記用具等の貸出しは一切行いません。
(4) 時計に、辞書、電卓、端末、通信等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいものは、試験時間中に使用できません。また、携帯電話等を時計として使用することも認めません。本学では時計の貸出しは一切行いません。
(5) 食堂の営業等は行いませんので、昼食を持参してください。なお、デリバリー選抜及び中期選抜については、実施会場の都合により、試験会場内で食事をとることができない可能性があります。
(6) 体育実技試験について
① 運動適性受験者は、実技試験の際に、トレーニングウエアの上下・トレーニングシューズの屋内用を持参してください。
② 柔道・剣道･空手道で受験する者は、柔道着・剣道着・空手道着を持参してください。
(7) 感染症等の対策のため、マスクの着用を指示する場合があります。また試験室の換気のため、窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を準備してください。

3. 試験会場

(1) 試験会場は選抜制度及び出願学部によって異なりますので、予め確認してください。
(2) 本学の構内及び周辺には駐車場がありませんので車での来校はご遠慮ください。
(3) **試験当日の入構開始時間は、８：15 です**（世田谷キャンパス・多摩キャンパス）。
※デリバリー選抜および中期選抜における、国士舘大学（世田谷キャンパス・多摩キャンパス）以外の会場の入構開始時間は９：00 です。

4. 試験室

(1) 試験当日に会場で試験室案内を確認し、所定の時間までに試験室に入室してください。
(2) 机上の受験番号等が記載されているラベルを確認後着席し、試験監督の指示に従ってください。
(3) 試験室において、他の受験生に迷惑となる行為はおやめください。

受験注意事項 （前ページからの続き）

5. 不正行為

以下で示す行為は、不正行為となる場合があります。不正行為を行った場合は、直ちに受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。また、受験した全ての教科・科目の成績を無効とします。なお、必要に応じて追加的な確認を行うほか、警察に被害届を提出する場合があります（出願登録、提出書類における不正行為については p.12 参照）。

(1) 試験時間中に、受験票の他、［2．試験当日の持参用具等］で示された筆記用具以外を机上に置いていた場合。
(2) 試験時間中に、次のものを使用した場合。

◆和歌・格言等が表記されている筆記用具
◆時計（辞書、電卓、端末、通信等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のもの）
◆定規（定規の機能を備えたその他筆記用具を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
◆携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器、通信機器類

(3) カンニング（試験の教科・科目に関するメモやコピー等を見ること、教科書、参考書、辞書等を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他人から答えを教わること等）をした場合。
(4) 他の受験者に答えを教える等、カンニングの手助けをした場合。
(5) 試験時間中に、問題冊子及び解答用紙（答案用紙）を試験室の外に持ち出した場合。
(6) 試験開始前に問題冊子を開いた場合。
(7) 試験終了後に筆記用具を持っている場合。
※その他、試験監督者の指示に従わなかった場合、不正行為となることがあります。

6. 遅刻

(1) 第1時限目の試験開始後20分まで入場を認めます。
(2) 第1時限目の試験開始20分経過後の遅刻者及び欠席者は、第2時限目以降の受験は認めません。
(3) 試験当日、電車のダイヤが乱れる等、不測の事態が起きた場合は、入試部（03-5481-3211）までお問い合わせください。

7. 退出

試験時間中に試験室を退出することはできません。なお、特別な理由がある場合は、試験監督の指示に従ってください。

8. 試験当日の欠席について

次の（1）～（2）のいずれかに該当し、返還請求が受理された場合は、入学検定料を返還します。なお、出願時の振込手数料は返還の対象となりません（p.23「5．入学検定料の返還について」参照）。

(1) 学校保健安全法に基づく感染症罹患を理由に試験当日受験できない場合
(2) その他本学が認める特別な理由がある場合

ただし、一般公募制推薦選抜を上記(1)もしくは(2)の理由により受験できない場合は、追試験（試験日：令和8年12月13日（日）／合格発表：令和8年12月19日（土）／入学手続日：〔1次手続締切日〕令和9年1月5日（火）、〔2次手続完了日〕令和9年1月31日（日））を実施します。

返還請求及び追試験申請方法：
①本学への申し出（電話連絡）
②追試験申請申込書の提出（診断書等添付）
なお、試験当日の15時を過ぎてからの申し出には対応できません。

9. その他注意事項

(1) 試験当日に選択科目等を変更することはできません。
(2) 指定された全ての科目を受験しなかった場合、欠席扱いとなります。
(3) 試験当日、会場周辺や主要の駅前において本学の関係者を装い有料の合否発表サービスなどの勧誘を行う業者がいますが、**本学とは一切関係ありません。**本学が構外で合否結果の通知受付をすることは絶対にありません。万一、業者との間にトラブルが生じても本学では一切責任を負いませんので十分注意してください。

Kokushikan

総　合　型　選　抜

A　O　選　抜

ス　ポ　ー　ツ・武　道　選　抜

［総合型選抜］ AO選抜

1. 趣旨

本学への強い入学意思を有する者を対象に、高等学校等在学期間中に培った強みを、多角的に評価する選抜制度です。

2. 出願資格：次の（1）～（3）のすべての項目に該当する者。

（1）以下のいずれかに該当する者。

① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を令和９年３月以前に卒業した者および令和９年３月に卒業見込みの者、または高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（含む令和９年３月31日までに合格見込みの者で、入学時点で18歳に達する者）。
② 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および令和９年３月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
③ その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

（2）本学を第一志望とする者。

（3）以下の出願基準に該当する者。

【出願基準】

本学入学後の目的およびその学修計画が明瞭であり、以下項目のいずれかに該当する者。

① 高等学校等在学期間に各種資格・検定を取得あるいは合格した者（資格・検定の種類、級位・段位は問わない）。高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者は、大学入学資格取得年度から逆算して３年以内に資格・検定を取得あるいは合格した者。
② 高等学校等在学期間に諸活動において実績がある者（生徒会等委員会、芸術文化、ボランティア、文化・スポーツクラブ等の諸活動）。高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者は、大学入学資格取得年度から逆算して３年以内の諸活動において実績があり、証明の得られる者。または高等学校等在学期間に諸活動（芸術・スポーツ等活動）において、大会結果・受賞等、特に優れた実績がある者。高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者は、大学入学資格取得年度から逆算して３年以内の諸活動（芸術・スポーツ等活動）において、大会結果・受賞等、特に優れた実績がある者。
③ 志願者の祖父母、両親、兄弟、姉妹のいずれかが、学校法人国士舘が運営する学校（中学校、高等学校、大学、大学院、短期大学、専門学校）の卒業生または在学生である者。もしくは、学校法人国士舘が運営する学校の専任教職員（退職者を含む。）の子女である者。
④ ［21世紀アジア学部のみ対象］志願者が日本国籍で、外国籍の祖父母もしくは両親を持つ者（※1）。または志願者が外国の国籍を有し、「出入国管理及び難民認定法」の別表第一に定める「家族滞在」、もしくは別表第二に定める「永住者」・「定住者」等の在留資格によって日本に滞在している者。

※1　祖父母または両親のうち、いずれか１人以上が該当していること。かつて外国籍であったことを証明できる者を含む。

3. 日程（出願～入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.15を参照。

選抜区分	インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日	
				一括又は１次手続締切日	２次手続完了日
Ⅰ期	令和８年 ９月30日（水）～10月 ７日（水）	令和８年 10月24日（土）	令和８年 11月 １日（日）	令和８年 11月15日（日）	令和９年 １月31日（日）
Ⅱ期	令和８年11月25日（水）～12月 ３ 日（木）	令和８年 12月13日（日）	令和８年 12月19日（土）	令和９年 １月 ５ 日（火）	令和９年 １月31日（日）
Ⅲ期	令和９年 １月 ５日（火）～ １月13日（水）	令和９年 １月31日（日）	令和９年 ２月12日（金）	令和９年 ２月18日（木）	令和９年 ３月４日（木）
Ⅳ期	令和９年 ２月16日（火）～ ２月19日（金）	令和９年 ３月 ２日（火）	令和９年 ３月 ８日（月）	令和９年 ３月13日（土）	一括手続のみ

（→次ページにつづく）

4. 募集人員・試験会場・選抜内容

学部	学科	募集人員				集合 9:30まで	1時限目 10:00～11:00	1時限目終了後	
		Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	試験会場	小論文 100点／60分	面接 100点	書類審査 100点
政経学部	政治行政学科	30				世田谷	小論文（600字）	面接	（調査書／出願基準証明書／学修計画書）
	経済学科	50				世田谷			
体育学部	体育学科	54		—	—	多摩			
	武道学科	36		—	—	多摩			
	スポーツ医科学科	65		—	—	多摩			
	こどもスポーツ教育学科	25		—	—	多摩			
理工学部	理工学科（機械工学系／電気電子システム工学系／建築学系／まちづくり学系／人間情報学系／基礎理学系／情報理工学系）	50			—	世田谷			
法学部	法律学科	15			—	世田谷			
	現代ビジネス法学科	20			—	世田谷			
文学部	教育学科	60			—	世田谷			
	史学地理学科								
	考古・日本史学コース	30			—	世田谷			
	地理・環境コース	24			—	世田谷			
	日本文学文化学科	30			—	世田谷			
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	90				世田谷			
経営学部	経営学科	88		—	—	世田谷			

▶【選抜方法】
小論文、面接、書類審査の総合評価によって合否判定を行います。ただし、総合評価が合格点に達していても、いずれかの評価が著しく低い場合は、不合格になる場合があります。

▶【第２志望選択】：政経学部（政治行政学科・経済学科）、法学部（法律学科・現代ビジネス法学科）。
以下のとおり、同一学部内において第１志望以外の学科を第２志望登録することができます（無料）。

政経学部	第１志望	第２志望登録可能学科
	政治行政学科	経済学科
	経済学科	政治行政学科
	※第２志望未登録者であっても、志望学科以外の学科での合格となる場合があります。	

法学部	第１志望	第２志望登録可能学科
	法律学科	現代ビジネス法学科
	現代ビジネス法学科	法律学科
	※第２志望未登録者であっても、志望学科以外の学科での合格となる場合があります。	

▶【選抜形態】：理工学部
（1） 受験学系の選択
原則として、出願時には受験する学系を７学系の中から選択します。入学希望学系が未定の場合は、（2）フレキシブル出願制度を選択することができます。

（2） フレキシブル出願制度
フレキシブル出願制度とは、出願時には志望学系の選択は行わず、入学時までに希望学系の相談を行い、入学学系を決定する制度です。希望者は出願時にフレキシブル出願を選択してください。

（3） 面接について
理工学部理工学科では、面接内で学問的な質問をする可能性があります。また、芸術文化活動等での作品（コピー可、電子機器を除く）を持参し、５分程度のプレゼンテーションをすることが可能です。※プレゼンテーションは必須ではありません。
なお、持参する作品の管理については、本学は一切の責任を負いません。

（→次ページにつづく）

5. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

以下の①～⑤を必ず提出してください。

なお、出願資格（1）②に該当する外国籍の方のうち21世紀アジア学部に出願する場合は、㋐～㋒も必ず提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書　③【様式１】出願基準証明書（1/2、2/2）及び客観証明書類（※1）
④【様式２】学修計画書　（1/2、2/2）　⑤【様式４】面接票
㋐【様式A】志願書［外国人留学生選抜用］　㋑パスポートの写し　㋒日本語学校等における成績と出席状況調書

＜ご注意＞

書類不備に注意してください。

※1　出願基準の項目（B）に記入（または入力）した場合、内容の証明として【様式１】には学校長からの証明、公印が必要です。なお、項目（B）について、**証明、公印がない場合、出願基準の項目（B）の内容を無効**とします。
出願基準の項目（A）（C）（D）（E）（F）に記入（または入力）した場合、当該事項の「客観的証明書類」（p.13）が必要です。すべて揃っているか、今一度確認してください。登録した学科と出願書類に記入（または入力）した志願学科が同じであることを確認してください。

各種書類の詳細は pp.13～14と巻末の「記入（入力）例」を参照してください。

6. 入学手続

Ⅰ期・Ⅱ期・Ⅲ期は２段階納入手続方法、Ⅳ期は一括納入手続方法

※入学手続については p.25をご確認ください。入学手続（１次手続）完了者に対して、学部からの課題研究（入学前教育）を行います（Ⅰ・Ⅱ期のみ）。

［総合型選抜］スポーツ・武道選抜

1. 趣旨

この選抜制度は、高等学校等のスポーツ活動において優秀な成績を収め、大学教育を受けるのに必要な基礎学力を有する者の中から、本学への入学を強く希望し、入学後、スポーツ活動を継続する意欲と所定の卒業条件を達成する強い意志のある者を選抜し、入学を許可するものです。

2. 出願資格：次の（1）～（3）のすべての項目に該当する者。

（1）高等学校等（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者および令和９年３月に卒業見込みの者。

（2）本学を第一志望とする者。

（3）以下の出願基準に該当する者。

【出願基準】

高等学校等において３年間スポーツを継続し、各競技団体による都道府県大会、またはこれ以上の大会に出場し活躍した者（なお、理工学部においては、上記に加え、理工系の勉学意欲があること）。

3. 対象競技種目

※公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）の競技団体、準加盟のいずれかに加盟している競技、または本学「スポーツ協議会指定クラブ」部活動の競技種目であることを確認してください。

学科	対象競技種目
政治行政学科	スポーツ全般
経済学科	スポーツ全般
体育学科	スポーツ全般（柔道・剣道・空手道を除く）
武道学科	柔道・剣道・空手道・その他の武道
スポーツ医科学科	スポーツ全般
こどもスポーツ教育学科	スポーツ全般

学科	対象競技種目
理工学科	スポーツ全般
法律学科	スポーツ全般
現代ビジネス法学科	スポーツ全般
史学地理学科 地理・環境コース	アーティスティックスイミング・水泳
21世紀アジア学科	スポーツ全般
経営学科	スポーツ全般

4. 日程（出願～入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.15を参照。

選抜区分	インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日	
				一括又は１次手続締切日	２次手続完了日
Ⅰ期	令和８年11月１日（日）～11月６日（金）	令和８年11月21日（土）	令和８年12月１日（火）	令和８年12月16日（水）	令和９年１月31日（日）
Ⅱ期	令和９年１月５日（火）～１月13日（水）	令和９年２月２日（火）	令和９年２月12日（金）	令和９年２月18日（木）	令和９年３月４日（木）
Ⅲ期	令和９年２月16日（火）～２月19日（金）	令和９年３月２日（火）	令和９年３月８日（月）	令和９年３月13日（土）	一括手続のみ

（→次ページにつづく）

5. 募集人員・試験会場・選抜内容

学部	学科	募集人員			集合 9:30まで	1時限目 10:00～11:00	1時限目終了後	
		Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	試験会場	小論文 100点／60分	面接 100点	書類審査 100点
政経学部	政治行政学科	5		—	世田谷	小論文（600字）	面接	（調査書／学修計画書／スポーツ活動調書）
	経済学科	10		—	世田谷			
体育学部	体育学科	100			多摩			
	武道学科	30	3	—	多摩			
	スポーツ医科学科	6	3	1	多摩			
	こどもスポーツ教育学科	8	6	2	多摩			
理工学部	理工学科（機械工学系／電気電子システム工学系／建築学系／まちづくり学系／人間情報学系／基礎理学系／情報理工学系）	10		—	世田谷			
法学部	法律学科	3	—	—	世田谷			
	現代ビジネス法学科	5	—	—	世田谷			
文学部	史学地理学科							
	地理・環境コース	1	—	—	世田谷			
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	30	10	—	世田谷			
経営学部	経営学科	2	—	—	世田谷			

▶【選抜方法】

小論文、面接、書類審査の総合評価によって合否判定を行います。ただし、総合評価が合格点に達していても、いずれかの評価が著しく低い場合は、不合格になる場合があります。

▶【選抜形態】：理工学部

（1） 受験学系の選択

原則として、出願時には受験する学系を７学系の中から選択します。入学希望学系が未定の場合は、（2）フレキシブル出願制度を選択することができます。

（2） フレキシブル出願制度

フレキシブル出願制度とは、出願時には志望学系の選択は行わず、入学時までに希望学系の相談を行い、入学学系を決定する制度です。希望者は出願時にフレキシブル出願を選択してください。

（3） 面接について

理工学部理工学科では、面接内で学問的な質問をする可能性があります。

6. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

以下の①～⑤を必ず提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書　③【様式２】学修計画書（1/2、2/2）　④【様式４】面接票
⑤【様式５】スポーツ活動調書及び客観的証明書類

＜ご注意＞

書類不備に注意してください。

登録した学科と出願書類に記入（または入力）した志願学科が同じであることを確認してください。

出願の際は、競技成績が掲載された「客観的証明書類」(p.13) の写しが必要です。すべて揃っているか、今一度確認してください。

※書類の詳細は pp.13～14と巻末の「記入（入力）例」を参照してください。

7. 入学手続

Ⅰ期・Ⅱ期は２段階納入手続方法、Ⅲ期は一括納入手続方法

※入学手続については p.25をご確認ください。入学手続（１次手続）完了者に対して、学部からの課題研究（入学前教育）を行います（Ⅰ期のみ）。

Kokushikan

学校推薦型選抜

一般公募制推薦選抜

［学校推薦型選抜］ 一般公募制推薦選抜

1. 出願資格：次の（1）～（3）のすべての項目に該当する者。

（1）高等学校等（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を令和９年３月に卒業見込みの者。

（2）本学を第一志望とする者。

（3）高等学校長等が責任をもって推薦する者。

2. 日程（出願～入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.15を参照。

インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日	
			一括又は １次手続締切日	２次手続完了日
令和８年11月１日（日） ～11月６日（金）	令和８年 11月21日（土）	令和８年 12月１日（火）	令和８年 12月16日（水）	令和９年 １月31日（日）

3. 募集人員・試験会場・選抜内容

学部	学科	募集人員（※）	集合 9:30まで	１時限目 10:00～11:00	１時限目終了後	
			試験会場	小論文 100点／60分	面接 100点	書類審査 100点
政経学部	政治行政学科	70	世田谷	小論文 （600字）	面接	（調査書 学修計画書 推薦書）
	経済学科	140				
理工学部	理工学科 （機械工学系 電気電子システム工学系 建築学系 まちづくり学系 人間情報学系 基礎理学系 情報理工学系）	150				
法学部	法律学科	88				
	現代ビジネス法学科	81				
文学部	教育学科	20				
	史学地理学科					
	考古・日本史学コース	30				
	地理・環境コース	16				
	日本文学文化学科	30				
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	110				
経営学部	経営学科	70				

※ 募集人員は、内部推薦選抜・指定校推薦選抜の募集人員を含む。

▶【選抜方法】

小論文、面接、書類審査の総合評価によって合否判定を行います。ただし、総合評価が合格点に達していても、いずれかの評価が著しく低い場合は、不合格になる場合があります。

▶【第２志望選択】：政経学部（政治行政学科・経済学科）、法学部（法律学科・現代ビジネス法学科）。

以下のとおり、同一学部あるいは学科内において第１志望以外の学科を第２志望登録することができます（無料）。

	第１志望	第２志望登録可能学科
政経学部	政治行政学科	経済学科
	経済学科	政治行政学科
	※第２志望未登録者であっても、志望学科以外の学科での合格となる場合があります。	

	第１志望	第２志望登録可能学科
法学部	法律学科	現代ビジネス法学科
	現代ビジネス法学科	法律学科
	※第２志望未登録者であっても、志望学科以外の学科での合格となる場合があります。	

（→次ページにつづく）

▶【選抜形態】：理工学部

（1） 受験学系の選択

原則として、出願時には受験する学系を７学系の中から選択します。入学希望学系が未定の場合は、（2）フレキシブル出願制度を選択することができます。

（2） フレキシブル出願制度

フレキシブル出願制度とは、出願時には志望学系の選択は行わず、入学時までに希望学系の相談を行い、入学学系を決定する制度です。希望者は出願時にフレキシブル出願を選択してください。

（3） 面接について

理工学部理工学科では、面接内で学問的な質問をする可能性があります。

4. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

以下の①～⑤を必ず提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書　③【様式２】学修計画書（1/2、2/2）　④【様式３】推薦書 ⑤【様式４】面接票

＜ご注意＞

書類不備に注意してください。

登録した学科と出願書類に記入（または入力）した志願学科が同じであることを確認してください。

※書類の詳細は pp.13～14と巻末の「記入（入力）例」を参照してください。

▶【書類審査】

【様式２】学修計画書（文学部）

文学部は「**【様式２】学修計画書**」２ページ目（２/２）「目標達成のための学修計画」について以下の課題を課します。

教育学科		あなたが目指す、将来の自分のありかた（たとえば教員などの職業、またはそれ以外でも構いません）と、それに関連して大学で学びたいことについて、具体的に説明してください。どのように教育と関わることを目指しているのか、またそのように思うようになったきっかけや理由についてもふれてください。
史学地理学科	考古・日本史学コース	歴史に関して「これまで自分で調べたこと」及び「大学で研究してみたい事柄」を含めて記入（または入力）してください。
	地理・環境コース	あなたが解明・解決すべきと考える地理や地域、環境の問題に対して、それは「どういった事象や問題で、どうアプローチしていくべきか」、また「そのために本コースでどのように学んでいくか」を軸に記入（または入力）してください。
日本文学文化学科		「日本文学・文化に関して大学で取り組んでみたいこと」及び「自分の長所」に触れながら記入（または入力）してください。

※文学部以外の学部について、課題は課しませんが、書類の提出は必要です。

5. 入学手続

入学手続は、２段階納入手続方法です。

※入学手続については p.25をご確認ください。入学手続（１次手続）完了者に対して、学部からの課題研究（入学前教育）を行います。

6. その他

一般公募制推薦選抜を「学校保健安全法に基づく感染症罹患を理由に試験当日受験できない場合」もしくは「その他本学が認める特別な理由がある場合」によって受験できない場合は、追試験を実施します。

詳細は、受験注意事項（p.42）をご確認ください。

Kokushikan

一　般　選　抜

前　期　選　抜

デ　リ　バ　リ　ー　選　抜

中　期　選　抜

後　期　選　抜

大学入学共通テスト利用選抜

英語外部試験の活用について

［一般選抜］前期選抜・デリバリー選抜・中期選抜・後期選抜

1. 出願資格：以下のいずれかに該当する者。

① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者および令和９年３月に卒業見込みの者。
② 通常の課程による12年間の学校教育を修了した者および令和９年３月修了見込みの者。
③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および令和９年３月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および令和９年３月31日までに修了見込みの者。
⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であること、その他文部科学大臣が定め基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および令和９年３月31日までに修了見込みの者。
⑥ 文部科学大臣が指定した者。
⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（含む令和９年３月31日までに合格見込みの者）で、入学時点で18歳に達する者。
⑧ その他本学が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時点で18歳に達する者。

※体育学部の出願者は、入学後に体育実技科目の履修が必要となることに留意すること。
※体育学部武道学科の出願者は、上記に加え、武道（柔道、剣道、空手道等）の段位、もしくは級位を有していること。

2. 出題科目・解答方式・選抜方法・選抜形態等について

▶【出題科目】

出題科目	出題範囲
『英語』	「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」及び「論理・表現Ⅰ」を出題範囲とする。
『国語』	「現代の国語」「言語文化（古文・漢文を除く）」を出題範囲とする。
『数学Ⅰ，数学Ａ』	「数学Ⅰ」「数学Ａ」より出題する。なお、「数学Ａ」は、「図形の性質，場合の数と確率」を出題範囲とし、「数学と人間の活動」を除く。
『数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ』	「数学Ⅱ」「数学Ｂ」及び「数学Ｃ」より出題する。なお、「数学Ｂ」は、「数列」を出題範囲とし、「統計的な推測，数学と社会生活」を除く。「数学Ｃ」は、「ベクトル」を出題範囲とし、「平面上の曲線と複素数平面，数学的な表現の工夫」を除く。
『数学Ⅲ，数学Ｃ』	「数学Ⅲ」「数学Ｃ」より出題する。「数学Ｃ」は、「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とし、「ベクトル，数学的な表現の工夫」を除く。
『地理総合，地理探究』	「地理総合」「地理探究」を出題範囲とする。
『歴史総合，日本史探究』	「歴史総合」「日本史探究」を出題範囲とする。
『歴史総合，世界史探究』	「歴史総合」「世界史探究」を出題範囲とする。
『公共，政治・経済』	「公共」「政治・経済」を出題範囲とする。
『物理基礎・物理』	「物理基礎」「物理」を出題範囲とする。
『化学基礎・化学』	「化学基礎」「化学」を出題範囲とする。

▶【解答方式】

前期選抜、デリバリー選抜、中期選抜	「全試験科目」マークシート方式
後期選抜	『英語』『国語』『数学Ⅰ，数学Ａ』はマークシート方式 小論文は記述式

（→次ページにつづく）

▶【選抜方法】

① 受験科目の合計得点によって合否判定を行います。ただし、合計得点で合格点に達していても、ある科目の得点が著しく低い場合は、不合格になることがあります。
② 調査書の活用を図ります。また、出願時に主体性・多様性・協働性に関する経験等を100字以上200字程度（500字以内）で入力していただきます。
ただし、得点化は行わず、アドミッション・ポリシーに適合しているかの確認や入学後の教育指導等に活用します。
③ 英語の得点は、指定の英語外部試験結果を用いることができます。英語外部試験のスコアに応じCEFR基準段階別に出題科目『英語』の得点に加点し、合否判定に用います。（p.70参照）

なお、政経学部では選抜方法①において、**総合評価方式**と**トップワン方式**の２方式が設定されています。

総合評価方式	受験科目の合計得点によって合否判定を行います。
トップワン方式	受験科目のうち、一番得点の高い科目によって合否判定を行います。ただし、すべての時限で指定された必修科目および選択科目を受験していない場合や、ある科目の得点が著しく低い場合は、不合格になることがあります。

以下の通り、**総合評価方式**と**トップワン方式**の両方式に出願（併願）することも可能です。

①政治行政学科　総合評価方式
②政治行政学科　トップワン方式
③経済学科　総合評価方式
④経済学科　トップワン方式

・[①〜④] のうち、１つを受験する
・[①と②] または [③と④] を受験する
・[①と④] または [②と③] を受験する

※併願検定料については p.22参照

▶【選抜形態】：理工学部

（１） 受験学系の選択

原則として、出願時には受験する学系を７学系の中から選択します。入学希望学系が未定の場合は、（２）フレキシブル出願制度を選択することができます。

（２） フレキシブル出願制度

フレキシブル出願制度とは、出願時には志望学系の選択は行わず、入学時までに希望学系の相談を行い、入学学系を決定する制度です。希望者は出願時にフレキシブル出願を選択してください。

（３） 第２志望学系の選択

第２志望の学系を第１志望以外の６つの学系の中から必ず１つ選択してください。第１志望をフレキシブル出願とした場合は、第２志望の学系を７つの学系の中から必ず１つ選択してください。フレキシブル出願を第２志望の学系として選択することはできません。選抜の結果によっては第２志望学系への合格となる場合があります。また、第２志望として選択した学系とは異なる学系に合格することもあります。

▶【第２志望選択】：政経学部、理工学部、法学部

以下のとおり、同一学部あるいは学科内において、第１志望以外の学科あるいは学系を第２志望登録することができます（無料）。登録者は選抜の結果によって、第２志望合格となる場合があります。

	第１志望	第２志望登録可能学科
政経学部	政治行政学科	経済学科
	経済学科	政治行政学科
	※第２志望未登録者であっても、志望学科以外の学科での合格となる場合があります。	

	第１志望	第２志望登録可能学系
理工学部 理科	第１志望の学系	第１志望以外の学系
	※志望学系以外の学系での合格となる場合があります。	

・第１志望として、７学系（※）＋フレキシブルの８つの選択肢の中から１つの学系を選んで受験します。第２志望は、第１志望で選んだ学系等以外から１つを必ず選択してください。なお、フレキシブルは第２志望に選択できません。

※７学系＝機械工学系、電気電子システム工学系、建築学系、まちづくり学系、人間情報学系、基礎理学系、情報理工学系

（→次ページにつづく）

	第１志望	第２志望登録可能学科
法学部	法律学科	現代ビジネス法学科
	現代ビジネス法学科	法律学科
	※第２志望未登録者であっても、志望学科以外の学科での合格となる場合があります。	

3. 日程・募集人員・選抜内容について

詳細は、各選抜制度のページを確認してください。

前期選抜	pp.56～58
デリバリー選抜	pp.59～61

中期選抜	pp.62～63
後期選抜	pp.64～66

［一般選抜］前期選抜

1. 日程（出願～入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.15を参照。

A・B各日程から希望する試験日を選択してください。なお、各日程は併願が可能です。（併願については p.22 参照）

選抜区分	インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日	
				一括又は1次手続締切日	2次手続完了日
A日程	令和9年1月 5日（火）～1月22日（金）	令和9年2月1日（月）	令和9年2月12日（金）	令和9年2月18日（木）	令和9年3月4日（木）
B日程		令和9年2月2日（火）			

※政経学部では、A・B各日程において、さらに**総合評価方式**と**トップワン方式**の両方式に出願（併願）することも可能です。

2. 募集人員・試験会場・選抜内容

以下に示す各学科・コースの募集人員は、前期選抜とデリバリー選抜の合計です。

※武道学科の募集人員は前期選抜、デリバリー選抜、中期選抜、後期選抜の合計です。

学部	学科	募集人員	集合時間	試験会場	出題科目※1												学科終了後	書類審査	満点
					1時限目 10:00～11:00						2時限目 12:00～13:00				3時限目 14:00～15:00				
					『英語』	『地理総合，地理探究』	『歴史総合，日本史探究』	『歴史総合，世界史探究』	『公共，政治・経済』	『数学Ⅰ，数学A』	『国語』	『数学Ⅲ，数学C』	『物理基礎・物理』	『化学基礎・化学』	『英語』	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	体育実技		
政経学部	政治行政学科		9:30まで	世田谷															
	総合評価方式	35			—	○	○	○	○	○	●	—	—	ー	●	—		△	300点
	トップワン方式				—	○	○	○	○	○	●	—	—	—	●	—	—	△	100点
	経済学科																		
	総合評価方式	85			—	○	○	○	○	○	●	—	—	—	●	—		△	300点
	トップワン方式				—	○	○	○	○	○	●	—	—	—	●	—		△	100点
	配点				100点						100点				100点		—	—	
体育学部	体育学科	45		多摩	○	○	○	○	○	○	●	—	—	—	ー	ー	●	△	350点
	武道学科	10			○	○	○	○	○	○	●	—	—	—	—	—	●	50点	400点
	スポーツ医科学科	62			○	○	○	○	○	○	●	—	—	—	—	—	—	△	200点
	こどもスポーツ教育学科	22			○	○	○	○	○	○	●	—	ー	ー	—	—	—	A·B·C	200点
	配点				100点						100点				—		150点		
理工学部※2	理工学科			世田谷															
	機械工学系	70			—	—	—	—	—	●	○	○	○	○	○	○		△	200点
	電気電子システム工学系				—	—	—	—	—	●	○	○	○	○	○	○		△	200点
	建築学系				—	—	—	—	—	●	○	○	○	○	○	○		△	200点
	まちづくり学系				—	—	—	—	—	●	○	○	○	○	○	○	—	△	200点
	人間情報学系				—	—	—	—	—	●	○	○	○	○	○	○		△	200点
	基礎理学系				—	—	—	—	—	●	○	○	○	○	○	○		△	200点
	情報理工学系				—	—	—	—	—	●	○	○	○	○	○	○		△	200点
	配点				100点						100点				100点		—	—	

記号の説明：「●」…必須科目、「○」…選択科目、「—」…対象外、「△」…得点化はしないが、参考にする

※1　各出題科目の出題範囲は p.53を参照。

※2　理工学部は選択科目の中で高得点の1科目と数学Ⅰ，数学Aとの合計得点（200点満点）で合否判定を行います。

（→次ページにつづく）

学部	学科	募集人員	集合時間	試験会場	出題科目※1												学科終了後	書類審査	満点
					1時限目 10:00～11:00						2時限目 12:00～13:00				3時限目 14:00～15:00				
					『英語』	『地理総合，地理探究』	『歴史総合，日本史探究』	『歴史総合，世界史探究』	『公共，政治・経済』	『数学Ⅰ，数学A』	『国語』	『数学Ⅲ，数学C』	『物理基礎・物理』	『化学基礎・化学』	『英語』	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	体育実技		
法学部	法律学科	64	9:30まで	世田谷	—	○	○	○	○	○	●	—	—	—	●	—	—	△	300点
法学部	現代ビジネス法学科	61			—	○	○	○	○	○	●	—	—	—	●	—	—	△	300点
法学部	配点				100点						100点				100点		—	—	
文学部	教育学科	30			—	○	○	○	○	○	●	—	—	—	●	—	—	△	300点
文学部	史学地理学科																		
文学部	考古・日本史学コース	32			—	○	○	○	○	○	●	—	—	—	●	—	—	△	300点
文学部	地理・環境コース	21			—	○	○	○	○	○	●	—	—	—	●	—	—	△	300点
文学部	日本文学文化学科	32			—	○	○	○	○	○	●	—	—	—	●	—	—	△	300点
文学部	配点				100点						100点				100点		—	—	
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	40			—	○	○	○	○	○	●	—	—	—	●	—	—	△	300点
21世紀アジア学部	配点				100点						100点				100点		—	—	
経営学部	経営学科	70			—	○	○	○	○	○	●	—	—	—	●	ー	—	△	300点
経営学部	配点				100点						100点				100点		—	—	

記号の説明：「●」…必須科目、「○」…選択科目、「—」…対象外、「△」…得点化はしないが、参考にする

※1　各出題科目の出題範囲は p.53を参照。

※2　理工学部は選択科目の中で高得点の1科目と数学Ⅰ，数学Aとの合計得点（200点満点）で合否判定を行います。

▶【書類審査】

「**調査書**」の活用を図ります。また、出願時に主体性・多様性・協働性に関する経験等を100字以上200字程度（500字以内）で入力していただきます。
ただし、得点化は行わず、アドミッション・ポリシーに適合しているかの確認や入学後の教育指導等に活用します。

【様式6】運動能力証明書（体育学部全学科）

「**【様式6】運動能力証明書**」を出願時の審査に活用します。
体育学科、武道学科では、試験当日の怪我等によって実技試験の実施が困難な場合に活用します。
スポーツ医科学科では、原則として参考程度に活用します。
こどもスポーツ教育学科ではA・B・Cで評価します。

【様式9】武道活動調書（武道学科）

「**【様式9】武道活動調書**」を**50点満点**で採点し、学科試験、実技試験との合計得点で合否を判定します。

▶【体育実技】：体育学科、武道学科

体育実技は**運動適性**として、次の**3種目**を実施します。なお、**武道学科**においては、**運動適性・柔道・剣道・空手道**のいずれかを**出願時に選択**し実施します。

＜運動適性＞

①アジリティテスト　②垂直跳び　③ハンドボール投げ

（→次ページにつづく）

3. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

・政経学部、理工学部、法学部、文学部、21世紀アジア学部、経営学部は以下の①～②を必ず提出してください。
なお、出願資格③に該当する外国籍の方のうち21世紀アジア学部に出願する場合は、㋐～㋒も必ず提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書 ㋐【様式Ａ】志願書［外国人留学生選抜用］　㋑パスポートの写し　㋒日本語学校等における成績と出席状況調書

・体育学部は以下の①～③を必ず提出してください。武道学科については④をあわせて提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書　③【様式６】運動能力証明書　④【様式９】武道活動調書

＜ご注意＞
書類不備に注意してください。
※書類の詳細は pp.13～14と巻末の「記入（入力）例」を参照してください。

4. 入学手続

入学手続は、２段階納入手続方法です。

※入学手続については p.25をご確認ください。

［一般選抜］デリバリー選抜（成績優秀奨学生制度対象選抜です。）

▶【選抜制度の特徴】

・全国21か所に試験会場を設置し、試験を実施する選抜制度です。
・１回の試験で他学部の併願が可能です。他学部併願の詳細は p.22を参照してください。
・成績優秀奨学生制度の対象選抜です。成績優秀奨学生制度の詳細は p.29を参照してください。

＜試験会場＞

北海道	札幌
東北	仙台、郡山
関東	水戸、宇都宮、高崎、大宮、柏、千葉、池袋、世田谷、立川 、横浜
中部	新潟、金沢、甲府、松本、静岡、名古屋
中国・四国	広島
九州	福岡

※試験会場は出願時に選択することができます。ただし、収容人数が定員に達した会場は選択できません。

1. 日程（出願～入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.15を参照。

インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日	
			一括又は１次手続締切日	２次手続完了日
令和９年１月５日（火）～１月22日（金）	令和９年２月３日（水）	令和９年２月12日（金）	令和９年２月18日（木）	令和９年３月４日（木）

※政経学部では、総合評価方式とトップワン方式の両方式に出願（併願）することも可能です。

2. 募集人員・試験会場・選抜内容

以下に示す各学科・コースの募集人員は、前期選抜とデリバリー選抜の合計です。
※武道学科の募集人員は前期選抜、デリバリー選抜、中期選抜、後期選抜の合計です。

学部	学科	募集人員	試験会場／集合時間	出題科目※1			書類審査	満点
				１時限目 10:00～11:00		２時限目 12:00～13:00		
				『国語』	『数学Ⅰ，数学A』	『英語』		
政経学部	政治行政学科	35	全国21会場 入室開始9:00 集合時間9:30まで					
	総合評価方式			○	○	●	△	200点
	トップワン方式			○	○	●	△	100点
	経済学科	85						
	総合評価方式			○	○	●	△	200点
	トップワン方式			○	○	●	△	100点
	配点			100点		100点	—	
体育学部	体育学科	45		○	○	●	△	200点
	武道学科	10		○	○	●	50点	250点
	スポーツ医科学科	62		○	○	●	△	200点
	こどもスポーツ教育学科	22		○	○	●	△	200点
	配点			100点		100点		

記号の説明：「●」…必須科目、「○」…選択科目、「—」…対象外、「△」…得点化はしないが、参考にする

※１　各出題科目の出題範囲は p.53を参照。

（→次ページにつづく）

学部	学科	募集人員	試験会場／集合時間	出題科目※1 1時限目 10:00～11:00 『国語』	出題科目※1 1時限目 10:00～11:00 『数学Ⅰ，数学A』	出題科目※1 2時限目 12:00～13:00 『英語』	書類審査	満点
理工学部	理工学科	70	全国21会場 入室開始 9:00 集合時間 9:30まで					
	機械工学系			○	○	●	△	200点
	電気電子システム工学系			○	○	●	△	200点
	建築学系			○	○	●	△	200点
	まちづくり学系			○	○	●	△	200点
	人間情報学系			○	○	●	△	200点
	基礎理学系			○	○	●	△	200点
	情報理工学系			○	○	●	△	200点
	配点			100点		100点	—	
法学部	法律学科	64		○	○	●	△	200点
	現代ビジネス法学科	61		○	○	●	△	200点
	配点			100点		100点	—	
文学部	教育学科	30		○	○	●	△	200点
	史学地理学科							
	考古･日本史学コース	32		○	○	●	△	200点
	地理・環境コース	21		○	○	●	△	200点
	日本文学文化学科	32		○	○	●	△	200点
	配点			100点		100点	—	
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	40		○	○	●	△	200点
	配点			100点		100点	—	
経営学部	経営学科	70		○	○	●	△	200点
	配点			100点		100点	—	

記号の説明：「●」…必須科目、「○」…選択科目、「—」…対象外、「△」…得点化はしないが、参考にする

※1　各出題科目の出題範囲は p.53を参照。

▶【書類審査】

「**調査書**」の活用を図ります。また、出願時に主体性・多様性・協働性に関する経験等を100字以上200字程度（500字以内）で入力していただきます。
ただし、得点化は行わず、アドミッション・ポリシーに適合しているかの確認や入学後の教育指導等に活用します。

【様式６】運動能力証明書（体育学部全学科）

「**【様式６】運動能力証明書**」は原則として参考程度に活用します。

【様式９】武道活動調書（武道学科）

「**【様式９】武道活動調書**」を**50点満点**で採点し、学科試験との合計得点で合否を判定します。

（→次ページにつづく）

3. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

・政経学部、理工学部、法学部、文学部、21世紀アジア学部、経営学部は以下の①～②を必ず提出してください。
なお、出願資格③に該当する外国籍の方のうち21世紀アジア学部に出願する場合は、㋐～㋒も必ず提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書 ㋐【様式Ａ】志願書［外国人留学生選抜用］　㋑パスポートの写し　㋒日本語学校等における成績と出席状況調書

・体育学部は以下の①～③を必ず提出してください。武道学科については④をあわせて提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書　③【様式６】運動能力証明書　④【様式９】武道活動調書

＜ご注意＞

書類不備に注意してください。

※書類の詳細は pp.13～14と巻末の「記入（入力）例」を参照してください。

4. 入学手続

入学手続は、２段階納入手続方法です。

※入学手続については p.25をご確認ください。

［一般選抜］中期選抜

▶【選抜制度の特徴】

・関東圏13か所に試験会場を設置し、試験を実施する選抜制度です。
・１回の試験で他学部の併願が可能です。他学部併願の詳細は p.22を参照してください。

＜試験会場＞

関東	水戸、宇都宮、高崎、大宮、柏、千葉、池袋、世田谷、立川 、横浜
中部	新潟、甲府、静岡

※試験会場は出願時に選択することができます。ただし、収容人数が定員に達した会場は選択できません。

1. 日程（出願～入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.15を参照。

インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日 （一括納入手続）
令和９年２月１日（月）～２月15日（月）	令和９年２月20日（土）	令和９年２月27日（土）	令和９年３月４日（木）

※政経学部では、総合評価方式とトップワン方式の両方式に出願（併願）することも可能です。

2. 募集人員・試験会場・選抜内容

※武道学科の募集人員は前期選抜、デリバリー選抜、中期選抜、後期選抜の合計です。

学部	学科	募集人員	試験会場／集合時間	出題科目※1			書類審査	満点
				１時限目 10:00～11:00		２時限目 12:00～13:00		
				『国語』	『数学Ⅰ，数学Ａ』	『英語』		
政経学部	政治行政学科	10	関東圏13会場 入室開始 9:00 集合時間 9:30まで					
	総合評価方式			○	○	●	△	200点
	トップワン方式			○	○	●	△	100点
	経済学科	15						
	総合評価方式			○	○	●	△	200点
	トップワン方式			○	○	●	△	100点
	配点			100点		100点	—	
体育学部	体育学科	5		○	○	●	△	200点
	武道学科	10		○	○	●	50点	250点
	スポーツ医科学科	2		○	○	●	△	200点
	こどもスポーツ教育学科	2		○	○	●	△	200点
	配点			100点		100点		
理工学部	理工学科	10						
	機械工学系			○	○	●	△	200点
	電気電子システム工学系			○	○	●	△	200点
	建築学系			○	○	●	△	200点
	まちづくり学系			○	○	●	△	200点
	人間情報学系			○	○	●	△	200点
	基礎理学系			○	○	●	△	200点
	情報理工学系			○	○	●	△	200点
	配点			100点		100点	—	

記号の説明：「●」…必須科目、「○」…選択科目、「—」…対象外、「△」…得点化はしないが、参考にする

※１　各出題科目の出題範囲は p.53を参照。

（→次ページにつづく）

学部	学科	募集人員	試験会場／集合時間	出題科目※1 1時限目 10:00〜11:00 『国語』	出題科目※1 1時限目 10:00〜11:00 『数学Ⅰ，数学A』	出題科目※1 2時限目 12:00〜13:00 『英語』	書類審査	満点
法学部	法律学科	6	関東圏13会場 入室開始9:00 集合時間9:30まで	○	○	●	△	200点
	現代ビジネス法学科	6		○	○	●	△	200点
	配点			100点		100点	—	
文学部	教育学科	2		○	○	●	△	200点
	史学地理学科							
	考古・日本史学コース	2		○	○	●	△	200点
	地理・環境コース	2		○	○	●	△	200点
	日本文学文化学科	2		○	○	●	△	200点
	配点			100点		100点	—	
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	10		○	○	●	△	200点
	配点			100点		100点	—	
経営学部	経営学科	10		○	○	●	△	200点
	配点			100点		100点	—	

記号の説明：「●」…必須科目、「○」…選択科目、「—」…対象外、「△」…得点化はしないが、参考にする

※1　各出題科目の出題範囲は p.53を参照。

▶【書類審査】

「**調査書**」の活用を図ります。また、出願時に主体性・多様性・協働性に関する経験等を100字以上200字程度（500字以内）で入力していただきます。
ただし、得点化は行わず、アドミッション・ポリシーに適合しているかの確認や入学後の教育指導等に活用します。

【様式９】武道活動調書（武道学科）

「**【様式９】武道活動調書**」を50点満点で採点し、学科試験との合計得点で合否を判定します。

3. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

・政経学部、理工学部、法学部、文学部、21世紀アジア学部、経営学部は以下の①〜②を必ず提出してください。
なお、出願資格③に該当する外国籍の方のうち21世紀アジア学部に出願する場合は、㋐〜㋒も必ず提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書
㋐【様式Ａ】志願書［外国人留学生選抜用］　㋑パスポートの写し　㋒日本語学校等における成績と出席状況調書

・体育学部は以下の①〜②を必ず提出してください。武道学科については③をあわせて提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書　③【様式９】武道活動調書

＜ご注意＞
書類不備に注意してください。
※書類の詳細は pp.13〜14と巻末の「記入（入力）例」を参照してください。

4. 入学手続

入学手続は、一括納入手続方法です。

※入学手続については p.25をご確認ください。

［一般選抜］後期選抜

1. 日程（出願〜入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.15を参照。

インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日 （一括納入手続）
令和９年２月16日（火） 〜２月23日（火）	令和９年３月２日（火）	令和９年３月８日（月）	令和９年3月13日（土）

※政経学部では、さらに総合評価方式とトップワン方式の両方式に出願（併願）することも可能です。

2. 募集人員・試験会場・選抜内容

※武道学科の募集人員は、前期選抜、デリバリー選抜、中期選抜、後期選抜の合計です。

学部	学科	募集人員	集合時間	試験会場	出題科目※1						学科終了後	書類審査	満点
					１時限目 10:00〜11:00			２時限目 12:00〜13:00					
					『国語』	『数学Ⅰ，数学A』	小論文	『英語』	『数学Ⅰ，数学A』	小論文	体育実技		
政経学部	政治行政学科		9:30まで	世田谷									
	総合評価方式	5			○	○	○	●	—	—		△	200点
	トップワン方式				○	○	○	●	—	—	—	△	100点
	経済学科												
	総合評価方式	10			○	○	○	●	—	—		△	200点
	トップワン方式				○	○	○	●	—	—		△	100点
	配点				100点			100点			—	—	
体育学部	体育学科	3		多摩	●	—	—	○	○	○	●	△	350点
	武道学科	10			●	—	—	○	○	○	●	50点	400点
	スポーツ医科学科	3			●	—	—	○	○	○	—	△	200点
	こどもスポーツ教育学科	3			●	—	—	○	○	○	●	△	350点
	配点				100点			100点			150点	—	
理工学部	理工学科			世田谷									
	機械工学系	10			○	○	○	●	—	—		△	200点
	電気電子システム工学系				○	○	○	●	—	—		△	200点
	建築学系				○	○	○	●	—	—		△	200点
	まちづくり学系				○	○	○	●	—	—	—	△	200点
	人間情報学系				○	○	○	●	—	—		△	200点
	基礎理学系				○	○	○	●	—	—		△	200点
	情報理工学系				○	○	○	●	—	—		△	200点
	配点				100点			100点			—	—	
法学部	法律学科	5			○	○	○	●	—	—	—	△	200点
	現代ビジネス法学科	5			○	○	○	●	—	—		△	200点
	配点				100点			100点			—	—	

記号の説明：「●」…必須科目、「○」…選択科目、「—」…対象外、「△」…得点化はしないが、参考にする

※１　各出題科目の出題範囲は p.53を参照。

（→次ページにつづく）

学部	学科	募集人員	集合時間	試験会場	出題科目※1						学科終了後	書類審査	満点
					1時限目 10:00～11:00			2時限目 12:00～13:00					
					『国語』	『数学Ⅰ，数学A』	小論文	『英語』	『数学Ⅰ，数学A』	小論文	体育実技		
文学部	教育学科	2	9:30まで	世田谷	○	○	○	●	—	—		△	200点
	史学地理学科												
	考古･日本史学コース	2			○	○	○	●	—	—	—	△	200点
	地理･環境コース	2			○	○	○	●	—	—		△	200点
	日本文学文化学科	2			○	○	○	●	—	—		△	200点
	配点				100点			100点			—	—	
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	5			○	○	○	●	—	—	—	△	200点
	配点				100点			100点			—	—	
経営学部	経営学科	10			○	○	○	●	—	—	—	△	200点
	配点				100点			100点			—	—	

記号の説明：「●」…必須科目、「○」…選択科目、「—」…対象外、「△」…得点化はしないが、参考にする

※1　各出題科目の出題範囲は p.53を参照。

▶【書類審査】

「**調査書**」の活用を図ります。また、出願時に主体性・多様性・協働性に関する経験等を100字以上200字程度（500字以内）で入力していただきます。
ただし、得点化は行わず、アドミッション・ポリシーに適合しているかの確認や入学後の教育指導等に活用します。

【様式６】運動能力証明書（体育学部全学科）

「**【様式６】運動能力証明書**」を出願時の審査に活用します。
体育学科、武道学科、こどもスポーツ教育学科では、試験当日の怪我等によって実技試験の実施が困難な場合に活用します。
スポーツ医科学科では、原則として参考程度に活用します。

【様式９】武道活動調書（武道学科）

「**【様式９】武道活動調書**」を**50点満点**で採点し、学科試験、実技試験との合計得点で合否を判定します。

▶【体育実技】：体育学科、武道学科、こどもスポーツ教育学科

体育実技は**運動適性**として、次の**３種目**を実施します。なお、**武道学科**においては、**運動適性・柔道・剣道・空手道**のいずれかを**出願時に選択**し実施します。

＜運動適性＞

①アジリティテスト　②垂直跳び　③ハンドボール投げ

（→次ページにつづく）

3. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

・政経学部、理工学部、法学部、文学部、21世紀アジア学部、経営学部は以下の①～②を必ず提出してください。
なお、出願資格③に該当する外国籍の方のうち21世紀アジア学部に出願する場合は、㋐～㋒も必ず提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書 ㋐【様式Ａ】志願書［外国人留学生選抜用］　㋑パスポートの写し　㋒日本語学校等における成績と出席状況調書

・体育学部は以下の①～③を必ず提出してください。武道学科については④をあわせて提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書　③【様式６】運動能力証明書　④【様式９】武道活動調書

＜ご注意＞
書類不備に注意してください。
※書類の詳細は pp.13～14と巻末の「記入（入力）例」を参照してください。

4. 入学手続

入学手続は、一括納入手続方法です。

※入学手続については p.25をご確認ください。

[一般選抜] 大学入学共通テスト利用選抜（Ⅰ期は成績優秀奨学生制度対象選抜です。）

▶【選抜制度の特徴】

・大学入学共通テストの得点を利用した選抜制度です。本学独自の教科・科目に係る個別テストは実施しません。
令和９年度大学入学者選抜大学入学共通テストにおいて各学部が指定する試験科目を受験しなければなりません。
・大学入学共通テストの成績請求に「Web方式」を用います。大学入試センターが指定する方法に従い手続を行ってください。
・他学部、他学科等との併願をすることができます。３教科型、２教科型の両方に出願（併願）することも可能です。３教科型、２教科型を併願する場合は、それぞれで合否判定を行います。詳細は p.22を参照してください。
・「大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期」は成績優秀奨学生制度の対象選抜です。詳細は p.29を参照してください。

1. 出願資格：次の（1）～（2）のすべての項目に該当する者。

（1）以下のいずれかに該当する者。

① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者および令和９年３月に卒業見込みの者。
② 通常の課程による12年間の学校教育を修了した者および令和９年３月修了見込みの者。
③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および令和９年３月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者および令和９年３月31日までに修了見込みの者。
⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であること、その他文部科学大臣が定め基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および令和９年３月31日までに修了見込みの者。
⑥ 文部科学大臣が指定した者。
⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（含む令和９年３月31日までに合格見込みの者）で、入学時点で18歳に達する者。
⑧ その他本学が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時点で18歳に達する者。

※体育学部の出願者は、入学後に体育実技科目の履修が必要となることに留意すること。

（2）「令和９年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト」を受験する者。

2. 日程（出願～入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.15を参照。

選抜区分	インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日	
				一括又は１次手続締切日	２次手続完了日
Ⅰ期	令和９年１月５日（火）～１月15日（金）	大学入試センターが実施する「令和９年度大学入学共通テスト」を受験	令和９年２月12日（金）	令和９年２月18日（木）	令和９年３月４日（木）
Ⅱ期	令和９年２月16日（火）～２月23日（火）		令和９年３月８日（月）	令和９年３月13日（土）	一括手続のみ

3. 募集人員・選抜内容等について

各学部・学科の募集人員及び選抜内容については、「科目等一覧表」を確認してください。
なお、政経学部と経営学部においては、以下のとおり「３教科型」と「２教科型」の選抜方法を設けています。

▶【書類審査】

「調査書」の活用を図ります。また、出願時に主体性・多様性・協働性に関する経験等を100字以上200字程度（500字以内）で入力していただきます。
ただし、得点化は行わず、アドミッション・ポリシーに適合しているかの確認や入学後の教育指導等に活用します。

（→次ページにつづく）

▶【科目等一覧表】

体育学科、武道学科は**Ⅰ期のみ**の募集となります。その他の学部・学科の募集人員はⅠ期・Ⅱ期の合計です。

学部	学科	募集人員 Ⅰ期	募集人員 Ⅱ期	教科・科目																						満点	備考
				外国語		国語			地理歴史／公民						数学			理科					情報					
				『英語』		近代以降の文章	古典		『地理総合，地理探究』	『歴史総合，日本史探究』	『歴史総合，世界史探究』	『公共，倫理』	『公共，政治・経済』	『地理総合／歴史総合／公共』	①		②	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』	『物理』	『化学』	『生物』	『地学』	『情報Ⅰ』					
				リーディング	リスニング		古文	漢文							『数学Ⅰ，数学A』	『数学Ⅰ』	『数学Ⅱ，数学B，数学C』											
政経学部	政治行政学科																										【全学部共通】 ＊大学入学共通テストで英語［リスニング］を免除された受験生については、［リーディング］の配点を英語の満点に換算します。 ＊選択科目については、指定の数以上の教科・科目を受験した場合、高得点の教科・科目を採用し合否判定に用います。 【政経学部】 ＊**3教科型**：英語の配点を220点満点に換算（リーディング110点・リスニング110点）、国語の配点を110点満点とします。それ以外の各科目から1科目を選択し、各科目の配点を110点満点に換算します。 ＊**2教科型**：英語の配点を220点満点に換算（リーディング110点・リスニング110点）します。それ以外の各科目から1科目を選択し、各科目の配点を110点満点に換算します。 【体育学部】 ＊英語の配点を220点満点に換算（リーディング110点・リスニング110点）します。それ以外の各科目から1科目を選択し、各科目の配点を220点満点に換算します。 【理工学部】 ＊Ⅰ期は、英語の配点を220点満点に換算（リーディング110点・リスニング110点）、数学の配点を220点満点に換算します。それ以外の各科目から1科目を選択し、各科目の配点を220点満点に換算します。 ＊Ⅱ期は、各科目から2科目を選択し、英語の配点を220点満点に換算（リーディング110点・リスニング110点）、それ以外の各科目の配点を220点満点に換算します。 【法学部】 ＊英語の配点を200点満点（リーディング100点・リスニング100点）、国語の配点を110点満点とします。それ以外の各科目から1科目選択し、配点を100点満点とします。 【文学部】 ＊英語の配点を220点満点に換算（リーディング110点・リスニング110点）、国語の配点を220点満点に換算します。それ以外の各科目から1科目選択し、配点を220点満点に換算します。 【21世紀アジア学部】 ＊英語の配点を220点満点に換算（リーディング110点・リスニング110点）、国語の配点を220点満点に換算します。それ以外の各科目から1科目選択し、配点を220点満点に換算します。 【経営学部】 ＊**3教科型**：英語の配点を220点満点に換算（リーディング110点・リスニング110点）、国語の配点を220点満点に換算します。それ以外の各科目から1科目を選択し、配点を110点満点に換算します。 ＊**2教科型**：英語の配点を220点満点に換算（リーディング110点・リスニング110点）します。それ以外の科目から1科目を選択し、各科目の配点を220点満点に換算します。
	3教科型	15		●	●	●	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	440点	
	2教科型			●	●	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	330点	
	経済学科																										
	3教科型	30		●	●	●	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	440点	
	2教科型			●	●	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	330点	
	3教科型　配点			220点		110点			(110点)						(110点)			(110点)					(110点)		
	2教科型　配点			220点		(110点)			(110点)						(110点)			(110点)					(110点)		
体育学部	体育学科	5	—	●	●	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	440点	
	武道学科	3	—	●	●	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	440点	
	スポーツ医科学科	4		●	●	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	440点	
	こどもスポーツ教育学科	4		●	●	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	440点	
	配点			220点		(220点)			(220点)						(220点)			(220点)					(220点)		
理工学部	理工学科 （機械工学系 電気電子システム工学系 建築学系 まちづくり学系 人間情報学系 基礎理学系 情報理工学系）	20		Ⅰ期																					660点	
				●	●	○	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	○	○	○	○	○	○	○			
				220点		(220点)			—						● 220点 ○ (220点)			(220点)					(220点)		
				Ⅱ期																					440点	
				○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	○	○	○	○	○	○			
				(220点)		(220点)			—						(220点)			(220点)					(220点)		
法学部	法律学科	19		●	●	●	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	○	410点	
	現代ビジネス法学科	20		●	●	●	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	○	410点	
	配点			200点		110点			(100点)						(100点)			—				—	(100点)		
文学部	教育学科	6		●	●	●	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	660点	
	史学地理学科																										
	考古・日本史学コース	4		●	●	●	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	660点	
	地理・環境コース	4		●	●	●	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	660点	
	日本文学文化学科	4		●	●	●	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	660点	
	配点			220点		220点			(220点)						(220点)			(220点)					(220点)		
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	15		●	●	●	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	660点	
	配点			220点		220点			(220点)						(220点)			(220点)					(220点)		
経営学部	経営学科																										
	3教科型	20		●	●	●	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	550点	
	2教科型			●	●	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	440点	
	3教科型　配点			220点		220点			(110点)						(110点)			(110点)					(110点)		
	2教科型　配点			220点		(220点)			(220点)						(220点)			(220点)					(220点)		

（→次ページにつづく）

▶【選抜形態】：理工学部

（1） 受験学系の選択

原則として、出願時には受験する学系を７学系の中から選択します。入学希望学系が未定の場合は、（2）フレキシブル出願制度を選択することができます。

（2） フレキシブル出願制度

フレキシブル出願制度とは、出願時には志望学系の選択は行わず、入学時までに希望学系の相談を行い、入学学系を決定する制度です。希望者は出願時にフレキシブル出願を選択してください。

（3） 第２志望学系の選択

第２志望の学系を第１志望以外の６つの学系の中から必ず１つ選択してください。第１志望をフレキシブル出願とした場合は、第２志望の学系を７つの学系の中から必ず１つ選択してください。フレキシブル出願を第２志望の学系として選択することはできません。選抜の結果によっては第２志望学系への合格となる場合があります。また、第２志望として選択した学系とは異なる学系に合格することもあります。

▶＜入学資格審査について＞

令和９年度大学入学共通テストに出願するにあたり、個別の入学資格審査を希望する場合は、令和８年９月４日（金）16:00までに本学入試部（TEL：03-5481-3211）までお問い合わせください。

▶＜英語【リスニング】を免除された方について＞

大学入学共通テストにおいて、英語【リスニング】を免除された方で、本学の大学共通テスト利用選抜に出願する場合は申請が必要です。詳細は本学ホームページ「受験上の配慮を必要とする方の出願について」（https://www.kokushikan.ac.jp/admission/undergraduate/support/）をご確認ください。

英語【リスニング】を免除された方については、【リーディング】の配点を英語の満点に換算します。

4. 出願書類

以下の①～②を必ず提出してください。

①インターネット出願確認票　②調査書

＜ご注意＞

書類不備に注意してください。

※書類の詳細は pp.13～14を参照してください。

▶【郵送期限】

Ⅰ期	インターネット出願期間最終日の **当日消印有効**
Ⅱ期	インターネット出願期間最終日の **翌日消印有効**

5. 入学手続

Ⅰ期は２段階納入手続方法、Ⅱ期は一括納入手続方法

※入学手続については p.25をご確認ください。

英語外部試験の活用について （前期選抜・デリバリー選抜・中期選抜・後期選抜）

前期選抜／デリバリー選抜／中期選抜／後期選抜において、英語外部試験結果（４技能）を用いることができます（出願時に事前登録）。

いずれの選抜制度においても、全員、各学部・学科で定める試験科目（本学が出題する『英語』の受験は必須）を受験してください。下表で示す英語資格・検定試験（合否は問いません。）において判定された CEFR 基準を段階別に点数化し、試験当日に受験された『英語』の得点に加点（ただし、加点後の英語の得点は 100 点を超えないものとします。）し、合否判定時に用います。

なお、CEFR 基準「A1、A2」の場合、英語外部試験は活用できません。

【活用できる英語資格・検定試験一覧 及び 提出書類】

出願期間内に下表の中から１つを、出願書類と共に提出してください。各証明書の原本またはコピーを提出してください（Ａ４判に拡大・縮小）。コピーの場合は、コピーに直接学校長等の証明、公印が必要となります。

また、提出書類は返却しませんので、原本提出の際はご注意ください。複数回出願する場合、その都度証明書類の提出が必要です。

※資格等取得日：2025 年４月１日以降の成績に限ります。

英語資格･検定試験名	提出書類(いずれか１つ提出)	備考
実用英語技能検定（S-CBT含む）※1	「合格証明書」「合格証書」「英検CSEスコア証明書」「個人成績表」	※基準スコア及びCEFR基準等が明記された証明書を提出すること。
GTEC（CBTタイプ及び検定版のみ対象）	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE	
IELTS（アカデミック･モジュールのみ対象）	成績証明書（Test Report Form）	
TEAP（４技能）	成績表	
TOEFL iBT ※2	Test Taker Score Report	
TOEIC ※1※3	公式認定証（Official Score Certificate）	
TOEIC Bridge ※1※3	公式認定証（Official Score Certificate）	
ケンブリッジ英語検定 ※4	「合格証明書（認定証）」「結果ステートメント」	

※１ 「実用英語技能検定」「TOEIC」「TOEIC Bridge」は、デジタル発行の証明書を提出することが可能です。画面を印刷し、学校長等の原本証明、公印をうけてください。

※２ 「TOEFL iBT」においては、Test Date Scores（テスト日の試験結果）を対象とします。

※３ 「TOEIC」「TOEIC Bridge」においては、Listeninig & Reading Test と Speaking & Writing Tests の合計スコアが対象です。なお、「TOEIC」と「TOEIC Bridge」のスコアを合算することはできません。

※４ 「ケンブリッジ英語検定」のリンガスキルを受験した場合は、「Test Report」を提出してください。また、自宅受験スコアも利用可能です。

【CEFR基準ごとの加点一覧表】

CEFR基準	C2	C1	B2	B1	A2/A1
加点	16 点	12 点	8 点	4 点	―

【実用英語技能検定試験を用いる場合の例】

	得点【例１】	得点【例2】	備考
・本学が出題する『英語』…【A】	80点	95点	※加点後の英語の得点は 100 点を超えないものとします。【例２】の場合、107点は 100点として合否判定に用います。
・CEFR基準	C1	C1	
・加点…【B】	12点	12点	
・合否判定得点合計（【A】+【B】）	92点	100点（※）	

Kokushikan

その他の選抜制度

[一般選抜]

社会人選抜

海外帰国生徒選抜

外国人留学生選抜

[編入学・転入学選抜]

編入学・転入学選抜

外国人留学生編入学・転入学選抜

社会人選抜

1. 趣旨

この選抜制度は、生涯学習の社会的要請に応えるため、向学心に燃える社会人に学修機会を提供することを目的とするものです。

2. 出願資格

▶法学部（現代ビジネス法学科）

以下の（1）～（3）のいずれかに該当する者
（1）令和９年４月１日現在、満23歳以上で大学入学資格を有する者。
（2）高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）卒業者または令和９年３月卒業見込みの者および、令和９年４月１日現在満18歳以上の者のうち高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（含む令和９年３月31日までに合格見込みの者）で、雇用主による就労が証明できる書類を提出できる者。
（3）フルタイムで勤務する者。

▶文学部（全学科）及び21世紀アジア学部

令和９年４月１日現在、満23歳以上で大学入学資格を有する者。

3. 日程（出願～入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.15を参照。

選抜区分	インターネット出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日	
				一括又は１次手続締切日	２次手続完了日
Ⅰ期	令和８年11月１日(日)～11月６日(金)	令和８年11月21日(土)	令和８年12月１日(火)	令和８年12月16日(水)	令和９年１月31日(日)
Ⅱ期	令和９年１月５日(火)～１月22日(金)	令和９年２月２日(火)	令和９年２月12日(金)	令和９年２月18日(木)	令和９年３月４日(木)
Ⅲ期	令和９年２月16日(火)～２月19日(金)	令和９年３月２日(火)	令和９年３月８日(月)	令和９年３月13日(土)	一括手続のみ

4. 募集人員・試験会場・選抜内容・選抜方法

学部	学科	募集人員			集合9:30まで	１時限目	筆記終了後
		Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	試験会場	100点	100点
法学部	現代ビジネス法学科	2	—	—	世田谷	面接(10:00～)	—
文学部	教育学科	若干名				小論文(10:00～11:00)	面接
	史学地理学科						
	考古・日本史学コース	若干名					
	地理・環境コース	若干名					
	日本文学文化学科	若干名					
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	若干名					

▶【選抜方法】

受験科目の合計得点によって合否判定を行います。ただし、合計得点で合格点に達していても、ある科目の得点が著しく低い場合は、不合格になることがあります。

（→次ページにつづく）

5. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

以下の①～⑤を必ず提出してください。ただし、21世紀アジア学部においては、③の提出は不要です。

①インターネット出願確認票　②調査書　③【様式２】学修計画書（1/2、2/2）
④【様式４】面接票　⑤【様式８】在職証明書（就職内定者は「内定通知書の写し」）※

※令和９年４月１日現在、満23歳以上で、「在職証明書」を受けることができない高等学校既卒者は、**高等学校の「卒業証明書」（開封無効）**をもって⑤に替えるものとします。

文学部については、満40歳以上の出願者は、以下の①～④を提出してください。
①インターネット出願確認票　②【様式２】学修計画書（1/2、2/2）
③【様式４】面接票　④履歴書（市販のものを使用してください）

＜ご注意＞

書類不備に注意してください。
登録した学科と出願書類に記入した志願学科が同じであることを確認してください。
※書類の詳細は pp.13～14と巻末の「記入（入力）例」を参照してください。

6. 入学手続

Ⅰ期・Ⅱ期は２段階納入手続方法、Ⅲ期は一括納入手続方法

※入学手続については p.25をご確認ください。

海外帰国生徒選抜

1. 趣旨

教育制度の異なる国で教育を受けたことで得られた知識や経験が発揮できるよう設けられた選抜制度です。

2. 出願資格

日本国籍を有する者で、保護者の海外在留によって、外国で学校教育を受けたことのある者のうち、次のいずれかに該当する者

(1) 外国において、所在する当該国の学校教育制度に位置付けられた高等学校に対応する学校に、最終学年を含め２年以上継続して在籍し、学校教育における12年の課程を2026年４月１日から2027年３月31日までに卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者

(2) 日本の高等学校等を2027年３月31日までに卒業見込みの者で、外国に所在する当該国の学校教育制度に位置付けられた高等学校に対応する学校に２年以上在学し、帰国後２年未満の者

(3) 文部科学大臣が認定した在外教育施設の課程を2027年３月31日までに卒業見込みの者で、外国に所在する当該国の学校教育制度に位置付けられた高等学校に対応する学校に２年以上在学した者

(4) 文部科学大臣が指定した国際的な評価団体の認定を受けた外国に所在する教育施設に最終学年を含め２年以上継続して在籍し、学校教育における12年の課程を2026年４月１日から2027年３月31日までに卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者

(5) 外国の大学入学資格である国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCE Aレベル資格、国際Aレベル資格、欧州バカロレア資格を有する者で、これらの資格を取得できる外国に所在する学校に最終学年を含め２年以上継続して在籍し、2026年４月１日から2027年３月31日までに卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者

(6) その他本学が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時点で18歳に達する者

3. 理工学部の選抜形態について

フレキシブル出願制度

フレキシブル出願制度とは、出願時には志望学系の選択は行わず、入学時までに希望学系の相談を行い、入学学系を決定する制度です。希望者は出願時にフレキシブル出願を選択してください。

4. 日程（出願～入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.15を参照。

Ⅰ期

学部	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日
政経学部	インターネット出願 令和８年９月20日（日） ～９月28日（月）	令和８年11月21日（土）	令和８年 12月１日（火）	【２段階納入手続】 １次手続締切日 令和8年12月16日(水) ２次手続完了日 令和９年１月31日(日)
体育学部 理工学部 法学部 文学部 21世紀アジア学部		令和８年11月20日（金）		
経営学部		令和８年11月21日（土）		

Ⅱ期

学部	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日
政経学部 体育学部	インターネット出願 令和９年１月５日（火） ～１月13日（水）	令和９年２月２日（火）	令和９年 ２月12日（金）	【２段階納入手続】 １次手続締切日 令和9年2月18日(木) ２次手続完了日 令和9年3月４日(木)
文学部		令和９年１月31日（日）		
21世紀アジア学部		令和９年２月２日（火）		
経営学部		令和９年１月31日（日）		

（→次ページにつづく）

5. 募集人員・試験会場・選抜内容・選抜方法

※政経学部の募集人員は、海外帰国生徒選抜、外国人留学生選抜の募集人員の合計です。

学部	学科	募集人員		集合 9:30まで	1時限目 10:00～11:00	2時限目 12:00～13:00	筆記 終了後	口頭試問 終了後
		Ⅰ期	Ⅱ期	試験会場	100点	100点	100点	150点
政経学部	政治行政学科	5		世田谷	日本語小論文		面接	—
	経済学科	20						
体育学部	体育学科	若干名		多摩	日本語作文	—	口頭試問	体育実技
	武道学科	若干名						
	スポーツ医科学科	若干名						
	こどもスポーツ教育学科	若干名						
理工学部	理工学科	若干名	—	世田谷	数学	日本語作文	面接	—
法学部	法律学科	若干名	—		日本語作文	—		
	現代ビジネス法学科	若干名	—					
文学部	教育学科	若干名						
	史学地理学科							
	考古・日本史学コース	若干名						
	地理・環境コース	若干名						
	日本文学文化学科	若干名						
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	若干名			小論文			
経営学部	経営学科	若干名			日本語小論文			

▶【選抜方法】

受験科目の合計得点によって合否判定を行います。ただし、合計得点で合格点に達していても、ある科目の得点が著しく低い場合は、不合格になることがあります。

▶【体育実技】：体育学部

体育実技には**運動適性**として、次の**3種目**を実施します。なお、**武道学科**においては、**運動適性・柔道・剣道・空手道**のいずれかを**出願時に選択**し実施します。

＜運動適性＞

①アジリティテスト　②垂直跳び　③ハンドボール投げ

6. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

ホームページに様式を掲載しています。それぞれ**A4片面**で印刷し、作成してください。

p.95以降に記入（入力）例がありますので参照してください。

対象	書類	詳細
全員	インターネット出願確認票	• 入学検定料を納入すると印刷ができるようになります。 • インターネット出願時に登録した内容が記載されています。**個人情報**に誤登録がある場合は、赤字で修正し、提出してください。 •「大学提出用」を提出してください。

（→次ページにつづく）

対　象	書　類	詳　　細
全員	様式Ｂ 志願書 [海外帰国生徒選抜用]	[学歴] • 小学校から現在までに通学した国内外全ての学校を記入（または入力）してください。 • 学校の所在地と、教育を実施する国が異なる場合は、備考欄に記入（または入力）してください。(例：「小学校はアメリカに所在する日本人学校に通っていた」等) • 転校や休学等をしている場合は備考欄に記入（または入力）してください。
全員	様式Ｄ 面接票	• 学校名は証明書に記載されている名称を記入（または入力）してください。 •「志願理由」「学修計画」は枠内に収めてください。
出願資格 （1）（3）（4） （5）（6）	卒業証書（コピー）	• 既卒者のみ提出してください。 • 卒業証書の表紙と内容が記載された面のコピーを提出してください。 （例）中国 （表紙） （内容） • 原本は送らないでください。
出願資格 （1）（3）（4） （5）（6）	卒業証明書（原本）※1・2	• 学校印が押印された原本を提出してください。 • 卒業見込みの者は３カ月以内に発行されたものに限ります。 • コピーされた証明書は一切受け付けません。 • 記載されている内容（名前・アルファベット表記・生年月日・入学年月・卒業年月 等）に誤りが無いか確認してください。誤りがある書類は一切受け付けません（翻訳等も含む）。
全員	成績証明書（原本）※1・2	• 学校印が押印された原本を提出してください。 • 卒業見込みの者は３カ月以内に発行されたものに限ります。 • コピーされた証明書は一切受け付けません。 • 記載されている内容（名前・アルファベット表記・生年月日・入学年月・卒業年月 等）に誤りが無いか確認してください。誤りがある書類は一切受け付けません（翻訳等も含む）。 • 全学年分（各学年ごと）の成績が記載されているものに限ります。飛び級や実習等により成績が記載されていない場合は、それを証明する書類もあわせて提出してください（成績証明書の備考欄等に記載されている場合は不要です）。 • 転校等で複数の高等学校に在籍した場合は、全ての学校の証明書を提出してください。
出願資格（2）	調査書（原本）	• 厳封された調査書を提出してください。 • 出願から３カ月以内に発行されたものに限ります。
出願資格（5）	資格証明書（原本）※1	• 原本を提出してください。成績が記載されている証明書もあわせて提出してください。
全員	パスポート（コピー）	•「氏名・顔写真・生年月日・国籍・有効期限・VISA・出入国記録・海外の滞在期間」が記載されたページをＡ４サイズの紙にコピーし提出してください。 • 重国籍者は、日本国以外のパスポートも提出してください。

（→次ページにつづく）

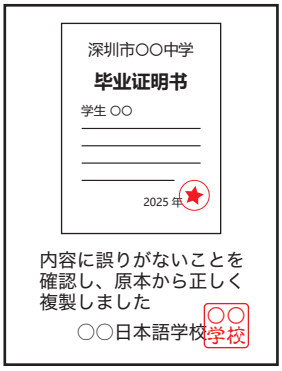
対　象	書　類	詳　細
全員	保護者が海外在留している（していた）ことがわかる証明書類	• 例　転勤により海外在留している場合：「在職証明書」 ※保護者のパスポートの提出を求める場合があります。
全員	住民票等	• 保護者と志願者が親子関係であることが証明でき、氏名が併記されている書類を提出してください。

※1　原本を提出できない場合は、certified true copy（原本から正しく複製されたものであることを大使館・公証役場等の公的機関および出身学校が証明したもの）を提出してください。出身学校が証明した場合は学校印が必要です。コピーされた証明書は一切受け付けません。

（卒業証明書の原本証明の例）

（原本）

（原本をコピーしたもの）



※2　日本語・英語・中国語以外の言語で作成された書類を提出する場合は、翻訳された書類もあわせて提出してください。翻訳された書類は、大使館・公証役場等の公的機関および出身学校に「翻訳の内容が正しいこと」の証明を受けている必要があります。

外国人留学生選抜

1. 趣旨

異文化並びに自国の教育や様々な活動から得た知識や経験が発揮できるよう設けられた選抜制度です。

2. 出願資格

【Ⅰ期志願者】以下の (1) (2) を満たす者。
【Ⅱ期志願者】以下の (1) ～ (3) を満たす者。

(1) 日本国以外の国籍を有し、①～⑦のいずれかに該当する者。いずれも12年の教育課程のうち、日本の教育制度に基づく学校での在学期間が含まれる場合は、小学校・中学校・高等学校を通算して３年以内であること。
① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者（12年未満の課程の場合は、さらに文部科学大臣が指定した準備教育課程を修了および修了見込みであること）。
② 外国における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した入学時点で18歳に達する者（12年未満の課程の場合は、さらに文部科学大臣が指定した準備教育課程を修了および修了見込みであること）。
③ 外国において、文部科学大臣が指定した11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者。
④ 日本において、文部科学大臣が外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者（12年未満の課程の場合は、さらに文部科学大臣が指定した準備教育課程を修了および修了見込みであること）。
⑤ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE Aレベル、国際Aレベル、欧州バカロレアを保有する者。
⑥ 文部科学大臣が指定した国際的な評価団体の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者。
⑦ その他本学が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時点で18歳に達する者。

(2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験「日本語」を受験し、「読解、聴解・聴読解」の合計得点が200点以上である者。さらに、理工学部の志願者は「数学（コース２）」を受験していること。
対象となる試験は以下のとおりである。
【Ⅰ期志願者】2025年第２回（11月実施）または2026年第１回（６月実施）
【Ⅱ期志願者】2026年第１回（６月実施）または2026年第２回（11月実施）
※数学（コース２）において、出題言語は「日本語」とする。得点は問わない。

(3)「短期滞在」以外の在留資格を有し、在留期間の満了日が2027年４月１日以降である者。

3. 理工学部の選抜形態について

フレキシブル出願制度

フレキシブル出願制度とは、出願時には志望学系の選択は行わず、入学時までに希望学系の相談を行い、入学学系を決定する制度です。希望者は出願時にフレキシブル出願を選択してください。

4. 日程（出願～入学手続）

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.15を参照。

Ⅰ期

学部	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日
政経学部	インターネット出願 令和８年９月20日（日） ～９月28日（月）	令和８年11月21日（土）	令和８年 12月１日（火）	【２段階納入手続】 １次手続締切日 令和８年12月16日（水） ２次手続完了日 令和９年１月５日（火）
体育学部		令和８年11月20日（金）		
理工学部		令和８年11月21日（土）		
法学部 文学部 21世紀アジア学部		令和８年11月20日（金）		
経営学部		令和８年11月21日（土）		

（→次ページにつづく）

Ⅱ期

学部	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続完了日
政経学部 体育学部	インターネット出願 令和8年12月1日(火) ～12月6日(日)	令和9年2月2日(火)	令和9年 2月12日(金)	【2段階納入手続】 1次手続締切日 令和9年2月18日(木) 2次手続完了日 令和9年3月4日(木)
理工学部		令和9年1月31日(日)		
法学部		令和9年2月2日(火)		
文学部 21世紀アジア学部 経営学部		令和9年1月31日(日)		

5. 募集人員・試験会場・選抜内容・選抜方法

※政経学部の募集人員は、海外帰国生徒選抜、外国人留学生選抜の募集人員の合計です。

学部	学科	募集人員 Ⅰ期	募集人員 Ⅱ期	集合 9:30まで	1時限目	筆記終了後	口頭試問終了後	日本留学試験利用科目	換算点※
				試験会場	100点	100点	150点		
政経学部	政治行政学科	5		世田谷	小論文 (10:00~11:00)	面接	—	日本語 (読解、聴解・聴読解)	100点
	経済学科	20							
体育学部	体育学科	若干名		多摩		口頭試問	体育実技		
	武道学科	若干名							
	こどもスポーツ教育学科	若干名							
理工学部	理工学科	15		世田谷	面接 (10:00~)	—	—	日本語 (読解、聴解・聴読解)	100点
								数学(コース2)	100点
法学部	法律学科	若干名						日本語 (読解、聴解・聴読解)	100点
	現代ビジネス法学科	若干名						日本語(記述)	100点
文学部	教育学科	若干名			小論文 (10:00~11:00)	面接		日本語 (読解、聴解・聴読解)	100点
	史学地理学科								
	考古・日本史学コース	若干名							
	地理・環境コース	若干名							
	日本文学文化学科	若干名							
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	40			面接 (10:00~)	—			
経営学部	経営学科	若干名			小論文 (10:00~11:00)	面接		日本語 (読解、聴解・聴読解)	200点
								日本語(記述)	100点

※日本留学試験利用科目の配点を換算して利用します。

▶【選抜方法】

受験科目の合計得点によって合否判定を行います。ただし、合計得点で合格点に達していても、ある科目の得点が著しく低い場合は、不合格になることがあります。

▶【体育実技】：体育学部

体育実技には**運動適性**として、次の**3種目**を実施します。なお、**武道学科**においては、**運動適性・柔道・剣道・空手道**のいずれかを**出願時に選択**し実施します。

＜運動適性＞

①アジリティテスト　②垂直跳び　③ハンドボール投げ

▶【第2志望選択】：政経学部、法学部

※政経学部では、同一試験日程内において第1志望以外の政経学部内の学科を第2志望として選択することができます。なお、登録・未登録にかかわらず他の学科に合格する場合があります。

※法学部では、同一試験日程内において第1志望以外の法学部内の学科を第2志望として選択することができます。

（→次ページにつづく）

6. 出願登録や書類作成・準備の際の注意点

［出願登録の際の注意点］

- 氏名は、漢字・カタカナ・英字の全てにおいて「姓・名」の順番で登録してください。漢字氏名がある場合は、パスポートに記載されている漢字を登録してください（登録できない母国漢字がある場合は、日本漢字に直し、登録してください）。
- 出身高等学校名は、証明書に記載されている名称を登録してください（漢字の場合は漢字、英字の場合は英字で登録してください。なお、登録できない母国漢字がある場合は、日本漢字に直し、登録してください）。
- 高等学校の卒業年月は、証明書に記載されている年月を登録してください。
- 日本留学試験受験番号は、成績利用をする日本留学試験の受験番号を登録してください。
- 出願書類に不備等があった場合は、登録された電話番号・メールアドレスおよび在籍している学校等に連絡します。誤登録が無いように注意してください。迷惑メール設定等を見直し、連絡が確実に取れるように設定してください（国士舘大学入試部のメールアドレス：**ad1@kokushikan.ac.jp**）。
  着信履歴があった場合は、必ず折返しの電話をしてください。メールについては、受信履歴を定期的に確認してください。

［書類作成・準備の際の注意点］

- 記入する場合は消えない黒のボールペンを使用してください。それ以外で記入されたものは一切受け付けません。
- 書き間違えた場合は、訂正箇所に二重線を引き、正しく書き直してください。
- 書類はＡ４サイズで作成してください（様式・コピー全て）。
- 記入（または入力）・記載されている氏名・生年月日・国籍等がパスポートに記載されている内容と一致している書類を提出してください。一致していない書類は一切受け付けません。

7. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

ホームページに様式を掲載しています。それぞれ**Ａ４片面**で印刷し、作成してください。
p.95以降に記入（入力）例がありますので参照してください。

対　象	書　類	詳　　細
全員	インターネット出願確認票	• 入学検定料を納入すると印刷できるようになります。 • インターネット出願時に登録した内容が記載されています。**個人情報**に誤登録がある場合は、赤字で修正し、提出してください。 •「大学提出用」を提出してください。
全員	様式Ａ 志願書 ［外国人留学生選抜用］	［志願情報］ • インターネット出願時に登録した内容を記入（または入力）してください。 • 氏名は「姓・名」の順番で記入（または入力）してください。 ［学歴］［日本語学習歴］ • 小学校から現在までに通学した国内外全ての学校を記入（または入力）してください。大学・短期大学・日本語学校・専門学校等を含みます。 • 高等学校卒業以降の学歴の学校名は、証明書に記載されている名称を記入（または入力）してください。 • 飛び級や休学等をしている場合は備考欄に記入（または入力）してください。 •「国名」は、教育を実施する国名を記入（または入力）してください。 • 高等学校卒業以降に学歴がある場合は、記入（または入力）とあわせて証明書類の提出が必要です。証明書類が提出できない場合は、その学歴を記入（または入力）しないでください。 ［経費支弁計画］ • 国士舘大学に入学してから卒業するまでの間、勉学の為に必要な学費および生活費等の支弁計画ができているか確認をするための項目です。 • 経費支弁者が複数いる場合は全て記入（または入力）してください。 • **必ず志願者本人が志願者本人の名前を署名してください。**
全員	様式Ｄ 面接票	［最終学歴］ • 学校名は証明書に記載されている名称を記入（または入力）してください。 •「志願理由」「学修計画」は枠内に収めてください。

（→次ページにつづく）

対　象	書　類	詳　　細
高等学校相当の学校を卒業（修了）した者	高校の卒業証書（コピー）	• 卒業証書の表紙と内容が記載された面のコピーを提出してください。 （例） （表紙） （内容） • 原本は送らないでください。
高等学校相当の学校を卒業（修了）した者および卒業（修了）見込みの者	卒業証明書（原本）※1・2	• **学校印が押印された原本**を提出してください。 • 卒業見込みの者は**3カ月以内に発行されたもの**に限ります。 • コピーされた証明書は一切受け付けません。 • 記載されている内容（名前・アルファベット表記・生年月日・入学年月・卒業年月 等）に誤りが無いか確認してください。誤りがある書類は一切受け付けません（翻訳等も含む）。
高等学校相当の学校を卒業（修了）した者および卒業（修了）見込みの者	成績証明書（原本）※1・2	• **学校印が押印された原本**を提出してください。 • 卒業見込みの者は**3カ月以内に発行されたもの**に限ります。 • コピーされた証明書は一切受け付けません。 • 記載されている内容（名前・アルファベット表記・生年月日・入学年月・卒業年月 等）に誤りが無いか確認してください。誤りがある書類は一切受け付けません（翻訳等も含む）。 • 全学年分（各学年ごと）の成績が記載されているものに限ります。飛び級や実習等により成績が記載されていない場合は、それを証明する書類もあわせて提出してください（成績証明書の備考欄等に記載されている場合は不要です）。 • 転校等で複数の高等学校に在籍した場合は、全ての学校の証明書を提出してください。
出願資格（1）②	合格証明書（原本）※1・2	• 原本を提出してください。成績が記載されている証明書もあわせて提出してください。 • コピーされた証明書は一切受け付けません。
出願資格（1）⑤	資格証明書（原本）※1・2	• 原本を提出してください。成績が記載されている証明書もあわせて提出してください。 • コピーされた証明書は一切受け付けません。
準備教育課程を修了および修了見込みの者	修了（見込み）証明書（原本）※1・2	• 原本を提出してください。成績が記載されている証明書もあわせて提出してください。 • 修了見込みの者は3カ月以内に発行されたものに限ります。 • コピーされた証明書は一切受け付けません。
国内外問わず大学等に通っている（通っていた）者	大学等が発行する証明書類（原本）※1・2	• 以下の書類を提出してください。 在学者：在学証明書・成績証明書 既卒者：卒業証明書・成績証明書 退学者：退学証明書・在籍期間の成績証明書 • 学校印が押印された原本を提出してください。在学者の証明書類は3カ月以内に発行されたものに限ります。 • 成績証明書は修得単位数・修得見込単位数が記載されている証明書に限ります。 • コピーされた証明書は一切受け付けません。

（→次ページにつづく）

対　象	書　類	詳　　細
国内外問わず日本語学校に通っている（通っていた）者	出席および成績証明書（原本）	• **厳封された原本**を提出してください。 • 修了見込みの者は**3カ月以内に発行されたもの**に限ります。 • 出席状況・成績・入学年月・卒業年月が記載されたものに限ります。複数の証明書類を提出しても構いません。記載されていない場合は、学校が作成する「理由書（任意様式）」を提出してください。 • 通学したすべての学校の証明書類が必要です。
全員	日本留学試験の成績確認書	• インターネット出願時に登録した受験番号が記載されている成績確認書を提出してください。成績確認書が提出できない場合は、受験票（受験番号・顔写真・名前が記載された面）をＡ４サイズの紙にコピーし提出してください。 • 以下のうちいずれかの成績を提出してください。 【Ⅰ期志願者】2025年第２回（11月実施）または2026年第１回（６月実施） 【Ⅱ期志願者】2026年第１回（６月実施）または2026年第２回（11月実施）
全員	パスポート（コピー）	•「氏名・顔写真・生年月日・国籍・有効期限」が記載されたページをＡ４サイズの紙にコピーし提出してください。 • 有効期限が試験日以降であるパスポートのコピーを提出してください。
日本に在住している者 ※Ⅱ期は全員	在留カード等（コピー）	• 両面をＡ４サイズの紙にコピーし提出してください。 • マイナンバーが記載されている場合は、その部分を隠してコピーしてください。 ［Ⅰ期志願者］ 在留期間の満了日が試験日以降である在留カード等を提出してください。更新中および更新予定である場合は、「様式Ｅ 在留カード等更新証明書」を提出してください。 ［Ⅱ期志願者］ 在留期間の満了日が2027年４月１日以降である在留カード等を提出してください。更新中および更新予定である場合は、「様式Ｅ 在留カード等更新証明書」を提出してください。更新後の在留期間の満了日が2027年４月１日以降になることが確約できない場合は、受け付けることが出来ません。
在留カード等を更新中および更新予定者	様式Ｅ 在留カード等更新証明書	• 在留カード等を更新中および更新予定である場合は、必ず提出してください。 • 現在在籍している学校に作成してもらってください。志願者本人が作成する書類ではありません。 •「更新中」または「更新予定」のいずれかにチェックをしてください。 • 更新中または更新予定の在留カード等のコピーを枠内に貼付してください。 • マイナンバーが記載されている場合は、その部分を隠してコピーしてください。 ［Ⅰ期志願者］ 在留期間の満了日が試験日以前である場合は、在留カード等の更新とあわせて必ず提出が必要です。 ［Ⅱ期志願者］ 在留期間の満了日が2027年３月31日以前である場合は、在留カード等の更新とあわせて必ず提出が必要です。

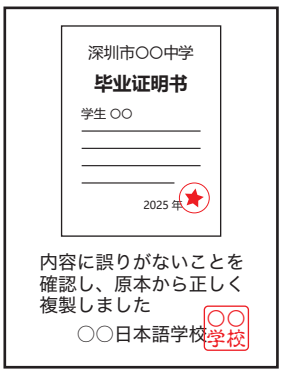
（→次ページにつづく）

※1　原本を提出できない場合は、certified true copy（原本から正しく複製されたものであることを大使館・公証役場等の公的機関および出身学校が証明したもの）を提出してください。出身学校が証明した場合は学校印が必要です。コピーされた証明書は一切受け付けません。

（卒業証明書の原本証明の例）

（原本）

（原本をコピーしたもの）



※2　日本語・英語・中国語以外の言語で作成された書類を提出する場合は、翻訳された書類もあわせて提出してください。翻訳された書類は、大使館・公証役場等の公的機関および出身学校に「翻訳の内容が正しいこと」の証明を受けている必要があります。

編入学・転入学選抜

1. 出願にあたって

(1) 成績証明書について

単位数（CREDIT、学分など）または授業時間数が記載されていない成績証明書については、書類審査ができない為、出願不可となります。ただし、記載がない場合で、他の証明書類（シラバス等）で単位数、授業時間数等を確認できる場合は、その書類も提出してください。

在学中の方が出願される場合、履修中の科目も修得見込みとして書類審査を行います。したがって、履修中の科目及び単位数がわかる「単位修得見込証明書」または「履修科目登録確認表」等も必ず提出してください。

(2) 外国籍の方へ

高等学校相当の学校を卒業後、日本の大学・短期大学等に入学した場合は「編入学・転入学選抜」が適用になります。日本国外の大学・短期大学等に入学した場合は「編入学・転入学選抜」「外国人留学生編入学・転入学選抜」が適用になります。

(3) ３年次出願の方へ

３年次出願の方は、合否判定の結果、２年次合格となる場合があります。

(4) 諸注意

合格した場合でも卒業見込みの者または修了見込みの者が卒業または修了できなかった場合は入学を許可できません。また、修得見込単位が修得できなかった場合は、入学を許可できない場合があります。

各種免許状の取得を目指す場合、必要単位を卒業所要年数で取得できない可能性があります。

2. 出願資格

志願学部	２年次		３年次	
	出願必要単位(※1)	最終学歴	出願必要単位(※1)	最終学歴
政経学部 体育学部 理工学部 法学部 文学部 21世紀アジア学部 経営学部	32単位以上	(1) 大学・短期大学・高等専門学校を卒業した者、又は令和９年３月卒業見込みの者(※2) (2) 大学1年次を修了した者、又は令和9年3月修了見込みの者 (3) 専修学校の専門課程(※3)・高等学校の専攻科の課程(※4)を修了した者、又は令和９年３月修了見込みの者	62単位以上	(1) 大学・高等専門学校を卒業した者、又は令和９年３月卒業見込みの者(※5) (2) 短期大学を卒業した者、又は令和９年３月卒業見込みの者(※5、6) (3) 大学２年次・３年次を修了した者、又は令和９年３月修了見込みの者(※5) (4) 専修学校の専門課程(※3)・高等学校の専攻科の課程(※4)を修了した者、又は令和９年３月修了見込みの者

※1　出願必要単位とは、在籍している又は在籍していた大学・短期大学・高等専門学校における修得単位（修得見込単位含む）の合計単位数です。

※2　短期大学には外国の短期大学及び我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含みます。

※3　「専門士」の称号が付与される課程であれば出願できます。令和８年４月１日以降は専修学校の特定専門課程を修了した者となります。

※4　修業年限が２年以上、その他文部科学大臣が定める基準を満たす課程であれば出願できます。

※5　理工学部は「理工系学部・学科」に限ります。

※6　体育学科・武道学科・こどもスポーツ教育学科は、体育系短期大学に限ります。

3. 日程（出願～入学手続）・試験会場

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.15を参照。

学部	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続完了日
政経学部 経営学部	インターネット出願 令和８年 ９月20日（日） ～９月28日（月）	令和8年11月21日（土） ９：30までに入室	世田谷キャンパス	令和８年 12月１日（火）	【２段階納入手続】 １次手続締切日 令和8年12月16日(水) ２次手続完了日 令和9年１月31日(日)
体育学部		令和８年 11月20日（金） ９：30までに入室	多摩キャンパス		
理工学部 法学部 文学部 21世紀アジア学部			世田谷キャンパス		

（→次ページにつづく）

4. 試験科目・配点・時間割

2年次

学部	学科等	試験科目	配点	時間割
政経学部	政治行政学科 経済学科	①志願学科の専門科目 ②面接 ③書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②（A・B・C） ③（A・B・C）	①10：00～11：00 ②筆記終了後
体育学部	体育学科 武道学科 スポーツ医科学科 こどもスポーツ教育学科	①志願学科の専門科目 ②面接 ③体育実技※ （体育学科・こどもスポーツ教育学科：運動適性） （武道学科：武道基礎能力） （スポーツ医科学科：救急基礎能力） ④書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②100点 ③150点 ④（A・B・C）	①10：00～11：00 ②筆記終了後 ③面接終了後
理工学部	機械工学系 電気電子システム工学系 建築学系 まちづくり学系 人間情報学系 基礎理学系 情報理工学系	①数学 ②口頭試問（面接を含む） ③書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②100点 ③（A・B・C）	①10：00～11：00 ②筆記終了後
法学部	法律学科 現代ビジネス法学科	①法学 ②面接 ③書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②100点 ③（A・B・C）	①10：00～11：00 ②筆記終了後
文学部	教育学科		①100点 ②100点 ③（A・B・C）	①10：00～11：00 ②筆記終了後
	教育学コース	①専門科目 ②口頭試問 ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	史学地理学科			
	考古・日本史学コース 地理・環境コース	①専門科目 ②口頭試問 ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	文学科			
	日本文学・文化コース	①専門科目 ②口頭試問 ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	①小論文 ②面接 ③書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②100点 ③（A・B・C）	①10：00～11：00 ②筆記終了後
経営学部	経営学科	①専門科目（経営学・会計学） ②面接 ③書類審査（志願書、単位審査書類）	①200点 ②100点 ③（A・B・C）	①10：00～11：00 ②筆記終了後

※体育実技の運動適性はアジリティテスト、垂直跳び、ハンドボール投げの３種目を課します。
武道学科においては、柔道・剣道・空手道のいずれかを出願時に選択し実施します。柔道の選択者は柔道着一式、空手道の選択者は空手道着一式、剣道の選択者は剣道用具一式を試験当日持参してください。
救急基礎能力は心肺蘇生法、ファーストエイド実施要領についての試験を課します。

（→次ページにつづく）

3年次

学部	学科等	試験科目	配点	時間割
政経学部	政治行政学科 経済学科	①志願学科の専門科目 ②面接 ③書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②（A・B・C） ③（A・B・C・D）	①10：00～11：00 ②筆記終了後
体育学部	体育学科 武道学科 スポーツ医科学科 こどもスポーツ教育学科	①志願学科の専門科目 ②面接 ③体育実技※ （体育学科・こどもスポーツ教育学科：運動適性） （武道学科：武道基礎能力） （スポーツ医科学科：救急基礎能力） ④書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②100点 ③150点 ④（A・B・C・D）	①10：00～11：00 ②筆記終了後 ③面接終了後
理工学部	機械工学系	①専門基礎（機械工学系力学・数学） ②口頭試問（面接を含む） ③書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②100点 ③（A・B・C・D）	①10：00～11：00 ②筆記終了後
	電子情報学系	①専門基礎（電気電子工学・情報工学） ②口頭試問（面接を含む） ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	建築学系	①専門基礎（構造力学・静定構造） ②口頭試問（面接を含む） ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	まちづくり学系	①専門基礎（力学・測量学） ②口頭試問（面接を含む） ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	人間情報学系	①専門基礎（生物学・生理学） ②口頭試問（面接を含む） ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	基礎理学系	①専門基礎（数学・物理学） ②口頭試問（面接を含む） ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
法学部	法律学科 現代ビジネス法学科	①民法 ②刑法（法律学科）、憲法（現代ビジネス法学科） ③面接 ④書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②100点 ③100点 ④（A・B・C・D）	①10：00～11：00 ②12：00～13：00 ③筆記終了後
文学部	教育学科		①100点 ②100点 ③（A・B・C・D）	①10：00～11：00 ②筆記終了後
	教育学科 中等教育課程（教育学コース）	①専門科目 ②口頭試問 ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	教育学科 初等教育課程（初等教育コース）	①小論文 ②口頭試問 ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	史学地理学科			
	史学地理学科 考古・日本史学コース 史学地理学科 地理・環境コース	①専門科目 ②口頭試問 ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	文学科			
	文学科 日本文学・文化コース	①専門科目 ②口頭試問 ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	①小論文 ②面接 ③書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②100点 ③（A・B・C・D）	①10：00～11：00 ②筆記終了後
経営学部	経営学科	①専門科目（経営学・会計学） ②面接 ③書類審査（志願書、単位審査書類）	①200点 ②100点 ③（A・B・C・D）	①10：00～11：00 ②筆記終了後

※体育実技の運動適性はアジリティテスト、垂直跳び、ハンドボール投げの３種目を課します。
武道学科においては、柔道・剣道・空手道のいずれかを出願時に選択し実施します。柔道の選択者は柔道着一式、空手道の選択者は空手道着一式、剣道の選択者は剣道用具一式を試験当日持参してください。
救急基礎能力は心肺蘇生法、ファーストエイド実施要領についての試験を課します。

（→次ページにつづく）

5. 選抜方法

筆記試験・面接または口頭試問・書類審査・体育実技試験（体育学部のみ）の結果を総合評価によって合否判定を行います。ただし、総合評価が合格点に達していても、いずれかの評価が著しく低い場合は、不合格になる場合があります。

また、合格に達していても、認定単位数が所定の単位数に達していない者は、入学前に合格年次を変更、あるいは入学を許可できない場合があります。

6. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

ホームページに様式を掲載しています。それぞれ**A４片面**で印刷し、作成してください。

p.95以降に記入（入力）例がありますので参照してください。

対　象	書　類	詳　　細
全員	インターネット出願確認票	• 入学検定料を納入すると印刷できるようになります。 • インターネット出願時に登録した内容が記載されています。**個人情報**に誤登録がある場合は、赤字で修正し、提出してください。 •「大学提出用」を提出してください。
全員	大学等が発行する証明書類（原本）※1・2	• **厳封された原本**を提出してください。 • 以下の書類を提出してください。 在学者：在学証明書・成績証明書・単位修得見込証明書 既卒者：卒業証明書・成績証明書 退学者：退学証明書・在籍期間の成績証明書 • 在学者の証明書類は３カ月以内に発行されたものに限ります。 • 成績証明書は修得単位数・修得見込単位数が記載されている証明書に限ります。
全員	授業内容を説明する書類	• 成績証明書・単位修得見込証明書に記載されている科目（修得済および修得見込単位の科目）のシラバス等を提出してください。 • 授業時間数と修得単位数が記載されている書類を提出してください。 • シラバスを提出する場合は全てのページを印刷し、提出してください。証明書類に記載されている順番に並べ同封してください。 • 日本語以外で作成された書類を提出する場合は、翻訳された書類もあわせて提出してください。翻訳された書類は、大使館・公証役場等の公的機関および出身学校に「翻訳の内容が正しいこと」の証明を受けている必要があります。
全員	様式Ｃ 志願書（1/2、2/2）［編入学・転入学選抜、外国人留学生編入学・転入学選抜用］	［志願情報］ • インターネット出願時に登録した内容を記入（または入力）してください。 • 氏名は「姓・名」の順番で記入（または入力）してください。 ［学歴］ • 小学校から現在までに通学した国内外全ての学校を記入（または入力）してください。大学・短期大学・日本語学校・専門学校等を含みます。 • 高等学校卒業以降の学歴の学校名は、証明書に記載されている名称を記入（または入力）してください。 • 飛び級や休学等をしている場合は備考欄に記入（または入力）してください。 •「国名」は、教育を実施する国名を記入（または入力）してください。 • 高等学校卒業以降に学歴がある場合は、記入（または入力）とあわせて証明書類の提出が必要です。証明書類が提出できない場合は、その学歴を記入（または入力）しないでください。 ［経費支弁計画］※日本国籍以外の志願者は記入してください。 • 国士舘大学に入学してから卒業するまでの間、勉学の為に必要な学費および生活費等の支弁計画ができているか確認をするための項目です。 • 経費支弁者が複数いる場合は全て記入してください。 • 必ず**志願者本人が志願者本人の名前を署名**してください。

（→次ページにつづく）

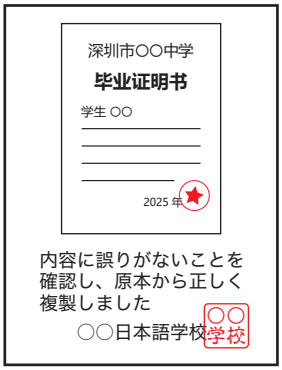
対　象	書　類	詳　細
全員	様式D 面接票	• 学校名は証明書に記載されている内容で記入（または入力）してください。 •「志願理由」「学修計画」は枠内に収めてください。
日本国籍以外の志願者	パスポート（コピー）	•「氏名・顔写真・生年月日・国籍・有効期限」が記載されたページをＡ４サイズの紙にコピーし提出してください。 • 有効期限が試験日以降であるパスポートのコピーを提出してください。
日本国籍以外の志願者で日本に在住している者	在留カード等（コピー）	• 両面をＡ４サイズの紙にコピーし提出してください。 • マイナンバーが記載されている場合は、その部分を隠してコピーしてください。
在留カード等を更新中および更新予定である者等	様式Ｅ 在留カード等更新証明書	• 在留カード等を更新中および更新予定である場合は、必ず提出してください。在留期間の満了日が試験日以前である場合は、在留カード等の更新とあわせ、必ず提出が必要です。 • 現在在籍している学校に作成してもらってください。志願者本人が作成する書類ではありません。 •「更新中」または「更新予定」のいずれかに丸をしてください。 • 更新中または更新予定の在留カード等のコピーを枠内に貼付してください。 • マイナンバーが記載されている場合は、その部分を隠してコピーしてください。

※１　原本を提出できない場合は、certified true copy（原本から正しく複製されたものであることを大使館・公証役場等の公的機関および出身学校が証明したもの）を提出してください。出身学校が証明した場合は学校印が必要です。コピーされた証明書は一切受け付けません。

（卒業証明書の原本証明の例）

（原本）

（原本をコピーしたもの）



※２　日本語･英語･中国語以外の言語で作成された書類を提出する場合は、翻訳された書類もあわせて提出してください。翻訳された書類は、大使館・公証役場等の公的機関および出身学校に「翻訳の内容が正しいこと」の証明を受けている必要があります。

外国人留学生編入学・転入学選抜

1. 出願にあたって

(1) 成績証明書について

単位数（CREDIT、学分など）または授業時間数が記載されていない成績証明書については、書類審査ができない為、出願不可となります。ただし、記載がない場合で、他の証明書類（シラバス等）で単位数、授業時間数等を確認できる場合は、その書類も提出してください。

在学中の方が出願される場合、履修中の科目も修得見込みとして書類審査を行います。したがって、履修中の科目及び単位数がわかる「単位修得見込証明書」または「履修科目登録確認表」等も必ず提出してください。

(2) 外国籍の方へ

高等学校相当の学校を卒業後、日本の大学・短期大学等に入学した場合は「編入学・転入学選抜」が適用になります。日本国外の大学・短期大学等に入学した場合は「編入学・転入学選抜」「外国人留学生編入学・転入学選抜」が適用になります。

(3) ３年次出願の方へ

３年次出願の方は、合否判定の結果、２年次合格となる場合があります。

(4) 諸注意

合格した場合でも卒業見込みの者または修了見込みの者が卒業または修了できなかった場合は入学を許可できません。また、修得見込単位が修得できなかった場合は、入学を許可できない場合があります。

各種免許状の取得を目指す場合、必要単位を卒業所要年数で取得できない可能性があります。

2. 出願資格

以下の (1) (2) を満たす者

(1) 日本国以外の国籍を有し、日本国外で教育を受けた者のうち、以下の出願必要単位と最終学歴を有する者

志願学部		２年次		３年次	
		出願必要単位(※)	最終学歴	出願必要単位(※)	最終学歴
政経学部		32単位以上	① 外国において大学・短期大学相当の学校教育(14年以上)を卒業した者および2027年３月31日までに卒業見込みの者。 ② 外国において大学１年次を修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者。	62単位以上	① 外国において大学・短期大学相当の学校教育(14年以上)を卒業した者および2027年３月31日までに卒業見込みの者。 ② 外国において大学２年次を修了した者および2027年３月31日までに修了見込みの者。
体育学部	体育学科				
	武道学科				
	こどもスポーツ教育学科				
理工学部					
法学部					
文学部					
21世紀アジア学部					

※ 出願必要単位とは、在籍している又は在籍していた大学・短期大学・高等専門学校における修得単位（修得見込単位含む）の合計単位数です。

(2) 日本留学試験又は日本語能力試験に関していずれか、以下の要件を満たす者

①国際交流基金と日本国際教育支援協会が実施する2025年第２回（12月実施）又は2026年第１回（７月実施）の日本語能力試験を受験し、N２以上を取得していること。

②日本学生支援機構が実施する2025年第２回（11月実施）又は2026年第１回（６月実施）の日本留学試験「日本語」を受験し、「読解、聴解・聴読解」の合計得点が200点以上であること。

3. 日程（出願～入学手続）・試験会場

※「マイページ登録」から「入学手続」までの流れは p.15を参照。

学部	出願期間	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続完了日
政経学部	インターネット出願 令和８年９月20日（日） ～９月28日（月）	令和８年 11月21日（土） ９:30までに入室	世田谷キャンパス	令和８年 12月１日（火）	【２段階納入手続】 １次手続締切日 令和８年12月16日（水） ２次手続完了日 令和９年１月５日（火）
体育学部		令和８年 11月20日（金） ９:30までに入室	多摩キャンパス		
理工学部 法学部 文学部 21世紀アジア学部			世田谷キャンパス		

（→次ページにつづく）

4. 試験科目・配点・時間割

2年次

学部	学科等	試験科目	配点	時間割
政経学部	政治行政学科 経済学科	①志願学科の専門科目 ②面接 ③書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②（A・B・C） ③（A・B・C）	①10：00～11：00 ②筆記終了後
体育学部	体育学科 武道学科 こどもスポーツ教育学科	①志願学科の専門科目 ②口頭試問 ③体育実技※ （体育学科・こどもスポーツ教育学科：運動適性） （武道学科：武道基礎能力） ④書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②100点 ③150点 ④（A・B・C）	①10：00～11：00 ②筆記終了後 ③口頭試問終了後
理工学部	機械工学系 電気電子システム工学系 建築学系 まちづくり学系 人間情報学系 基礎理学系 情報理工学系	①数学 ②口頭試問（面接を含む） ③書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②100点 ③（A・B・C）	①10：00～11：00 ②筆記終了後
法学部	法律学科 現代ビジネス法学科	①日本語作文 ②面接 ③書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②100点 ③（A・B・C）	①10：00～11：00 ②筆記終了後
文学部	教育学科		①100点 ②100点 ③（A・B・C）	①10：00～11：00 ②筆記終了後
	教育学コース	①専門科目 ②口頭試問 ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	史学地理学科			
	考古・日本史学コース 地理・環境コース	①専門科目 ②口頭試問 ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	文学科			
	日本文学・文化コース	①専門科目 ②口頭試問 ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	①小論文 ②面接 ③書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②100点 ③（A・B・C）	①10：00～11：00 ②筆記終了後

※体育実技の運動適性はアジリティテスト、垂直跳び、ハンドボール投げの３種目を課します。
武道学科においては、柔道・剣道・空手道のいずれかを出願時に選択し実施します。柔道の選択者は柔道着一式、空手道の選択者は空手道着一式、剣道の選択者は剣道用具一式を試験当日持参してください。

（→次ページにつづく）

3年次

学部	学科等	試験科目	配点	時間割
政経学部	政治行政学科 経済学科	①志願学科の専門科目 ②面接 ③書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②（A・B・C） ③（A・B・C・D）	①10：00～11：00 ②筆記終了後
体育学部	体育学科 武道学科	①志願学科の専門科目 ②口頭試問 ③体育実技※ （体育学科：運動適性） （武道学科：武道基礎能力） ④書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②100点 ③150点 ④（A・B・C・D）	①10：00～11：00 ②筆記終了後 ③口頭試問終了後
理工学部	機械工学系	①専門基礎（機械工学系力学・数学） ②口頭試問（面接を含む） ③書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②100点 ③（A・B・C・D）	①10：00～11：00 ②筆記終了後
	電子情報学系	①専門基礎（電気電子工学・情報工学） ②口頭試問（面接を含む） ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	建築学系	①専門基礎（構造力学・静定構造） ②口頭試問（面接を含む） ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	まちづくり学系	①専門基礎（力学・測量学） ②口頭試問（面接を含む） ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	人間情報学系	①専門基礎（生物学・生理学） ②口頭試問（面接を含む） ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	基礎理学系	①専門基礎（数学・物理学） ②口頭試問（面接を含む） ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
文学部	教育学科		①100点 ②100点 ③（A・B・C・D）	①10：00～11：00 ②筆記終了後
	中等教育課程（教育学コース）	①専門科目 ②口頭試問 ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	初等教育課程（初等教育コース）	①小論文 ②口頭試問 ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	史学地理学科			
	考古・日本史学コース 地理・環境コース	①専門科目 ②口頭試問 ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
	文学科			
	日本文学・文化コース	①専門科目 ②口頭試問 ③書類審査（志願書、単位審査書類）		
21世紀アジア学部	21世紀アジア学科	①小論文 ②面接 ③書類審査（志願書、単位審査書類）	①100点 ②100点 ③（A・B・C・D）	①10：00～11：00 ②筆記終了後

※体育実技の運動適性はアジリティテスト、垂直跳び、ハンドボール投げの３種目を課します。
武道学科においては、柔道・剣道・空手道のいずれかを出願時に選択し実施します。柔道の選択者は柔道着一式、空手道の選択者は空手道着一式、剣道の選択者は剣道用具一式を試験当日持参してください。

（→次ページにつづく）

5. 選抜方法

筆記試験・面接または口頭試問・書類審査・体育実技試験（体育学部のみ）の結果を総合評価によって合否判定を行います。ただし、総合評価が合格点に達していても、いずれかの評価が著しく低い場合は、不合格になる場合があります。

また、合格に達していても、認定単位数が所定の単位数に達していない者は、入学前に合格年次を変更、あるいは入学を許可できない場合があります。

6. 出願書類〔郵送期限：インターネット出願期間最終日の翌日消印有効〕

ホームページに様式を掲載しています。それぞれ**A４片面**で印刷し作成してください。

p.95以降に記入（入力）例がありますので参照してください。

対　象	書　類	詳　　細
全員	インターネット出願確認票	• 入学検定料を納入すると印刷できるようになります。 • インターネット出願時に登録した内容が記載されています。**個人情報**に誤登録がある場合は、赤字で修正し、提出してください。 •「大学提出用」を提出してください。
全員	大学等が発行する証明書類（原本）※1・2	• 以下の書類を提出してください。 在学者：在学証明書・成績証明書・単位修得見込証明書 既卒者：卒業証明書・成績証明書 退学者：退学証明書・在籍期間の成績証明書 • 学校印が押印された原本を提出してください。在学者の証明書類は３カ月以内に発行されたものに限ります。 • 成績証明書は修得単位数・修得見込単位数が記載されている証明書に限ります。
全員	授業内容を説明する書類	• 成績証明書・単位修得見込証明書に記載されている科目（修得済および修得見込単位の科目）のシラバス等を提出してください。 • 授業時間数と修得単位数が記載されている書類を提出してください。 • シラバスを提出する場合は全てのページを印刷し、提出してください。証明書類に記載されている順番に並べ同封してください。 • 日本語以外で作成された書類を提出する場合は、翻訳された書類もあわせて提出してください。翻訳された書類は、大使館・公証役場等の公的機関および出身学校に「翻訳の内容が正しいこと」の証明を受けている必要があります。
全員	様式Ｃ　志願書 ［編入学・転入学選抜、外国人留学生編入学・転入学選抜用］	［志願情報］ • インターネット出願時に登録した内容を記入（または入力）してください。 • 氏名は「姓・名」の順番で記入（または入力）してください。 ［学歴］ • 小学校から現在までに通学した国内外全ての学校を記入（または入力）してください。大学・短期大学・日本語学校・専門学校等を含みます。 • 高等学校卒業以降の学歴の学校名は、証明書に記載されている名称を記入（または入力）してください。 • 飛び級や休学等をしている場合は備考欄に記入（または入力）してください。 •「国名」は、教育を実施する国名を記入（または入力）してください。 • 高等学校卒業以降に学歴がある場合は、記入（または入力）とあわせて証明書類の提出が必要です。証明書類が提出できない場合は、その学歴を記入（または入力）しないでください。 ［経費支弁計画］ • 国士舘大学に入学してから卒業するまでの間、勉学の為に必要な学費および生活費等の支弁計画ができているか確認をするための項目です。 • 経費支弁者が複数いる場合は全て記入してください。 • **必ず志願者本人が志願者本人の名前を署名してください。**

（→次ページにつづく）

対　象	書　類	詳　細
全員	様式D 面接票	［最終学歴］ • 学校名は証明書に記載されている内容で記入（または入力）してください。 •「志願理由」「学修計画」は枠内に収めてください。
高等学校相当の学校を卒業（修了）した者	高校の卒業証書（コピー）	• 卒業証書の表紙と内容が記載された面のコピーを提出してください。 （例） （表紙） （内容） • 原本は送らないでください。
	卒業証明書（原本）※1・2	• 学校印が押印された卒業証明書を提出してください。 • 記載されている内容（名前・アルファベット表記・生年月日・入学年月・卒業年月 等）に誤りが無いか確認してください。誤りがある書類は一切受け付けません（翻訳等も含む）。
	成績証明書（原本）※1・2	• 学校印が押印された成績証明書を提出してください。 • 記載されている内容（名前・アルファベット表記・生年月日・入学年月・卒業年月 等）に誤りが無いか確認してください。誤りがある書類は一切受け付けません（翻訳等も含む）。 • 全学年分（各学年ごと）の成績が記載されているものに限ります。飛び級や実習等により成績が記載されていない場合は、それを証明する書類もあわせて提出してください（成績証明書の備考欄等に記載されている場合は不要です）。 • 転校等で複数の高等学校に在籍した場合は、全ての学校の証明書を提出してください。
12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者	合格証明書（原本）※1・2	• 原本を提出してください。 • 成績が記載されている証明書もあわせて提出してください。
外国の大学入学資格を保有する者	資格証明書（原本）※1・2	• 原本を提出してください。 • 成績が記載されている証明書もあわせて提出してください。
準備教育課程を修了した者	修了証明書（原本）※1・2	• 原本を提出してください。 • 成績が記載されている証明書もあわせて提出してください。
国内外問わず日本語学校に通っている（通っていた）者	出席および成績証明書（原本）※1・2	• 厳封された原本を提出してください。 • 修了見込みの者は3カ月以内に発行されたものに限ります。 • 出席状況・成績・入学年月・卒業年月が記載されたものに限ります。複数の証明書類を提出しても構いません。記載されていない場合は、学校が作成する「理由書（任意様式）」を提出してください。 • 通学したすべての学校の証明書類が必要です。

（→次ページにつづく）

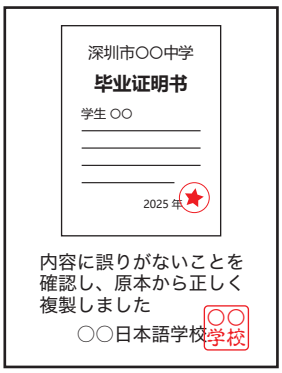
対　象	書　類	詳　細
日本語能力試験の成績を利用する者	日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書（原本）	• 日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書の原本を提出してください。 • 以下のうちいずれかの成績を提出してください。 2025年第２回（12月実施）または2026年第１回（７月実施）
日本留学試験の成績を利用する者	日本留学試験の成績確認書	• インターネット出願時に登録した受験番号が記載されている成績確認書を提出してください。成績確認書が提出できない場合は、受験票（受験番号・顔写真・名前が記載された面）をＡ４サイズの紙にコピーし提出してください。 • 以下のうちいずれかの成績を提出してください。 2025年第２回（11月実施）または2026年第１回（６月実施）
全員	パスポート（コピー）	•「氏名・顔写真・生年月日・国籍・有効期限」が記載されたページをＡ４サイズの紙にコピーし提出してください。 • 有効期限が試験日以降であるパスポートのコピーを提出してください。
日本に在住している者	在留カード等（コピー）	• 両面をＡ４サイズの紙にコピーし提出してください。 • マイナンバーが記載されている場合は、その部分を隠してコピーしてください。
在留カード等を更新中および更新予定である者等	様式Ｅ　在留カード等更新証明書	• 在留カード等を更新中および更新予定である場合は、必ず提出してください。在留期間の満了日が試験日以前である場合は、在留カード等の更新とあわせ、必ず提出が必要です。 • 現在在籍している学校に作成してもらってください。志願者本人が作成する書類ではありません。 •「更新中」または「更新予定」のいずれかにチェックをしてください。 • 更新中または更新予定の在留カード等のコピーを枠内に貼付してください。 • マイナンバーが記載されている場合は、その部分を隠してコピーしてください。

※１　原本を提出できない場合は、certified true copy（原本から正しく複製されたものであることを大使館・公証役場等の公的機関および出身学校が証明したもの）を提出してください。出身学校が証明した場合は学校印が必要です。コピーされた証明書は一切受け付けません。

（卒業証明書の原本証明の例）

（原本）

（原本をコピーしたもの）



※２　日本語・英語・中国語以外の言語で作成された書類を提出する場合は、翻訳された書類もあわせて提出してください。翻訳された書類は、大使館・公証役場等の公的機関および出身学校に「翻訳の内容が正しいこと」の証明を受けている必要があります。

各種様式記入(入力)例

【様式１】出願基準証明書

【様式２】学修計画書

【様式３】推薦書

【様式４】面接票

【様式５】スポーツ活動調書

【様式６】運動能力証明書

【様式７】運動技能優秀奨学生願書

【様式８】在職証明書

【様式９】武道活動調書

【補完様式】出願基準等内容証明書

【様式Ａ】志願書［外国人留学生選抜用］

【様式Ｂ】志願書［海外帰国生徒選抜用］

【様式Ｃ】志願書［編入学・転入学選抜、外国人留学生編入学・転入学選抜用（指定校を含む）］

【様式Ｄ】面接票

【様式Ｅ】在留カード等更新証明書

記入(入力)例

自筆で記入する場合は、消えない黒のボールペンを使用してください。

【志願者記入(または入力)】　　令和○○年○○月○○日

様式1

AO選抜

令和９年度　出願基準証明書　(1/2　次頁に続く)

私は、貴学部のAO選抜の出願基準に該当しますので、証明書類等を添付の上、出願します。

フリガナ コクシ ジロウ 氏名 国士 次郎	☑男 ☐女	○○○	☑高等学校 ☐中等教育学校(後期課程)	☐平成 ☑令和 ☐西暦	9年 3月 ☐卒業 ☑卒業見込み
		高等学校卒業程度認定試験　年　月	☐合格 ☐合格見込み		満　歳

志願学部学科等

○○ 学部	○○ 学科	コース 学系 ☐フレキシブル (理工学部、文学部史学地理学科志願者のみ)

出願基準		項目	内容	大学使用欄
①	(A)	資格・検定 (証明書類添付すること) (入力する場合:1項目15字以内)	〔実用英語技能検定　2級〕〔日商簿記検定　3級〕〔上級救命講習　上級救命技能認定証〕〔サッカー審判員　3級〕〔剣道　初段〕	
②	(B)	スポーツ・諸活動 【教員記入】欄に証明を受けること (入力する場合:1項目20字以内)	☑クラブ活動:〔サッカー部　部員〕 ☑委員会等:〔環境委員委員長、生徒会書記〕 ☑体育祭・文化祭:〔〕 ☑学校行事での大会結果・受賞等:〔合唱コンクール最優秀賞〕 ☐ボランティア活動等:〔〕 ☐その他:〔〕	
	(C)	芸術・スポーツ等活動の大会結果・受賞等 (証明書類添付すること)	☑一番良いと思われる結果・成績〔第○○回全国高校サッカー選手権大会 東京都予選　団体4位〕	
③	(D)	同窓生子女等 (証明書類添付すること)	☑本学卒業生、在学生の子女等 ☐本学園教職員子女等	本人との続柄(父)
④	(E)	※21世紀アジア学部のみ 外国籍の祖父母または両親を持つ者 (証明書類添付すること)	☑志願者が日本国籍で、外国籍の祖父母または両親を持つ者	本人との続柄(祖父)
	(F)	家族滞在・永住者・定住者等 (証明書類添付すること)	☐家族滞在 ☐永住者 ☐定住者	

高等学校在学期間に取得したものに限る。

資格・検定の証明書のコピーを添付すること。

以下の内容が全て明記されている証明書類を添付すること。
①大会名②大会実施日③大会結果④本人氏名
例)大会プログラム、賞状、メンバー表の写し
※本人氏名や所属団体、高等学校名をマーカー等で強調してください。
証明書類がない(不十分な)場合は本学ホームページに掲載している《補完様式》を提出すること。

本人が出場メンバーとして登録されているものに限る

以下①②から1つずつ添付すること。
①卒業生の場合「卒業証明書」
在学中の場合「在籍証明書」
教職員子女の場合「在職証明書」
②「住民票」「戸籍謄本」
※志願者との続柄が明記されているもの。

「住民票」「戸籍謄本」
※志願者との続柄が明記されているもの。

「在留カード等」の両面をコピーし添付すること。

【注意】 1.(A)～(D)に該当するものをすべて記入(または入力)してください。
※21世紀アジア学部は(A)～(F)に該当するものをすべて記入(または入力)してください。
2.証明書類等を添付してください。(A4判に拡大・縮小コピーすること)
3.(B)に該当する志願者は、以下所定欄に学校長の証明、公印が必要です。
なお、学校長からの証明、公印がない場合は出願基準項目(B)の内容を無効とします。

【教員記入】

高等学校等在学期間において、上記(B)欄に記載の通り活動したことを証明します。

令和○○年　○月　○日

学校名　○○高等学校

学校長名　校長　○○○○　印

					※大学使用欄	※大学使用欄

p.13 参照(添付する書類が不明な場合、参照してください。)

入力はできません。手書きで記入、押印してください。

(次頁に続く)

記入(入力)例

（Ａ４片面で印刷し作成）

令和９年度

出願基準証明書

(2/2)

様式1

AO選抜

高等学校等在学中に行った様々な活動や、その活動を通じて得たこと及び成果獲得に向けた努力のプロセス等を中心に、自分自身をアピールしてください。（入力する場合：１行 30 字× 31 行以内）

フリガナ	コクシ　ジロウ
氏　名	国士　次郎

自筆で記入する場合は、
消えない黒のボールペンを使用してください。

※大学使用欄	※大学使用欄

国士舘大学

←※前頁の 1/2 と必ず一緒にご提出ください。

記入(入力)例

様式2

【志願者記入（または入力）】　令和○○年○○月○○日

令和９年度　学修計画書　（1/2　次頁に続く）

志願学部等		コース 学系 □ フレキシブル （理工学部、文学部史学地理学科志願者のみ）
○○ 学部	○○ 学科	

フリガナ	コクシ　ジロウ
氏　名	国士　次郎

本学及び学部・学科等への志望理由（入力する場合：１行 33 字×８行以内）

高等学校在学中に行った諸活動について（成果獲得に向けた努力のプロセスを記入（または入力）してください） （入力する場合：１行 33 字×８行以内）

入学後の学修目標（予定）（入力する場合：１行 33 字×８行以内）

※大学使用欄	※大学使用欄

自筆で記入する場合は、消えない黒のボールペンを使用してください。

p.14 参照

（次頁に続く）→

記入(入力)例

（Ａ４片面で印刷し作成）

様式2

【志願者記入（または入力）】

令和９年度　**学修計画書**　(2/2)

フリガナ	コクシ　ジロウ
氏　名	国士　次郎

目標達成のための学修計画（所定欄内で記入（または入力）してください。）
（入力する場合：１行 30 字× 31 行以内）

自筆で記入する場合は、
消えない黒のボールペンを使用してください。

※大学使用欄	※大学使用欄

国士舘大学

←※前頁の 1/2 と必ず一緒にご提出ください。

記入(入力)例

（Ａ４で印刷し作成）

様式３

一般公募制推薦選抜

開封無効書類

【教員記入（または入力）】

令和　　年　　月　　日

令和９年度　推　薦　書

入力はできません。手書きで記入、押印してください。

国士舘大学長　殿

学校名

学校長名　　印

以下の者は貴学の一般公募制推薦選抜出願資格に該当するものと認め、推薦します。

フリガナ　コクシ　ジロウ 氏名　国士　次郎	☑男 ☐女	令和　9年　3月　卒業見込み

推薦理由（学力の３要素に関する評価を踏まえてご記載ください。）(入力される場合：1行33字×10行以内)

特記事項（入力される場合：１行26字×５行以内）	
生徒の努力を要する点	
指導においての配慮事項	

			※大学使用欄	※大学使用欄

p.14 参照

国士舘大学

特別に記載すべき事項がない場合は、「特になし」と記入（または入力）してください。

（Ａ４で印刷し作成）

記入(入力)例

様式4

【志願者記入（または入力）】　　令和○○年○○月○○日

令和９年度　面　接　票

自筆で記入する場合は、消えない黒のボールペンを使用してください。

フリガナ　コクシ　ジロウ 氏　名　国士　次郎		☐昭和 ☑平成　○○年　○○月　○○日生（満　○○　歳） ☐西暦
志願学部等 ○○　学部	○○　学科	コース 学系 ☐フレキシブル （理工学部、文学部史学地理学科志願者のみ）
○○○	☑高　等　学　校 ☐中　等　教　育　学　校 ☐高等学校卒業程度認定試験	☐平成 ☑令和 ☐西暦　9年3月　☐卒業　☐合格 ☑卒業見込　☐合格見込

入力する場合：１行 37 字×６行以内

本学志願の理由	
学科等志願の理由	
入学後に取組みたい事柄	
将来の希望	

※面接担当者記入欄	氏　名	印	備　考	評　価

※大学使用欄	※大学使用欄

p.14 参照

国士舘大学

（Ａ４で印刷し作成）

記入(入力)例

様式5

スポーツ・武道選抜

自筆で記入する場合は、消えない黒のボールペンを使用してください。

【志願者記入（または入力）】　　令和○○年○○月○○日

令和９年度　スポーツ活動調書

フリガナ　コクシ　ジロウ 氏名　国士　次郎	☑男 ☐女	志願学部等　○○　学部 ○○　学科	コース 学系 ☐フレキシブル （理工学部、文学部史学地理学科志願者のみ）
○○○	☑高等学校 ☐中等教育学校（後期課程）	☐平成 ☑令和 ☐西暦　9年3月	☐卒業 ☑卒業見込み

競技歴として「出場した大会（最大２つまで）」の成績を記入（または入力）してください。

	最も良い成績　※【注意】	その他の成績（任意記載）
競技歴実施年	☐平成・☑令和・☐西暦　7　年	☐平成・☐令和・☐西暦　　年
大会名	○○大会	
大会区分	☑全国大会以上・☐全国大会以外	☐全国大会以上・☐全国大会以外
個人／団体	☐個人・☑団体	☐個人・☐団体
種目・階級	陸上（4×100mリレー）	
記録・順位	優勝	

以下の項目を記入（または入力）してください。

活動状況並びに特記事項及び成果獲得に向けた努力のプロセス（入力する場合：１行 36 字×６行以内）

【教員記入】

上記の者は高等学校３年間スポーツを継続し、上記大会に出場し活躍したことを証明します。

令和○○年○○月○○日

学校名　○○高等学校
所在地　○○県○○市＿＿＿＿＿
学校長名　校長　○　○　○　○　　印

入力はできません。手書きで記入、押印してください。

【注意】
競技歴は高等学校３年間のなかで、志願者本人が出場した大会のうち良いものを**２つまで記入**（または入力）することができます。
また、記入した大会のうちで、**最も成績の良い大会１つ**について下記のような、競技成績が掲載された客観的公刊物の写しを必ず提出してください（Ａ４判に拡大・縮小コピーのこと）。
①**大会名**、②**大会実施日**、③**大会結果**、④**本人氏名が記載されている書類**（例：新聞記事、ホームページ、メンバー表の写し）
※トーナメント表を提出する場合は、大会全体（ブロックに分かれている場合は全ブロック）の組合せ結果も提出してください。

			※大学使用欄	※大学使用欄

（Ａ４で印刷し作成）

記入(入力)例

自筆で記入する場合は、消えない黒のボールペンを使用してください。

令和○○年○○月○○日

令和９年度　運動能力証明書

様式６

前期・デリバリー・後期選抜（体育学部）

フリガナ コクシ ジロウ 氏名 国士 次郎	☑男 ☐女	○○○	☑高等学校 ☐中等教育学校 ☐高等学校卒業程度認定試験	☐平成 ☑令和 9 年 3 月 ☐西暦	☐卒業 ☑卒業見込み ☐合格 ☐合格見込み

運動能力テスト（新体力テスト等）の中で 1. 走力　2. ボール投げ　3. 跳躍力の３項目の記録を必ず記載してください。
1 項目につき 1 種目で可。
※ 1. ～ 3. の項目で記録がない場合は、教員立ち会いの上、記録を計測してください。

実施年	☐平成 ☑令和 ○ 年 ☐西暦

項目	種目		記録	＊備考
1. 走力	持久走（男子 1,500m、女子 1,000m）		○ 分 ○○.○○ 秒	
	50 m		秒	
2. ボール投げ		ハンドボール	○○.○ m	
3. 跳躍力		垂直跳び	○○.○ cm	
		立ち幅跳び	cm	

＊印の箇所は記入しないでください。

1.「走力」から少なくとも１種目

3.「跳躍力」から少なくとも１種目

入力はできません。手書きで記入、押印してください。

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和○○年○○月○○日

学校名　○○高等学校
所在地　○○県○○市＿＿＿＿＿
校長名　校長　○　○　○　○

印

	※大学使用欄		※大学使用欄	※大学使用欄
	A	60・61・62・63		
	B	60・61・62・63		
	デ	60・61・62・63		

p.14 参照

記入(入力)例

※次頁の2/2と一緒にご提出ください。　　（Ａ４片面で印刷し作成）

様式7

【志願者記入（または入力）】　　令和○○年○○月○○日

令和９年度　**運動技能優秀奨学生願書**　（1/2　次頁に続く）

国士舘大学長　殿

下記の者は、次頁のとおり、出願資格を満たしますので、運動技能優秀奨学生に出願します。

記

フリガナ	コクシ　ジロウ	☑男 ☐女	☐昭和 ☑平成 ☐西暦　○○年○○月○○日生
氏名	国士　次郎		
住所	〒○○○－○○○○ 東京都世田谷区○○○-○○		
出身高校	○○○ ☑高等学校 ☐中等教育学校（後期課程）	☐平成 ☑令和 ☐西暦　9年3月	☐卒業 ☑卒業見込
志望学部等	○○学部　○○学科	コース 学系 ☐フレキシブル（理工学、文学部史学地理学科志願者のみ）	
出願資格	☑1. 全国大会もしくは国民体育大会レベルの大会において、優勝または入賞（8位迄）した者 ☐2. 上記と同等の技能を有する者		
クラブ名	○○○部	競技種目名	○○○○
競技歴	○○年○○ヵ月	役割	☐主将・☑副主将・☐マネージャー
チーム内での位置	☑レギュラー・☐補欠・☐その他（　　）		

※次頁の競技成績証明書も記入（または入力）してください。

自筆で記入する場合は、消えない黒のボールペンを使用してください。

「1」または「2」をチェックしてください。

※大学使用欄	※大学使用欄

国士舘大学

（次頁に続く）→

記入(入力)例

（Ａ４片面で印刷し作成）

様式７

【教員記入（または入力）】

令和○○年○○月○○日

競技成績証明書

(2/2)

自筆で記入する場合は、消えない黒のボールペンを使用してください。

フリガナ	コクシ　ジロウ
氏　名	国士　次郎

出願資格に基づき、該当する競技成績について、次の「出願資格１.」または「出願資格２.」のいずれかに記入（または入力）してください。

※高等学校３年間の競技成績の中で最も優秀な成績を記入（または入力）してください。

出願資格１．全国大会もしくは国民体育大会レベルの大会において、優勝または入賞（８位迄）した者

※運動技能優秀奨学生願書［様式７(1/2)］の出願資格「1．全国大会もしくは国民体育大会レベルの大会において、優勝または入賞（８位迄）した者」にチェックした者のみ記入（または入力）してください。

大会名			
○○大会			
開催年月日	会　場	学　年	成　績
☐ 平成 ☑ 令和　○年　○月　○日 ☐ 西暦	○○○競技場	○	優勝

出願資格２．上記と同等の技能を有する者

※運動技能優秀奨学生願書［様式７(1/2)］の出願資格「2．上記と同等の技能を有する者」にチェックした者のみ記入（または入力）してください。

大会名			
開催年月日	会　場	学　年	成　績
☐ 平成 ☐ 令和　年　月　日 ☐ 西暦			

「同等の技能」の理由を記入（または入力）してください。（入力される場合：１行 36 字×５行以内）

志願者が「２．上記と同等の技能を有する者」にチェックした場合にのみご記入ください。

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和○○年○○月○○日

学校名　○○高等学校　印

学校長名　校長　○○○○

記載者職名　３学年担任　印

記載責任者　○○○○

入力はできません。手書きで記入、押印してください。

※大学使用欄	※大学使用欄

国士舘大学

←※前頁の 1/2 と一緒にご提出ください。

（Ａ４で印刷し作成）

記入(入力)例

様式８

社会人選抜

令和○○年○○月○○日

令和９年度

在職証明書

国士舘大学長　殿

入力はできません。手書きで記入、押印してください。

勤務先名　○○○○会社
住　所　〒○○○－○○○○　東京都世田谷区○○○－○○○
電話番号　○○－○○○○－○○○○
証明者職名　○○○○
証明者氏名　○　○　○　○　　印

下記の者は、本職場に在職していることを証明する。

記

フリガナ	コクシ　タロウ
氏名	国士　太郎
生年月日	☑昭和 ☐平成 ☐西暦　○○年○○月○○日　(満○○歳)
採用年月日	☐昭和 ☑平成 ☐令和 ☐西暦　○○年○○月○○日
勤続年数	満○○年

自筆で記入する場合は、消えない黒のボールペンを使用してください。

[注意]　社会人選抜の志願者のみ提出してください。
※本証明書は、志願者が有職者社会人であることを確認するために用いるもので、その他への使用は一切致しません。

※大学使用欄	※大学使用欄

国士舘大学

（Ａ４で印刷し作成）

記入（入力）例

自筆で記入する場合は、消えない黒のボールペンを使用してください。

【志願者記入（または入力）】　　令和○○年○○月○○日

令和９年度
体育学部武道学科

武道活動調書

フリガナ コクシ ジロウ 氏名 国士 次郎	☑男 ☐女	○○○	☑高等学校 ☐中等教育学校 ☐高等学校卒業程度認定試験	☐平成 ☑令和 ○年 3月 ☐西暦	☐卒業 ☑卒業見込み ☐合格 ☐合格見込み

武道活動			
種目	種目名	○ ○	
	経歴	☑平成 ☐令和 ☐西暦	○○年 ○○月から ○○年 ○○ヶ月間
段位・級	段・級	○ 段	
	取得年月	☐平成 ☑令和 ☐西暦	○○年 ○○月
所属	☑学校クラブ	☐その他〔 〕	

※段位・級取得者は、賞状等の写しもしくは証明書の写し（Ａ４判に拡大・縮小コピーのこと）を添付してください。

※所属は、学校クラブかその他をチェックし、その他は、○○会、○○教室、○○道場等、団体名を記入（または入力）してください。

競技歴	実施年	大会名	個人・団体	順位・記録
	☐平成 ☑令和 ○年 ☐西暦	○○○大会	☑個人 ☐団体	優勝

※高等学校３年間で、自分が出場した大会の内もっとも良い成績を残したものを記入（または入力）してください。
※試合等の大会ではなく、演武等に出場した場合も記入（または入力）してください。

活動状況（入力する場合：１行30字×８行以内）

			※大学使用欄	※大学使用欄

p.14 参照

記入(入力)例

自筆で記入する場合は、消えない黒のボールペンを使用してください。

令和○○年○○月○○日

補完様式

令和９年度　出願基準等内容証明書

以下の項目について、すべて記入（または入力）してください。

【志願者記入（または入力）欄】

フリガナ　コクシ　ジロウ 氏　名　国士　次郎	□昭和 ☑平成 □西暦　○○年○○月○○日生(満○○歳)
○○○	☑高等学校 □中等教育学校 □高等学校卒業程度認定試験　□平成 ☑令和 □西暦　9年3月　□卒業 ☑卒業見込　□合格 □合格見込

【教員記入（または入力）欄】

資格・検定または大会名等	令和７年度東京都○○杯　ベスト４（サッカー）		
資格・検定取得または大会等実施日	令和７年　５月　10日	～	令和７年　５月　12日
志願者の成績等 （入力される場合：１行24字×５行以内）	○○杯のレギュラーメンバーとして出場し、 勝利に貢献しました。		
証明書類等の提出ができない理由 （入力される場合：１行24字×５行以内）	公式のメンバー表が提出できない為。		

出願基準①（A）資格・検定について使用する場合は、出願前に入試部へご連絡ください。

上記のとおり証明します。

記　入　日　：　令和　8　年　9　月　30　日

所　在　地　：　東京都世田谷区○○○○-○○○

高等学校等名称　：　東京都立○○○高等学校

電　話　番　号　：　03-＊＊＊＊-＊＊＊＊

証明者役職　：　サッカー部顧問

証明者署名　：　○○　○○　印

入力はできません。手書きで記入、押印してください。

※大学使用欄	※大学使用欄

国士舘大学

記入(入力)例

自筆で記入する場合は、消えない黒のボールペンを使用してください。

様式A

外国人留学生選抜

令和９年度

志　願　書

志願情報

志願学部等		
政経 学部	政治行政 学科	コース 学系 □ フレキシブル (理工学部、文学部史学地理学科志願者のみ)

	氏　　名		国　　籍
英 字 名	JIN	HUASHENG	中国
カタカナ名	キン	カセイ	生年月日（西暦）
漢 字 名	金	華笙	2006年 6 月 4 日（ 20 歳）

学歴　小学校から現在までに通学した国内外全ての学校を記入(または入力)してください(大学・短大・日本語学校・専門学校等を含む)。

学 校 名	国　名	在学期間・修了状況	大学使用欄
上海市第三二小学校	中国	2012年 9月 ～ 2018年 6月	
上海市第三五中学校	中国	2018年 9月 ～ 2019年 3月	
上海市第五六中学校	中国	2019年 3月 ～ 2021年 6月	
上海市第九七高級中学	中国	2021年 9月 ～ 2024年 6月	
上海語学大学	中国	2024年 9月 ～ 2025年 10月	
世田谷日本語学院	日本	2026年 4月 ～ 2027年 3月	
		年 月 ～ 年 月	
		年 月 ～ 年 月	
		年 月 ～ 年 月	
備 考			

日本語学習歴　通学した国内外全ての学校を記入（または入力）してください（大学・短大・日本語学校・専門学校等を含む）。

学 校 名	所 在 地	在学期間・修了状況	大学使用欄
世田谷日本語学院	日本	2026年 4月 ～ 2027年 3月	
		年 月 ～ 年 月	
		年 月 ～ 年 月	
		年 月 ～ 年 月	
		年 月 ～ 年 月	
備 考			

経費支弁計画

経費支弁者：☑ 保護者　□ 本人　□ その他（志願者との関係：　　）

私は、上記の経費支弁者によって、国士舘大学で学ぶ間に必要な学費および生活費等が支弁される資金計画ができています。

記入日　（西暦）2026年 9 月 20日

志願者 署名　金　華笙

※大学使用欄	※大学使用欄

入力はできません。
手書きで記入してください。

志願者の名前を署名してください（記入のみ）。

国士舘大学

記入(入力)例

自筆で記入する場合は、消えない黒のボールペンを使用してください。

令和９年度

志　願　書

様式B

海外帰国生徒選抜

志願情報

志願学部等		
理工 学部	理工 学科	建築 コース 学系 □ フレキシブル (理工学部、文学部史学地理学科志願者のみ)

フリガナ	コクシ　ハナコ	生年月日（西暦）
氏　名	国士　花子	2007年 6月 1日（ 19歳）

学歴　小学校から現在までに通学した国内外全ての学校を記入(または入力)してください(大学・短大・日本語学校・専門学校等を含む)。

学校名	所在地	在学期間・修了状況	大学使用欄
世田谷第二小学校	日本	2013 年 4 月 ～ 2017 年 7 月	
TKYエレメンタリースクール	アメリカ	2017 年 8 月 ～ 2019 年 6 月	
STGYミドルスクール	アメリカ	2019 年 8 月 ～ 2022 年 6 月	
KKSハイスクール	アメリカ	2022 年 8 月 ～ 2026 年 6 月	
		年 月 ～ 年 月	
		年 月 ～ 年 月	
		年 月 ～ 年 月	
		年 月 ～ 年 月	
		年 月 ～ 年 月	

備考	小学校４年次の途中でＴＫＹエレメンタリースクールに転校

※「備考」を入力する場合：1行30字×4行以内

海外在住歴

在住歴	理由
2017年 8月 ～2026年 7月	父の転勤に同伴したため
年 月 ～ 年 月	
年 月 ～ 年 月	
年 月 ～ 年 月	
年 月 ～ 年 月	

備考	

※「備考」を入力する場合：1行30字×4行以内

※大学使用欄	※大学使用欄

国士舘大学

記入(入力)例

自筆で記入する場合は、消えない黒のボールペンを使用してください。

令和９年度

志　願　書

(1/2　次頁に続く)

様式C

編入学・転入学選抜、外国人留学生編入学・転入学選抜

志願情報

志願学部等			選抜制度
文 学部			☑ 編入学・転入学選抜 ☐ 外国人留学生編入学・転入学選抜
教育 学科		コース 学系 ☐ フレキシブル (理工学部、文学部史学地理学科志願者のみ)	出願年次 ☐ 2年次　☑ 3年次

	氏　名		国　籍
英字名	KOKUSHI	JIRO	日本
カタカナ名	コクシ	ジロウ	生年月日(西暦)
漢字名	国士	次郎	2006年 4月 3日(20歳)

学歴　小学校から現在までに通学した国内外全ての学校を記入(または入力)してください(大学・短大・日本語学校・専門学校等を含む)。

学校名	所在地	在学期間・修了状況	大学使用欄
世田谷第五小学校	東京都世田谷区	2013年 4月 ～ 2019年 3月	
世田谷第三中学校	東京都世田谷区	2019年 4月 ～ 2022年 3月	
国士学園高等学校	東京都世田谷区	2022年 4月 ～ 2025年 3月	
大講堂専門学校	東京都世田谷区	2025年 4月 ～ 2027年 3月	
		年 月 ～ 年 月	
		年 月 ～ 年 月	
		年 月 ～ 年 月	
		年 月 ～ 年 月	

備考	

※「備考」を入力する場合：1行30字×4行以内

経費支弁計画　日本国籍以外の志願者は記入してください。

経費支弁者：☐ 保護者　☐ 本人　☐ その他(志願者との関係：　　)

私は、上記の経費支弁者によって、国士舘大学で学ぶ間に必要な学費および生活費等が支弁される資金計画ができています。

記入日　(西暦)　　年　　月　　日　　志願者 署名

※大学使用欄	※大学使用欄

(次頁に続く)

記入（入力）例

自筆で記入する場合は、消えない黒のボールペンを使用してください。

令和９年度

志　願　書

(2/2)

フリガナ	
氏　　名	

様式C

編入学・転入学選抜、外国人留学生編入学・転入学選抜

本学及び学部・学科等への志望理由（入力する場合：１行 33 字×14 行以内）

入学後の学修目標（予定）（入力する場合：１行 33 字×14 行以内）

※大学使用欄	※大学使用欄

国士舘大学

←※前頁の 1/2 と必ず一緒にご提出ください。

記入(入力)例

自筆で記入する場合は、消えない黒のボールペンを使用してください。

様式D

令和９年度

面　接　票

フリガナ	キン	カセイ	生年月日（西暦）
氏　名	金	華笙	2006年 6 月 4 日（20 歳）

志願学部等

政経 学部	政治行政 学科	コース 学系 □ フレキシブル （理工学部、文学部史学地理学科志願者のみ）

最終学歴　※日本語学校を除いた最終学歴を記入（または入力）してください。

学校名	学部・学科等	所在地（都道府県・国）
第九七高級中学	なし	中国

在学期間	2021 年 9 月 ～ 2024 年 6 月
志願理由 （入力する場合： 1行31字×12行以内）	
学修計画 （入力する場合： 1行31字×12行以内）	

※最終学歴が高等学校の場合は「なし」、
大学等の場合は学部・学科等を記入してください。

※ 面接担当者 記　入　欄	氏　名	印	備　考	評　価

※大学使用欄	※大学使用欄

国士舘大学

記入(入力)例

在籍している学校の責任者に作成してもらってください。
志願者本人が作成する書類ではありません。

様式E

令和９年度

在留カード等更新証明書

以下の志願者の在留カード等は ☑ 更 新 中 ☐ 更新予定 です。

志願者情報

氏　　名	金　華筐
生年月日	(西暦) 2006 年 6 月 4 日
在留カード等番号	AB12345678CD

責任者情報

更新申請をする機関名	世田谷日本語学院		
責任者名	瀬田　太郎	担当者名	町田　花子

入力はできません。手書きで記入、押印してください。

※マイナンバーが記載されている場合は、その部分を隠してコピーしてください。

更新中・更新予定の在留カード等　貼付欄

(法務省ホームページより引用)

(法務省ホームページより引用)

●問い合わせ先●

入　試　部

TEL.03（5481）3211

FAX.03（5481）3210

メールアドレス●ad1@kokushikan.ac.jp

ホームページアドレス●https://www.kokushikan.ac.jp

【電話受付時間】

月～土曜日（祝日を除く）：10:00～16:00

※受付時間に変更が生じた場合は、ホームページでお知らせします。

世田谷キャンパス　〒154-8515　東京都世田谷区世田谷4-28-1

町　田キャンパス　〒195-8550　東京都町田市広袴1-1-1

多　摩キャンパス　〒206-8515　東京都多摩市永山7-3-1